京城日報
夕刊 三月十三日(水)
發行兼編輯人 小川三之介 印刷人 殷島宗介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

エルジン自轉車 ELGIN 販賣店ハ各地ニ有リ 發賣元 ツイキ商會

冒頭から堂々廻りか
延びに延ばされた區制審議
どんな結末をけふの衆議院本會議を見せるか

【東京電話】十三日の衆議院本會議は開會劈頭原惣兵衞氏の言論封鎖の動議に對し討論を許すや否やを議題に附し、採決したる後、言論封鎖の動議そのものを採決し次いで武富濟氏の動議を採決し最後に選擧法中改正法律案小選擧區制案の委員附託について採決することになつた、一方水谷長三郎氏の小選擧區制案撤回の動議は事實上効力が發生しないから水谷氏から撤回することになるであらうが、民政黨は飽まで同案阻止の態度を續け出來るだけの策を講じ、最後は記名投票にまで導いても極力阻止しその目的を達せんと意氣込んでゐる、從つて本日の議場は冒頭から數回の堂々廻りがしばしば繰返されるはずである

民政黨幹部會

【東京電話】民政黨は十三日午前十一時院內の幹部會を開き本日の本會議においては出來るだけ合法的に抵抗して區制案の委員附託を不能ならしめること、原惣兵衞氏の區制案が委員附託となるまで一切の動議を許さずとの動議については一應討論を行ふべしと主張し若容れられぬときはかゝる言論封じの動議は議すべからずとの動議を出して對抗するに決した

區制案委員附託後 議長の辭表は正式手續せん

【東京電話】元田議長の辭表は目下田中首相の手もとに預かつてゐるが、清瀨副議長は正式に通附を待つて上奏御裁可を仰ぐことゝなつてゐる、しかし辭表提出となれば直に議長選擧を行ふことゝなつてゐるから通附時期は議事區制案の審議に重要な關係あり、結局同案の委員附託となるを待ち正式手續きを執るものと見られてゐる

辭意堅き元田議長 首相も遂に諒とす
後任議長の選擧は十四日中に行ふ

【東京電話】元田議長は小選擧區制案の審議に際し、しばしば議場混亂を來して一向進捗せず重要法案が山積してゐる關係上、各派領袖とも懇談を重ね朝野兩黨共互讓の精神をもつて圓滑なる議事の進行をはからんとしたが、議事は依然として進捗の模樣なく小選擧區制改正案も十三日持越さるゝに至つた結果、この重大なる時期に政府提出の重大案の議事捗らざるを遺憾とし、潔く責任を感じ十三日夜十一時半院內大臣室において田中首相と會見その決意を披瀝して辭表を提出したが首相の慰留に對しても辭意堅く遂に田中首相もこれを諒とするに至つた、議長は直に議長室に引返し清瀨副議長にもその意を傳達したが議長の辭職は十三日夕刻正式にこれを發表し、十四日中に後任議長の選擧を行ふ豫定である

元田議長語る

【東京電話】十三日午前零時半元田議長は語る「辭職云々のことは今の處何も申上げられない、兇漢來襲の混亂についてはいづれにもう少し互讓の精神がほしかつた、色々骨を折つたがどうにもならなかつた、十三日は疲勞してゐるし登院しない積りだ」

副議長不信任案を政友會から提出せん
◇…結局正副議長の選擧となるか

【東京電報】小選擧區案の審議の引延ばし策の議事として元田議長の辭表提出となつたが政友會では連日の議事遷延は清瀨副議長が故らに民政黨と通謀して議事妨害を援助して居るによるものと同氏の態度につき極度に憤慨してゐるから、十三日本會議開會劈頭副議長不信任案を提出すべしとの論が有力に起こるに至つた、幹部はこれはかへつて議場混亂の恐れありとて躊躇して居るが最近の會合に清瀨副議長に對する不信任案を提出する模樣である

後任議長 島田氏が有力
與黨側の候補者
政友會は新黨側と結ぶか

【東京電話】元田議長辭職の結果十四日頃に後任議長の選擧を行ふ豫定であるが、政友會側としては友黨關係にある新黨側とも諒解の上自黨から選ぶ方針で島田俊雄、堀切善兵衞、岡崎宇一郎、吉植庄一郎の四氏呼び聲高いが島田氏が最も有力視されてゐる、なほ島田幹事長が議長に選擧さるゝことになれば幹事長は秦豐助氏が議會後の役員改選まで暫定的に總裁より指名されることゝなるであらうと

民政黨の候補者
小泉又次郎、森田茂兩氏中より選出せん

【東京電報】民政黨では元田議長が辭職するも清瀨副議長は何等責任なく自ら辭める必要はなきも議局興論より不信任案が出て新に正副議長の選擧あるものと假し、その際自黨より議長候補者を立てて極力爭ふはずで、候補者としては小泉又次郎、森田茂兩氏の中より立てることになるであらう

齋藤隆夫氏說

【東京電報】民政黨は議長候補者として小泉又次郎氏又は齋藤隆夫氏を立てることとなつた

議事進行 十二日の現在

【東京電報】議會の會期も餘す十余日を餘すのみとなつた衆議院は小選擧區制案などにつまづいて政府提出案山積の有樣であるが、十二日現在の議事進行狀態を見ると豫算案九件中本會議通過四、委員會にて審査中のもの五件、治安維持緊急勅令を始め豫備金支出等の承諾案は二十五件中本會議通過十五件、委員會審査中十件で、政府提出法律案は八十七件中本會議通過五十九件、委員會審査中のもの八件、終了十二件委員會付託中のもの八件、議員提出法律案は八十一件中本會議通過六件、委員會審査中七件に過ぎない、一方建議案提出は實に四百八十件內可決八十五件、議員提出建議案は二百七十四件、請願九百二十六件で、採決されたもの四百八十件參考送附百二十件不採擇二件である

南京政府軍 大移動開始
十二日より上流に

【南京十二日發電】上海の戰局急をつげ南京政府は重要軍事機關を十二日朝より浦口に移し昨日と今日とで三千屯級の汽船八隻に兵一萬五千を乘せ、また砲兵隊、タンク隊も上流に向け本日より大移動を開始した

蔣軍腹背に敵
金漢鼎軍寢返る

【南京十二日發電】某方面に入つた情報によれば、江西省西部にあつた第一集團軍第十二師金漢鼎軍は南昌から武漢派に寢返り、武穴附近の十三師夏斗寅軍も態度不明で、九江の蔣軍は腹背に敵を受くるに至つたと

所謂「春窮」例年の通り
大した差もないと本府ての觀測

陰曆四五月の候になると手持食糧を全部食ひ盡くして朝鮮人農民は極度に困窮するので古來『春窮』の語さへ用ひられてゐる位である、特に今年は昨夏の大旱害で收穫皆無の地なども多數あつた所から春窮の度は激烈を加へるだらうと本府および地方廳ではこの春窮を前に充分罹災民の救濟に意を用ひてゐる、本府では先に旱害救濟費として京畿、忠北、全北、慶北、黃海の五ケ道に對し補助、土木、水利、耕地擴張等の補助百十六萬四千六十三圓を補助してゐるが、この補助による事業遂行の狀況及び罹災民の困窮狀態視察のため職員を各旱害地に特派して視察せしめてゐるが、全北地方を視察した阿部屬は數日前歸任したがまだ一部で傳へる如く困窮してゐる事實はないがさりとて放つても置けないので全北では道地方費で困窮民の一部に食糧の支給をしてゐる、また他道においても道地方費又は地方篤志家の寄附により罹災民に金穀を支給してゐる所はすくなくない、これは相當窮狀を收めつゝある、かゝる事情の下にあつて今の所決して飢餓に瀕するが如きことはないが困つてゐる者は相當ある模樣で、たゞ四五月の候を如何に過ごすかゞ問題となつてゐるが、本府の救濟事業に對する補助、地方費の施設、篤志家の寄附等で例年に比しさしたこともなく春窮期を經過するものと當局は見てゐる、なほ本府の補助金支出は左の通りである

京畿	二一四、九一一圓
忠北	一三〇、五九一
全北	一六一、五七五
慶北	三六八、一八〇
黃海	三八九、七六六
計	一、二六四、〇六三

行幸御豫定繰上
英皇子殿下御來朝のため

【東京電報】天皇陛下の大阪、神戸、和歌山方面行幸は五月二十四、五、六日と內定されてゐたが、英國皇子ヘンリー親王殿下御來朝のため三日間御豫定を繰上げさせられて、五月十七日午前橫須賀御出發、十八日大島御上陸、十九日八丈島御上陸、二十一日大阪港御着、二十四日神戸御發航、二十五日潮岬に御上陸、二十七日橫須賀御還幸あらせられる事となつた

經學院文廟釋奠祭

經學院文廟釋奠祭は十三日午前九時經學院大提學鄭萬朝氏司式の下に盛大に擧行せられた、參列者は山梨總督、佐光秘書官、藤原通譯官、渡邊京畿道知事、松浦京城帝大總長、中樞院參議徐相勛氏など數十名におよび、式は莊嚴な古典雅樂にはじまり、就位、行幣、四拜、奠幣禮、初獻禮、亞獻禮、終獻禮、分獻禮、飮福禮、四拜、望瘞禮、撤籩豆、四拜等の順序に行はれ最後に山梨總督の參拜があつて同十時半儀式を了り引續き院內明倫堂において經學院講士鄭萬朝氏の講演があつた

【上】釋奠祭の行はれた大成殿全景 【中】講士 【下】參拜せる山梨總督

學務部長制と授業料値下
京畿道評議會における教育の二大問題

京畿道評議會は議員の出席もよく熱心道政の審議に當たつてゐるが、道評議員の最も意を注いで慎重なる審議振をみせてゐるのは教育問題であり、一日の會議以來道評議會は教育問題の論議をつゞけてゐるが、教育問題についての京畿道評議員は他道のさきがけとなり二つの新しい提唱をなす事となつたその一つは

學務部長制 實現の建議案

であり、これは京城府選出の田中、李四郎兩氏が各道の教育狀態を調査の結果、その必要を痛感し多數議員の賛成を得て提出するものであり、その趣旨は教育は最も重大な問題なるに拘らず、各道學務課の首腦者は異動頻々と行はれ、現に京畿道の如きは高橋學務課長が二年間在職せるを長きとし、多賀、柳生兩學務課長の如きは在職僅々數ヶ月に過ぎず、かくては教育施設の一大支障を來すので、茲に學務部長制を確立し、內務部長級の學務部長をおき教育專門家をこれに迎へて教育の振興普及をなす事は緊要なり、現に內地各府縣とも此の制度により學務部長があるので、これを京畿道にも實現すべく建議するといふので

これは十四日、又は十五日の本會議で同議員が提案理由を說明する事となつてゐる 今一つは

公立普通學校 生徒の授業料

に關する意見書であり、京城選出の孔聖學氏外十五名の提案で十三日午後一時開會の第十三日本會議に上程されるが、その趣旨は現在普通學校授業料七十錢は高きに失し、教育普及の本旨に反するので、國庫補助と地方費補助の增額により授業料を四十錢に低減せよといふのである

この二つの教育問題はその成り行きを頗る注目されてゐる

學士院受賞者
十二日決定

【東京電報】帝國學士院本年度受賞者は十二日の總會において左の如く決定をみた、

恩賜賞
京都帝國大學地質學教授 志田順
(地球及地殼の合成並に地震動に關する研究)

帝國學士院賞
神戸海洋氣象臺 堀口由己
(極東颱風論)
田邊尙雄
(東洋音樂の研究)

東宮御成婚記念賞
東京帝大教授醫學博士 二木謙三
同 高木逸磨
大阪醫科大學教授 谷口腆二
東京帝大教授 大角眞八
熊本醫科大學教授 石原喜久太郎 太田原豐一

派遣軍の論功行賞
資金諒解成る

【東京電報】山東出兵の第六、第三兩師團其他各部隊の將卒約四萬に對する論功行賞資金の問題は陸軍當局の要求の巨額なるに反し財源は追加豫算に乏しく經費捻出に困難してゐるので大藏省側と陸軍當局との間に昨年末以來種々交涉がつゞけられて來たが、議會も餘す期もいよいよ切迫したので十二日院內において陸軍大藏兩當局協議の結果

一、年金、一時金等の資金の內五百萬圓は交付公債によること
二、現金交付の六、七十萬圓は陸軍省に於て支出すること
三、右公債の利子二十五、六萬圓は追加豫算として要求すること

に意見の一致をみた、よつて政府は右追加豫算および交付公債發行に關する件を近日中に議會に提出することに決した

辭令(十二日附)

正三位勳一等侯爵 朴泳孝
朝鮮總督府中樞院副議長被仰付
朝鮮總督府鐵道局書記 國吉淸
同 勳七等 楠信一
朝鮮總督府道書記 廣田隆治
同 田邊參郞
任朝鮮總督府鐵道局副參事 敍高等官七等
朝鮮總督府鐵道局技手勳八等 佐藤專太郞
朝鮮總督府鐵道局技手 陸軍步兵少尉正八位 妹尾正能
同 石野友次郞
同 松野正志
同 今井修二
本府道警視正七位 具滋璟
任朝鮮總督府郡守 敍高等官六等
全羅南道靈巖郡在勤を命ず
本府林野調查委員會書記 本府林野調查委員會委員 全晟儁
任朝鮮總督府郡守 敍高等官七等
全羅南道康津郡在勤を命ず
本府郡屬 吳永鎬
任朝鮮總督府郡守 敍高等官七等
全羅南道珍島郡在勤を命ず
本府郡屬 朴東鎬
任朝鮮總督府郡守 敍高等官八等
全羅南道長城郡在勤を命ず
本府屬兼本府道事務官 金亨默
任朝鮮總督府郡守 敍高等官八等
全羅南道莞島郡在勤を命ず
求禮 本府郡守 朴庸燮
全羅南道光陽郡在勤を命ず
羅州 本府郡守 安國哲
全羅南道順天郡在勤を命ず
珍島 本府郡守 南廷學
全羅南道和順郡在勤を命ず
海南 本府郡守 安秉春
全羅南道長興郡在勤を命ず
光陽 同 金榮濟
全羅南道海南郡在勤を命ず
順天 同 白興基
全羅南道羅州郡在勤を命ず
長興 本府郡守 朴勝源
全羅南道咸平郡在勤を命ず
咸平 同 趙尙鎬
全羅南道靈光郡在勤を命ず
和順 同 吳光殷
全羅南道長城郡在勤を命ず
副領事正七位 楊在河
任朝鮮總督府郡守 敍高等官六等
全羅南道光山郡在勤を命ず
本府道技師 桝場定吉
同 江藤發公
本府道技師 陸軍輜重兵少尉 小林求吉
本府道技師 山本榮
兼任朝鮮總督府道技師林業試驗場技師 敍高等官四等
本府道技師 碇石勝
同 綠川敏
同 淺野力
大谷勉
兼任朝鮮總督府林業試驗場技師 敍高等官五等
朝鮮公立女子高等普通學校教諭 瓜田佐吉
任朝鮮公立女子高等普通學校教諭 敍高等官七等
補全州公立女子高等普通學校教諭

神宮參拜(十二日)

總數三五二人▲內地人二七一人▲朝鮮人七人▲歐米人二人▲團體京城修養團三十人▲前年度總數四六四人

人

◇久保忠雄氏(鎭海參謀長)十三日午後十時退城鎭海へ ◇新井類之助氏(鎭海要港部機關大佐)同上 ◇淸水勝一氏(同主計長)同上
◇笠神志都延氏(本社主筆)十三日朝鎭海へ
◇兵頭事務官(內務局地方課)大邱に出張中の所十二日夜歸任
◇大津山兵藏氏(京都太秦署長)十三日朝入城、十四日退城の筈
◇坂本俊資氏(大邱實業家)十二日夜入城天眞樓へ▲能見愛太郞氏(朝鮮無盡旋社長)十三日朝同上▲伊知地四郞氏(平壤海軍鑛業部長)同上▲桝田次郞氏(佐世保經理部長)同上▲山中政元氏(軍需局第二課長)同上

あすの天氣(14)

低氣壓は日本海北部に去つたが支那北部の高氣壓は稍勢を得て朝鮮北部に強く朝鮮全般は西寄の風が吹き昨日強かつた東岸及其他も一般に晴朗となり天氣は良いが外氣は稍冷たく三度內外

豫報	晴一時曇
氣溫	十三日正午 三・七(攝)
	十二日最低 零下五・二(攝)

妖鬼流血錄 (第三面に掲載)

世界の家庭常備藥
一を聞いて十を知る賢人と言ひ……一を持つて十病を治する良藥と申します。メンソレータムこそ眞の家庭常備藥であります
メンソレータム

(1)あれ止 (2)外傷一切 (3)白粉下クリーム (4)火傷 (5)神經痛 (6)毒虫蚤蚊の口跡 (7)鼻かたる (8)美肌 (9)陽まけ (10)剃刀あと
定價 二十五錢 四十五錢 九十錢 一圓八十錢

黎明の置屋を脅かす 說教氣取りの怪盜現はる
今曉、南山町の辰中席へ 悠々押入つて一仕事

十三日午前四時三十分府內南山町一丁目十三番地藝妓置屋辰中席方に一名の覆面强盜が押し入つた しかも街ではもうそろそろ目ざめやうとする時刻、大たんにも板塀をのりこえて裏庭に忍び入り、裏戸を押しあけて同家裏庭に面接せる四疊の間に侵入、同居間の据ごたつに就寢中の同家主人平井とく(五〇)を揺り起したのでとくはびつくりして聲を放たんとすると、曲者は矢庭に懷中電燈をてらしつけ『靜かにしなさい』と低聲で脅しながら『顏を上げると短刀がものをいひます』と八寸餘の短刀を鞘入りのまゝ平井とくの面前に突きつけ『金をお出しなさい』とおどしつけた、とくが『十五日が支拂ひで、今は家にはすこしの金もありません』と答へると曲者は輕く笑つて聞き流しながら『どこでも同じ事をいふものだ』とあたりを見廻し『それではしらべて見るから顏を蒲團の中に突き込んで居なさい』と短刀をガチャつかせ懷中電燈をパッパッとてらしながら、簞笥や長火鉢、茶簞笥のひき出しをひらいてゐたが、その際にとくは懷中してゐた十二日の支拂の三百餘圓の金を股間に隱し、小錢を財布に入れて床下に置いた。しばらくして曲者は奥の間から手提金庫を持つて來て『あるだらう』と輕く金庫を叩くのでとくは『支拂は十五日ですから何も入つてゐませんが小錢がありますからこれでよければ』といつて床下の財布を渡すと、曲者は該財布の中をあらためて見て『たつた二圓ですか これぢや餘り少なすぎる』といつて再び簞笥や鏡臺の引出を調べてゐたがやがて立上がつて『長いこと お邪魔しました又御厄介になりませう』と捨ぜりふを殘したまゝ二圓二十四錢入りの財布を懷中して同五時半頃裏戸からほのぼのと明けかけてゐる朝まだきの街に姿をくらましてしまつた

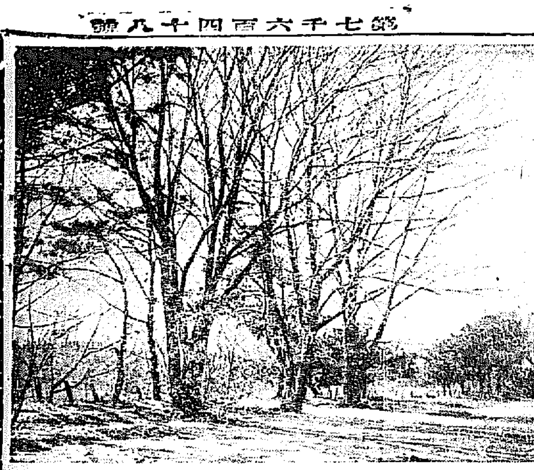
證據一つ殘さぬ 大膽極まる犯行
犯人は事情に通じたものか 本町署總動員で搜査

急報に接した本町署よりは司法主任以下係官ほか刑事二名現場に急行、搜査をなすとともに犯人は遠くに逃げずと見當をつけ直に非常線を張つて嚴探中であるが、犯人は同家の事情をよく知つてゐるものらしく、その侵入ぶり及び恰も十二日の支拂日を目當てに押入つた點から、案外近くに居るものと見てゐるが證據品は一つもなく、被害者平井とくも終始顏を蒲團の中に突き込んでゐたため犯人の人相も同人からは知られず朝鮮人か內地人かといふ、問に對しても平井とくは『朝鮮人ではなく內地人です』と答へる事も出來ぬ有樣でたゞ內地語の巧な點から內地人と想像しうるだけで、こゝ二、三日中に擧がらなければ犯人逮捕は可成り迷宮に入るものと思はれてゐる。

不平を言ひつゝ 澁々と退却
奥の間を隈なく家搜し 平井とくさんの話

平井とくは語る

いつも午前二時頃床につくのですが寢てから三時間もたつかたゝぬかの時分です、誰か起こすので 目を 醒すといきなり懷中電燈の光りと『靜かにしなさい』といふ聲が聞こえて來ました、强盜に入られた時は氣を落ちつけて靜かにするがいゝと聞いてゐましたので、その人のいふ通り靜かにして居ました。强盜は簞笥や机のひき出しをあけたり容の金庫をもつて來て『鍵をかせ』といふので『鍵はありますが金庫の中は空です』と答へまして男が奥の間に行つて家さがしをしてゐる間に私は十二日支拂で家の者が働いて來てくれた三百圓の金をかくしてしまつたです强盜は二圓二十四錢の財布をふところにして『金くないなア』といつて 出て 行きましたほんとうに神樣中の幸でした。今後家の者にもよくさとして戸締を嚴重にする覺悟します



二人殺しの重大犯人

【安東縣發】去月二十四日夜七時頃において警官によつて六名の支那人匪徒の現行犯を逮捕、八百圓の現金その他の證據品を押收、安東縣において取調べ中であつたがその中匪首は安東縣城隍生れ安東縣二番通一丁目十一番地の居住吉洪吉(二〇)王洪喜(二〇)の二名は馬賊であることが判明したが王洪喜は最も兇惡な馬賊の一員で昨年六月頃兄弟で鳳凰城保甲隊員と交遊し同志十名をつのつて小馬賊團を組織し、銃器入手のため鳳凰城保甲隊を襲ひ官兵三人を縛して拳銃十挺および彈藥を掠奪し同九月同地巡警二名を射殺し衣類を奪つて人質一名を拉致し、一萬圓を要求した外同管內を荒し官憲數名に負傷を負はしめ民家より金品を强奪し一先づ解散して銃器は鷄冠山附近の山中に隱匿し機會を狙つてゐたことも判明したので十二日支那官憲に引渡した

居川と松尾はともに有罪
けふ豫審終結の 仁川の疑獄事件

【仁川電話】京畿道高等警察部仁川駐在所主任警部補居川正發(三[illegible])と御用商人仁川新町十一松尾榮藏(三[illegible])とが結託して行つた詐欺事件については二月十三日以來、京城地方法院仁川支廳で豫審中のところ十三日豫審終結決定各有罪として仁川支廳の公判に附さるゝに至つた

賣掛金で飲み廻る
兩店員けふ送局さる

府內本町三丁目田中時計店外交員千葉縣東葛飾郡柏町生れ山田正左衞門(二[illegible])同店員佐世保市白南風町生れ黑田彌太(三[illegible])の兩名は共謀して昨年五月頃から同店の商品賣掛金の時計類を持ち出し、入質或は他に賣却して着服し賣掛代金を詐取して山田は千六百六十圓を、黑田は六百八十圓を新町遊廓の娼妓、しめ奴にいれあげ又は府內カフエーを飲みまはつてゐたことが發覺、本町署に檢擧吉野部長の手にて取調べ中、一段落をつげ十三日檢事局に送致された

拳銃、短刀をかざし深夜を襲ふ五人組
三百圓を强奪父子に重傷 手口は飽迄素人放れ

【釜山特電】十三日午前二時といふ眞夜中、釜山府凡一町の雜貨店へ五人組の拳銃短刀强盜が現れ現金その他約三百圓を强奪し且つ主人その他家族に重傷を負はせて逃走した事件がある

被害者 は凡一町九九二番地に雜貨商を營む松永彌一(五〇)にて同夜はいつもより早く就寢した所二時すぎ表座敷に寢てゐた長男彌太郎(二〇)が雨戸をあける物音に眼をさまして誰何した刹那、覆面した五人の怪漢が飛入り彌太郎に向つてピストルを放ち右眼の上を打たれ昏倒する隙に隣座敷に寢てゐた彌一を布團の上から押かぶせて部屋の中にあつた金庫中より現金百九十餘圓と金指輪その他を强奪し、更に隱し持つた短刀にて彌一を滅多切りとして闇の中に姿を隱したので約一時間すぎてから彌一の妻ツネ子が附近の普通學校へかけつけ釜山署へ電話をかけたので同署直に非常線を張つて犯人の行方嚴探中であるが加害者は逃走する際、同家の **電話線** を切斷するなど頗る素人放れがしてをり何れも巧な內地語を使つてゐた由である。因に被害者は目下草梁鐵道病院にて手當て中であるが生命には別條なし。

大金を持つ密輸犯人

【新義州發】全北全州大正町三丁目李龍基(三[illegible])は十一日夜安東縣からモルヒネを密輸して捕はれたが取調べの結果モヒ中毒者と判り、懷中には二百餘圓を所持しをりなほボツボツ密輸するつもりであつたと自白した

同志を集めて不穩の計畫
六名は公判へ 平北の治維法違反

【新義州發】新義州地方法院の豫審に附せられてゐた左記八名の治安維持法違反事件は十一日豫審終結し

▲新義州老松町朝鮮日報記者安東珍(二七)▲同府外光城面同記者宋昌雄(二五)▲同府內清竹町共益社員金聖森(二八)▲同老松町印刷工鄭世瑞(二六)▲同町室林業雇員張昌浩(二[illegible])▲同若竹町洋服工金運善(三三)

の六名は公判へ、新義州府高成長(三〇)同榮町印刷業田得鉉(二五)の二名は各免訴と決定した安東珍は露國に三年ばかりゐたことがあり、共產主義に興味をもち解放運動を目的とする團體を組織、大衆運動を試みんとし昨年十二月盛觀會の名義で三十餘名の青年を集め種々不穩な思想を吹き込み、本年二月一日新義州青年同盟なるものを組織すべく密議し、安東珍は自分執行委員長となり各部長を任命して凝議を擔當青年部隊を共同戰線に決り、分散的より集中的に突入せんとして屢々委員會を開催し、目的の實徹に努めてゐたのを新義州署に檢擧されたものである

京城異聞

三福樹の誘惑 【三】
使節洪良浩が持ち歸る 老木に殘る美談

彼岸がすぎると花見にもあるまい『櫻咲く春は花見の牛耳洞』も人々の口からあらその奥にヨイショ粹な聲しめのよあら聞こえますよ、またさかせて散る櫻』とは京城附近の櫻の名所を誇つた歌謠である、府內での櫻の名所は奬忠壇、昌慶苑、勤政殿、昌德宮などあるが何れも若木で昔からあつた譯でない。これらは明治四十年頃から移植したものである、たゞこゝに不思議なことには現在の總督府病院裏にある京城帝大病院構內の櫻の老木こそは、朝鮮に二百年以上を經過したもので、京城における最初の櫻であらう。これを以てみるに京城にも古くから櫻のあつたことがわかるが、これは果して何人の愛玩によつて植栽せられたものであらうか、またこの苗はどこから運ばれたものであらうか、それは極めて興味深いことであるまいか。

◇

京城醫專病院構內は、昔景慕宮と稱し莊獻王の靈殿のあつた跡である。またこの王子の正祖王は至孝のほまれ高きお方であつたから、當時評判となつてゐた櫻の木を多分牛耳洞からお取寄せになり、靈殿をお慰めになる心からこゝに移植せられたものであらう。何んとなれば牛耳洞にある櫻とはその樹齡同一時であるからである。

◇

さて牛耳洞の櫻は何れの時代に何處から移植されたかといふに、それはいまを去る二百年前朝鮮の洪良浩といふ人が肅宗英祖代の使臣に隨つて內地に渡つたみぎりその櫻がいたく意に入り、珍しく腕を打つたので櫻の苗木を內地から買ひ受け、牛耳洞に移植したのが朝鮮へ櫻の嚆矢である。

◇

殊に面白ひことは朝鮮では櫻のことを三福樹と稱してなかなか珍重してゐることだ、これは花を見、果實を喰ひ皮は弓にまくなどいろいろと用途の多いことからかくは名づけられてゐる。

◇

內鮮ともに老木にからまる傳說秘話はいろいろあるが府內における老木で珍奇なものはまづ何をおいても白松であらう。これは支那のみにある珍木で北京の宮殿には數多く植られてある。植物學上では學名をピナスブンゲナと呼び唐松、または白骨松とも呼ばれてゐる。この木の特徴は芽生えてから二十年といふ間は普通の松木に異らず、その色も幹は同じであるが二十年後からはそろそろと白色となり、お化粧したやうに美裝せられてゐる實に珍奇な松である。これが朝鮮へ渡來したことは當時支那との使節往來の頻繁から移植せられたものであらう。現在この白松の所在地は昔の兩班が居住した場所に見受けられるが兩班は當時支那との使節等に當たつた要人であつたから多分彼等の手で移し植られたに違いない。府內では鍾路通東拓舍宅內の樹齡六百年をはじめとして七ケ所に現存してゐる(寫眞總督府醫院裏にある櫻の老木)

京城タクシー
途中何回降りても往復しても三哩までは一圓均一 メーター附で最も安い
電話本局一〇四〇・二七四四

日獨競技の出場選手決る
知名の人達ばかり 我選手は苦戰か

【東京電報】今秋十月五、六日に擧行の日獨競技に出場するドイツ選手は左の如く種目と共に決定十二日發表されたいづれも昨夏のオリンピックに出場した知名の選手であり、我選手は相當苦戰を免れまい

競技種目

トラック九種目(百米、二百米、四百米、八百米、千五百米、五千米、一萬米、高障碍四百米、リレー、瑞典式リレー)

フイールド八種目(走幅跳、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投、槍投、鐵槌投、圓盤投)

獨逸側出場選手

▲短距離
ケーリツヒ 百米 十秒四 / 二百米 二十秒九
ヨナト 百米 十秒六 / 二百米 二十一秒八

▲中距離
エンゲルハルト 五百米 四十七秒六 / 八百米 一分五十一秒八
ノイマン 四百米 四十七秒九
ペルツアー 四百米 四十九秒五 / 八百米 一分五十二秒二 / 千五百米 四分四秒二
ストルツ 八百米 一分五十七秒四

▲高障碍
トロスバツハ 十五秒二
スタインハルト 十五秒

▲投擲
ヒルシエフエルト 砲丸 十六米〇四五 / 圓盤 四十五米六四
パウルス 圓盤 四十七米五二

▲跳躍
メーヤー 走巾跳 七米五四
ペツツ 走高跳 一米八八

鴨綠江の流氷始まる

【新義州發】平北鴨綠江流域の新義州附近の鴨綠江は、すでに流氷し鴨綠江三道溝頭との交通杜絕するに至つたが、新義州附近もここ二三日中には流氷を見る模樣である

水產俱樂部創立を了る
會長は前田子爵

【東京電報】水產俱樂部創立總會は十一日夜赤坂三會堂で擧行され十五幹事を指定して會長の選任を一任したが、會長には貴族院議員前田利定子就任のはず

白完爀氏祝宴

御大典に際し金杯御下賜の光榮に浴した白完爀氏のため京城官民有志發起の祝宴を十二日食道園で開催した出席者百二十餘名におよび盛會であつた

大阪本場所初日取組

【大阪電報】東京相撲の大阪本場所は十四日より晴天十一日間打つが初日取組左の如し

(開月 常陸島) (晴の海 白岩) (東關 和歌島)
(古賀ノ浦 信夫山) (吉野山 錦岩) (朝響 出羽ヶ嶽)
(男女川 若常陸) (太郎山 天龍) (眞鶴 常の花)
(朝光 若葉山) (清瀨川 荒熊) (寶川 山錦)
(錦洋 玉碇) ([illegible]) (能代潟 外ヶ濱)
(劍岳 大ノ里) (豐國 新海) (大蛇山 常陸岩)
(宮城山 常陸嶽)

人參湯

▲いくら子供がほしくても一人も生み得ない夫婦があるにこれはまた珍しい一度に三人の子供を生んで母子共に健全といふおめでたい話▲豫て姙娠中の大邱府內東城町二丁目大邱印刷會社支配人眞木重三氏夫人千代子(三[illegible])さんは▲九日午前二時頃産氣づき同四時頃までに玉のやうな男の子を三人も生んだ▲最初生れた小供は目方五百五十匁次ぎが五百匁、最後が四百八十匁でお産の經過頗る良好で母子とも元氣でピンピンしてゐる

小火二件

▲十二日午後十一時十三分頃東大門外昌信洞一三〇安發萬から發火朝鮮瓦葺平屋一棟一戸半燒、同二十三分鎭火した原因は溫突の焚口の不仕末から損害約五十圓▲十二日午後一時十分府內笠井町三一崔德鎬方から發火、朝鮮建平屋藁葺屋根のみ少々を燒き、即時鎭火した、原因は煙突の飛火より損害約三圓

梨の害虫驅除に
各藥劑の比較試驗
イマヅ殺虫劑が第一位

梨の栽培地奈良縣生駒郡平端村、大阪府北河內郡九ケ莊村字神田並に大利にて、梨の害虫驅除に對しイマヅ殺虫劑、硫酸ニコチン、砒酸鉛、デリス劑の四種の殺虫劑に就き、三ケ年引續き實地試驗を行ひたる結果、三ケ年を通じてイマヅ殺虫劑は收穫に於て、又虫害の有無に於て第一位を占め、他の藥劑は年によりて成績不定なり。此成績により梨の害虫驅除にはイマヅ殺虫劑に優るものなき事を責任を以てお勸めする。尙費用も從來の硫酸ニコチンの約半額で、然も人畜無害で藥害絕無であるから危險の無き事は梨栽培者にとりて一大福音と云はねばならない。

▲理想的な殺虫劑
であるイマヅ殺虫劑は、大阪市東淀川區三國本町に、今津化學研究所を置き、化學研究に沒頭せる今津博士の創製にかゝる。專賣特許藥で、農林省、農業大學、各農事試驗場に於て試驗の結果、現在にては之れに越すものはないと賞讚され、又當業者間に於ても使用せし者は効力の偉大なるに驚いてゐる。特に蝸心喰虫の驅除には最も效果がある。

▲噴霧器原價提供
イマヅ殺虫劑好評に酬ゆる爲左の噴霧器を本劑愛用者へ原價提供す
▲高級家庭園藝用原價金四圓(市價金八圓)
▲高級果樹蔬菜用原價九圓五十錢(市價十五圓半)
▲高級半自動式原價金十五圓(市價廿二圓)
▲高級背負式原價金二十二圓(市價廿八圓半)
右カタログ申込次第送呈す

▲姉妹品
●イマヅ蠅取粉 家庭衛生退治藥として必要
●イマヅ蚊取香 從來の線香より便利でよく效き、經濟的なる蚊取り藥の最優秀藥
●イマヅ芳香油 便所くさみ止、芳香を發し殺菌殺虫の效力、カンフラ油片腦油の二倍以上。
何れも同博士發明の專賣特許藥にて世界的に好成績を呈してゐる。
右イマヅ殺虫劑を初め何れも到る處の商店にあり、若し品切れの時は上記今津化學研究所へ照會。

京日案內

貸室 光化門通(電車停留所前)光化門ビル各種事務所向室料格安御希望の方は電話光一五八八番竹內洋行へ

賣家 土地一五一坪 黃金町三丁目 高級住宅向又は病院に好適 御希望の方は電話本一八三六番 黃金町三丁目久よし旅館

女中 數名入用 本人來談ありたし 京城府本町 浦尾旅館

女中 四、五名入用 年齡十八才以上三十才迄 本人來談せられたし 京城南山町 旅館天眞樓

運送 京城驛前 自動車荷馬車にて貨物取扱ます 運賃は汽車の賃金と同額です 丸山運送店

下宿 を求む中學二年生 家族的に御世話して下さる方御知らせを乞ふ 龍山電話一三五番へ

旅館 向き間數多き家を求む 具付にても可 至急京城日報仁川支局まで御照會を乞ふ

貸家 高壯文化住宅 官吏向 家賃百圓 明治町二丁目 電本一六四六

女兒 生後五十日の女の兒 愛兒家に差上げたし 御申出下されば當方より參上致します

淋梅 專門 京城本町 和田醫院

外務 社員三名採用 京城

毛皮 なめし並に仕立 防虫 染色

貸家

恩給

ほね つぎ もみ

恩給

求貸家

獨占的新職業
僅か二ケ月で電療得學士になれる
▼男女何人にても責任指導す▲

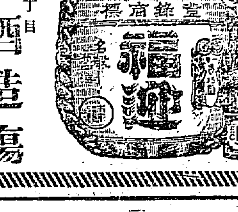
僅二ケ月の自宅獨習で完全に習得することが出來て、卒業の上は全國何處にても極少の資金で自由に開業し得られる多大の收入が得られる……
東京電氣療法研究所 東京牛込區 寺町廿二

少ない子供で樂に暮らせ
避姙相談 郵券封入照會、返信料添附 東京柏木二二六 創始者 小川隆四郎

月經滯り相談
皆樣が無効の品を買はぬ爲めに
●ゴツウ!●ノーシン●
郵券封入照會

ジンシパスタ
難症治療の大革命
木下博士創製 强力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、膀胱炎、腎石症、睾丸炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉効を知れ
詳細說明書進呈
定價 二圓七十錢 四圓五十錢

難波謝恩大賣出し
十四日 十五日
謝恩日には多少にかゝはらず御買求め
の方には御進物を添へいたします
(內地各酒醤油も一割引)
醸造元 京城府本町五丁目 難波酒造場
販賣所 本町電車終點 難波本店 龍山通一丁目 難波支店



鐵道局從事員養成所
京城商業學校
善隣商業學校
京畿商業學校
御指定
李王職 陸軍 御用
京城府旭町一丁目一九六
金川靴店
電話本局二〇六〇番 振替京城一四二三一番

圓熟しきつた田中婦人の肉聲
きのふ第一高女で白楊會の後援協議

京城が生んだ唯一のソプラノ唄ひ手として我樂壇に輝いてゐる閨秀田中宜子夫人（舊姓西澤）は夫君田中榮太郎氏一行の郷土訪問獨唱會を京城第一高女後援會は本社並に京城第一高女白楊會後援のもとに陽春の候たる四月五日京城公會堂で花々しく開催することになつた、宜子夫人は第一高女出身で同校を卒業した大正十三年の春、その記念として一度京城のステージを踏んだが爾來今日まで五年を經ておりその間樂壇に於て充分に天分を發揮してゐるだけ今回の獨唱會はきゝのがせぬものである、宜子夫人來城の報が一度傳はるや同窓生たる第一高女卒業生を中心として白楊會では同夫人の獨唱會を盛大ならしめる爲十二日午後二時から第一高女圖書室に集まつて同形白楊會長、大原副會長その他の役員と共に協議をこらした、かくて獨唱會は樂の中島樂器店に大きなセンセーションをまきおこし各方面からの期待のまとになつてゐる。（寫眞は白楊會の幹事會）

來青閣で美粧の會
十七日朝鮮最初の試み

美粧實演の會が十七日午前十一時から本社來青閣で京城美容學校主催の下に開催されることゝなつた

同校は現在研究生を收容してゐるが本年四月一日から新學期を開講して、本科生の入學を見るので、これを機會に美粧宣附、結髪の實演を廣く紹介しやうとするもので、當日は同校研究生と美容倶樂部の田中なをさん、友近常子さん等が、美粧の實演をなすものであり來青閣の舞臺で、花嫁さんの着附實演から、丸髷洋髪、日本髪の手ぎわよい實演をみせ、美粧全般の奇麗な實演に朝鮮の美しさをみせやうとする試みで、朝鮮では最初の**美粧**の會であり、美しい この集まりは入場無料で、當日は盛況を呈する事であらう

色毛糸の洗濯
醋酸で濯ぐと鮮かに

毛糸も白のそれはよいが、色物は洗濯した後にさめてしまふ場合がありますから、つぎのやうな方法で洗濯いたします。まづぬるま湯の中に醋酸を入れて少々すつぱいくらゐにしたものゝ中に毛糸を浸してのち洗へばよいのであります。醋酸の代用として普通の酢でも效果があります。毛糸を醋酸液に浸したら石鹸液で洗ひます。石鹸は必ずアルカリ分の少いものたとへばアイボリーカラックス等が適當です、石鹸は微温湯で充分にとかしてから用ひなければいけません。そしてやゝ濃いくらゐの石鹸液を生ぬるくして、もまないで揉みながら洗ひます。微温湯の中に毛糸を浸すことは禁物ですから注意せねばなりません石鹸の量は毛糸のよごれの程度によりますし、石鹸の液が消えるやうではまだよごれがある證據ですから、毛糸のよごれが拔けてもなほ泡がたつぷり殘つてゐる位でなければなりません。若泡が消えるやうな場合には更に石鹸の溶液を作り直して再びつかみ洗ひをやりなほします。すつかりよごれが拔けたならば微温湯で石鹸がすつかり拔けるまで濯ぎ出します。そしてしつかりつかんで水氣を絞り、きれいなタオルか、シーツの間に入れて水分を吸ひ取らせます。乾燥させるにはサオにかけず、きつと布の上に置くか、よごれのない所の上にのせて形をとゝのへて風通しのよい處に二三日そのまゝ置いて乾します（東ヰ毛糸部調べ）

疊が汚れた時
◇……漂白の仕方と
◇……汚點の拔き方

新らしい疊の色も暫くの間ばかりの事で次第に清新さを失つて赤茶けてしまひます。それは如何に丹念にふき掃除した處がどうにもしやうはないのであります。しかしそれは藥品を用ひて漂白する事によつて立派に新しくする事が出來ます。すなはち疊表がよごれたならば洗濯ソーダの**稀薄液を** きれいな布にひたしたものを固くしぼつて、よごれた疊の上をよくふいてから、更に少量のベンジン液を混じた晒粉を茶碗一杯位、水二合にとかしたものを刷毛につけ疊の上を拭ひます。それは出來るだけ手早くしなければなりません、そこで乾燥したネルのきれのやうな水氣を吸ひ取りやすいもので、濕氣をすつかりふき取ります、かやうにしますとよごれた疊もすつかり新しい疊のやうに漂白された後、青味を帯びして、大へんきれいになります。それを持續ける爲には、鹽か

充分に乾 いてから何かなめらかなもので、よくこすります。もし疊に油類だとか、炭、その他の塵などがついてゐる時には、鹽を少々まいて擦りますと、疊の中の汚點までもきれいに取り去る事が出來ます。同じ理窟で、疊の表の下敷のよごれて眞黒くなつたものも、微水で洗へば見違へる位の美しさになります（資生堂藥局）

捨丸の防火宣傳
廿日から東亞倶樂部で開演

京城商業會議所防火部の招聘で、來る廿日から六日間黄金町の東亞倶樂部で開演する萬歳の人氣者砂川捨丸は、花柳界をはじめ、レコードなどでおなじみだけに熱狂的な期待をもたれてゐるが、開演中の次ぎのやうな歌詞によつて防火宣傳を行ふさうである

防火宣傳歌（かぞえ唄）

一ツトセ 開けた昭和の御世は有難や 一に道路や、二に防火 三に節約守れく 御注意なされ

二ツトセ 冬は來たかや風はげしゆなる 風呂場や、かまど、七輪、火鉢 若い御方は、御寢室のコタツ御注意なされ

三ツトセ 皆さん人を見れば泥棒と思え 火を見たなら火事だと思え 火事は此の世の仇 敵き

四、ツトセ よそから燒けて來りやぜひもない 火を出しや七代たゝられて 孫子の果まで一生頭が上りやせぬ

五、ツトセ いつも火じまい火の用心 一度見たなら振り返り 二度の氣やすめ三度が大事 火の無い所に烟りはたゝぬ

六、ツトセ 無理な事を云政府やとても 守れと云ふのはみな我々の爲め 雨は天からなみだは眼から 火事は其身の油斷から

七ツトセ 何を置いても火の用心 用心さえすりや火事は出ん 火事ほど恐ろしい者はない

八ツトセ やつと仕上げた身代も 火事出しやたちまちまるはだか 永の苦心も水のあわ

九ツトセ こけない先の火の用心 守れや、防火宣傳を 親が守れば兒も守る 守る宣傳、我身の爲めなり國の爲め

十トセ とうとう油斷で火事が出りや 神や佛で間に合はぬ 早くたのめや消防隊え

來青閣

三月十六日（土）午後七時より
城大卒業記念**講演會**
主催 大學辯論部

三月十七日午前十一時より
美粧實演の會（入場無料）
主催 京城美容學校 京城美容倶樂部

三月十七日（日）午後四時より
清元演奏會
會費一圓 主催 清元同好會
（プレーガイドで前賣す）

三月廿三日より廿五日まで三日間
現代日本畫中堅作家 **第一回展**
主催 朝鮮藝術社

カケセリフ

◇……東亞倶樂部の竹本國夫君が同館をやめた、理由は一身上の都合からだといふ。

◇……世紀おくれのくだらぬ東亞映畫の上映館として同館の人氣はほとんど無にひとしい狀態だつた。

◇……このうちにあつて君の說明人としての存在はせめてもの同館から退のいてゆく客足をとめて居た

◇……同館は竹本君によつて今日まで支持されてゐるといつても過言ではない、君を失ふ今後の東亞は、それは恐らく興味する事が出來ぬであらうとファンからはすでに取沙汰されて居る

◇……久し振に阪妻映畫『近藤勇』をみた、前半はほとんど劍戲の場面で終始して居た

◇……監督犬塚はこうした場面でメガホンを使ふのは不得手らしい、從つて後半までひきつける事が出來ず倦怠で張りあげることを余儀なくせしめられた

◇……これをみてつくぐく感ぜさせられるのは映畫たけはいかに俳優の演技が壺に入つて居てもカメラマンがうまくこれをコントロールしキヤメラが自由に働かねば その魅力は全然うせる事である

◇……要三郎も現在のまゝで進むでゆけば遂にファンからはかへりみられなくなるであらう（今田生）

妖鬼流血録（188）

長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

悲戀煩惱（三）

『おい、お里……』

松吉は、呼吸ぐるしさうな聲をふり絞つて鋭く小里を呼びかける その眼は、烈しい疼痛の苦しみと燃えるやうな嫉妬とのために、物凄いまでに血走つてゐる。

『……』

その眼つきと調子で、小里は松吉の云はうとするところを察したか、一寸眉をひそめる。

『お前まだ兵營さんに未練があるな……、俺ア生まれつき馬鹿だから、お前がかうして親切に介抱してくれてるのが、氣の毒でたまらなかつたんだが、その親切もほんの義理づくで、お前のはんたうの心は兵營さんにむいてゐたんだな……』

一句、一句吐きらして、五臟六腑の底の底から絞り出す、悲痛の叫びだ。

『お止しよ馬鹿らしい……何を云ふンだね……』

志津摩の手前、小里は心もち顏をあからめて、何氣なく打消したものゝ、心の底では、松吉の云ふことが、自分の心の中をあまりにもよく云ひ當ててゐるので、ひやりとした。

松吉には濟まない……とは思ふものゝ、小里はどうしても松吉に對して戀の愛を感じられないのだ いはゞ、兄に對するやうな氣もちで、親しむことは出來る。一心になつての介抱も、兄とか親とかに對するその氣もちでしてゐるので戀とか愛とかいふ氣もちは微塵も浮いて來ない。

志津摩に對する思慕と、松吉の傷痛にほだされたのとで、切り張り長屋を燒け出されて以來といふもの、親切にしてくれる志津摩には仲よい夫婦と見せかけたものゝ、小里の眞の愛は、やはり志津摩に向けられてゐるのだ。末端きのおせんさへゐなければ……もう一度志津摩さんの愛を獨占めにしたい……、小里はこんなことを思つてゐるのだ。

『何とか返事をしねえか……おい小里……お前は俺がいやになつたンだらう……やい お里、返事をしねえか……』

松吉は苦しさうな聲でいふ。いふよりはうめくのだ。

だが、小里は、顏を外向けて、沈默を續けてゐる。松吉にこんな態度に出られゝば出られるほど、心は松吉から離れて行く。

志津摩は腕組して苦い顏をしてゐる。

『やい……、何とかぬかさねえか……』

嫉妬に狂つた松吉は、身をもがいて辛うじて半身起きをうつたと見る、不手を延ばして、小里の袖をつかんだ。

『やい、何とかぬかせ……』

自由の利かぬ體ではあるが、松吉の右手には一心が凝つて、力がこもつてゐた。

『何をするのさ、お止しなさいよ……』

小里はすこし焦れ氣味に、グッと身をひいた。その力と、松吉が一心こめて引張つた力とが合して小里の袖は、襦袢ぐるみ、無慘にもちぎれて、柳襦袢の赤で艶めいた眞白の腕が二の腕まで露に現れた。

『亂暴は止せ……』

志津摩は、靜かにたしなめたが、ふと、小里の二の腕を見ると、『アツ』と思はず聲を出しさうになつたが漸とこらへて、さあらぬ態を裝つた。

小里の眞白の二の腕には、大きな黒子があつた。長い間の同棲生活の中には氣づかなかつたが、今はからずも見た小里の二の腕にはたしかに大きな黒子があるのだ。人間だもの黒子があらうが、痣があらうが不思議はない。だが志津摩はかつて楓八郎とともに駿府へ行つての歸りがけ三島の宿で老乞食小吼久兵衛から聞かされた話を思ひ出したのだ。老乞食の話によつて、楓風の松吉が久兵衛の倅であることは間違ひないとにらんでゐたが、久兵衛の娘で、松吉のためには眞の妹、それがこの小里であることを、今はじめて知つたのだ。久兵衛は、兄妹とも二の腕に異樣の形をした大きな黒子があるといつたが、今見る小里の二の腕に、その異樣な形をした大きな黒子を發見したのだ……。

『松吉と小里とは兄妹だつたのか……』

志津摩はひそかにかう思ふと、口を一文字に結んで、疑問しい松吉の所爲を見てゐるより仕方がなかつた。そして二人が兄妹であることは、決して二人には洩らすまいと決心した。

そこへ、桑原撤八郎が血相を變へて飛び込んで來た。

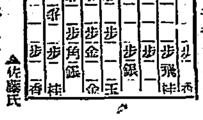
JODK プログラム
三月十四日（木曜日）

午前八、〇〇 ラヂオ體操
同一〇、三〇 氣象概況、各地天氣情況
同一〇、四〇 家庭常識『物事の始まり（終話）』放送部撰
同一一、〇五 料理獻立、日用品値段
正午時報
午後〇、〇五 ニュース
同〇、三〇 家庭講座『春向きの洋服』 向上會裁縫部 遠藤福三郎
同三、四五 ニュース
同六、〇〇 童話『白鳥王子』 方小波
同六、三〇 童謠一、かにの母さん二、ゆめ三、まゝごと四、春の歌五、あんよの歌 清水咲子 伴奏 清水幹三
同七、〇〇 趣味講演『樂聖ベートウベン』 廣瀨操吉
同七、四五 ニュース
同八、〇〇 常磐津『お染久松（土手の段）』 常磐津常磐太夫 常磐津松世志
浪花節 義士外傳『[illegible]星玄番』 [illegible]中齋白虎丸
テノール獨唱 一、ステファン作莊嚴な城 二、ヘンデル作ラルゴ 外 伴奏 ストデーー 李寅善
同九、三〇 氣象概況、翌日プログラム發表、時報
同九、四〇 南鮮短歌 數通
放送舞臺劇 トルストイ作『復活』第三幕 ラヂオ劇研究會 歌手 朴錄珠 朴鐘基
配役順 商人甲 李霞芳 同乙 崔唯一 士官 徐日星 老男囚 朴齊行 老女囚 李虹月 若き囚人 崔海月 マリヤ 徐一波 カチユーシャ 石金星 シモンソン 尹星歐 公爵 朴淚月

將棋新手合（一）

於東京市日本棋院麹町一ノ四 淵邑木將棋所

香落 △六段平野信助（東京）
角落番 ▲三段佐藤利孝（東京）
（圖は四八銀迄の局面）



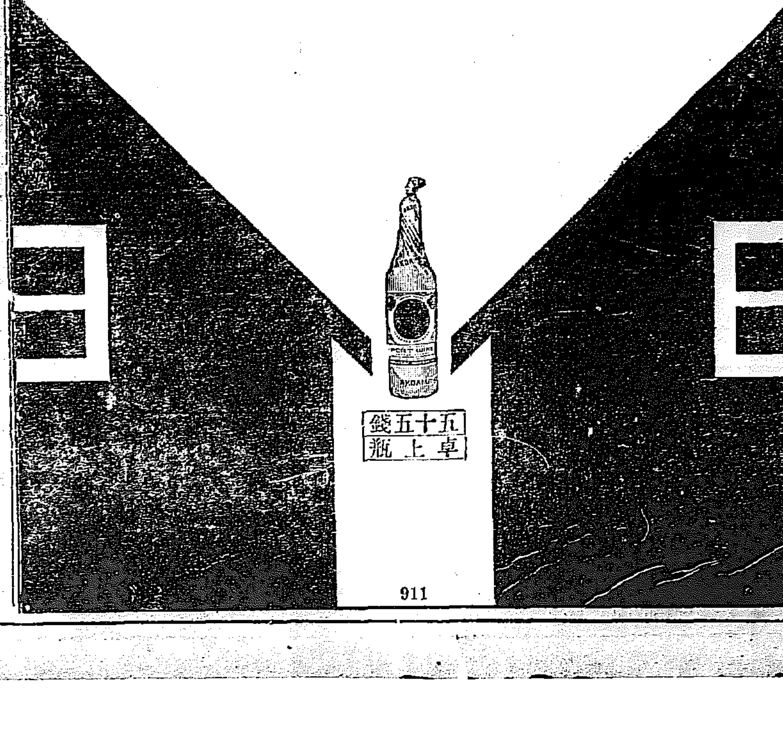
持駒 △平野氏 ナシ ▲佐藤氏 ナシ

△八四歩 ▲七六歩 △八五歩 ▲七七角 △六二銀 ▲七八銀 △五四歩 ▲五六歩 △六四歩 ▲六六歩 △七二金 ▲五八金右 △五三銀 ▲六七金 △七四歩 ▲四八銀 △七三銀 ▲六八角 △四二玉 ▲二六歩 △四四歩 ▲四六歩（以下次號）

精力の時代來る！服めトリカピンを！

びみ じよう ぶどう酒
赤玉ポートワイン

お目覺……食事……さてあ御出勤……わたゞしい事務……あゝ終日たて續けの貴下よ！夜をせめてアカタマに打ち寛がせたまへ！



911

きれいる
◉淋巴腺結核◉

グリグリが首筋あご下腋下等にでき病勢進行すれば膿や痰防漏を生ずる難治に悲觀の方も御心配なさいますな 瘰癧專門藥は人々の好まぬ切開手術の必要なく美貌を害さず何等副作用のないキキメ顯著の丸藥でお陰で美しく治りましたと全快御狀は數へきれぬ和歌山の程澤山ある再發の憂のない責任藥です

瘰癧藥と今大評判 本的治療は早速御服藥相成難病者は

藥一十一日分参圓六十錢 價一冊三日分九圓六拾錢 廿二日分六圓七拾錢 各地御留送料十八錢
大人用・子供用あり（御注文の際同じく必ず年齢記載の事）
化膿性症狀に塗布劑の外用藥もあり一個半・三圓
病者は御來談又郵券添申込あれ内容說明書進呈

本舖▼和歌山市三年阪 瘰癧專門藥院（電話一〇八三番）（振替大阪五七四〇四番）
滿洲特約販賣所 奉天市 ハレヤ藥店

◇無代進呈（非賣品） 圖入說明書（實驗例文集付）
―ハガキで申込次第個人名義で秘密に送る―
東京市芝區西久保明舟町二十六號 電話芝三三三一 振替東京七七三九 東京 新療法研究所
大阪堂島中二丁目六十六號 電話北八二六八 振替大阪五七九九 大阪 新療法研究所支部

特許 ◇眞空水治療法器（一具）金四圓八十錢 送料內地廿錢
◇包莖安全自療器（一具）金四圓 料 殖民地五十錢
◇包莖 は特許包莖安全自療器で無血無痛切らずに立派に治る
◇代金引換希望は（振替說明書附）と注文次第送る代引送料十五錢增

男生殖器弱小に
專賣特許 登錄商標 眞空水治療法器を
實驗者曰く 短日の間に驚くべき發育 性力增進幸福の大滿足

受領せる名譽大金牌

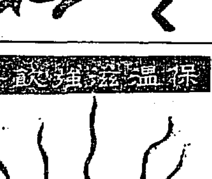
男子生殖器の發育不完全は形に於ての不具であり、機能障害は不能に於ての不具であつて、人にも云へない悩ないことで、男子と生れた甲斐なく一生涯人生の幸福に縁を得ず妻を持つも責任が果せず、物の理屈がつかぬ、法の妙を極め 專賣特許の眞空水治療法器を簡便安全秘密に自分で局部へ使用すると、目前忽ち驚駭すべき眞空吸引力を生じ神秘的エンツンデユング作用を起し、良き血液が盛んに局部へ流集し筋肉を緊張せしめ活力を喚起し

手淫、房事過度、神經衰弱などの爲め衰へたる性的機能は、眠れるもの〻目覺むるが如く遺精、夢精、早漏、陰萎、慢性リン病等も

◇目に見えて復活し、同時に生殖器の發育はメートルにより一回毎に數字的に分り、又生殖器の强健化を基調として日常生活も愉快な氣分になり腦力記憶力も增進し、頭腦明快のある奮發心が起り人生が明るくなる。

◇醫學博士九氏も實驗により本器の效力を證明推奨せられ各學會に於ては審査の結果國より名譽金牌賞を受領せる最新的眞價を有する最も眞面目なる發明器にて、殊に實驗界では誰云ふとなく湧くが如き好評目に高し、早速進んで實驗し、男子の資格を全うし一生の運命を開拓せられよ。

信賴！！
牛キメ本位の服んで効く



くわい 回 → こう 効 さん 散

本劑は神經の痛みを鎭め神經を强ひ丈夫にする藥として殊に卓効なる

齒痛、頭痛は直ちに試みられよ 尚神經痛、ロイマチス等にも最も適當なる優秀良藥なり……痛は急げ……今スグ試ミヨ 試驗タッタ五分間

◇全國藥店にあり 東京 森田製藥所

本町四丁目（電本二一二七七番）
洗練せる 京城荷札
似てと知らずに添ふては見たが 質は異なもの變んなもの

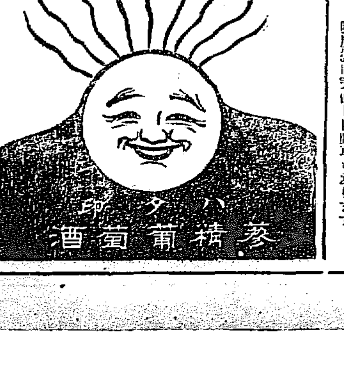
擴張完備のナニワホテル

一昨年新築開業のナニワホテルは四方各位の豫想外の歡迎を受け半年ならずして早くも室數不足の盛況を呈し於茲御客樣の御不便を恐れ昨年春更に隣接地に一大增築起工し擧國一大慶賀記念すべき御大典の佳辰に當り增築部開業の盛運を觀るは欣喜に堪へませぬ獨し和洋完備のナニワホテルは獨特文化的新味を加へ御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意して居ります何卒相變らず御愛顧の榮を賜り度く御願ひ申上ます

大連市浪速町角 ナニワホテル 電話 代表七一六四・事務用長三三四五

特色
一、御室料 自三圓至五圓五十錢 一人室浴室付、便所付
一、各室に私設電話の設備があります 居心地よき五十人迄收容の娛樂室もあります
一、食堂、理髮室もあります
一、浴室八ケ所御家族風呂は御一人三十錢、共同風呂無料
一、暖房裝置完備し自動車もあります

保溫滋強飲料



京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信
入院隨意 普通病室 特別病室 電話本三七八番

本店 京城府南大門通一丁目十四番地 電話光化門長七六〇 振替口座京城二二〇五番
株式會社 漢城銀行
取締役會長 白完爀 專務取締役 堤永市
支店（南大門、東大門、西大門、本町 水原、大田、大邱、釜山 開城、平壤、平壤大和町）

一線の人達から
紐育の生活(五)
殖銀調査課長 守屋德夫氏

いつぞや郎二國目に訪問した時には何やら御自分で盛んに數字を並べて調査を試みておられる。何處かとのぞきこんで見ると『見給へ日本は世界有數の債權國だニューヨーク市場では四億二千萬ドールで第四位の債金國であり、ロンドンでは五億ドルで第一位を占めるといふ債銀である、日本經濟界が兎角日本人の希望する相場にとなかなか乘つて來ないのも無理はないではないか……』と◇山一の大田君の紹介狀を持つて藏務官事務所に既調太郎氏をたづねたが折柄出張中不在であつた。ロンドンの松山氏ベルリンの永井氏等何れも藏務官は異國から上げられた人々だけにわれ〳〵銀行員などには一種親み易い御役人樣ではある。そして訪問したり調査したりすることにすぐ間に合ふだけの資料や材料を與へて與たり手配してくれたりそれは手の届くことおびただしい、それだけに藏氏の不在は殘念に非常な失望であつた。◇藏務官の事務所といふので同じ正金のエクイタブルビルデイングの中に財務官事務所を訪れ財務官の原口氏に會見した。極めて親切に色々のことを話してくれたが、それよりも驚いたのはアルハベツト順に並べられた引出しの中には、日本有數の銀行會社の內容がズラリと明かに整頓されて居ることであつた、その他米國自體の金融事情を知悉するに足る報告が極めてうらやましく整頓せられて居ることであつた。

朝鮮の木材は 自給自足が出來る
が市價は輸入材に脅さる

本年における朝鮮の木材需給狀況は營林廠調べに依ると鴨綠江、圖們江を合し昨年より約七萬八千尺締增加の九十萬四千尺締の豫定である、右の內鮮における民間流筏高も殆ど同額の九十萬尺締あり、又その他の地方より出材されるもの三十萬尺締で、これ等全部の合計二百十萬尺締余の原木が用材される豫想である次ぎに朝鮮における

製材の需要 は過去の實積によると約百萬尺締で、これを原木に換算すると六分止まりとして百七十萬尺締を要し右原木から これを差ひき約四十萬尺締の過剩で、この中に柱、杭木、約五萬尺締、鐵道枕木二十萬尺締を差ひくと殘木十五萬尺締となる、この數字によると朝鮮としては立派に自給自足が出來る譯であるが、滿洲から輸材が侵入するので朝鮮は自然需材が供給過剩となりこれがため生產費以下に下落したりする譯である、なほ滿洲材侵入の反面朝鮮材も內地に移出され又一部は原木のまゝ滿洲に輸出し製材加工されて更に朝鮮に逆輸入するがごとき有樣である

支那關稅が問題
關東廳側の戾し稅で 朝鮮輸入稅賦課は影響なし

今年の關東州方面は例年に比し非常に暖かなため浸失の入込みも早日になる見込で從つて四月末頃からぼつ〳〵流筏を見るべく豫測されてゐるが營林廠今年の伐採は鴨綠江流材で八十余萬尺締豆滿江材で二萬尺締計九十萬尺締の豫定であつて民間側の伐採は百萬尺締以上と見られるため總材は二百萬尺締に上る豫想であるしかして木關稅撤廢並に支那商の輸出賦課を前提としての今年の鮮內材は相當の活況を豫想されてはゐるが、當局者は左の通り觀測してゐる。即ち木關稅は滿洲產を通過した處によると從正に對し四年度一分、五、六年度二分七年度三分になつてゐるがこれに對し關東廳側では滿洲材木商救濟の意味において二分內外の戾稅賦課の意向を有してゐるらしいから鮮に朝鮮側の輸入稅賦課となつても滿洲商者の打擊とはならないであらう。ただ支那側の二分五厘撤稅が實施さるとすれば滿洲材としては四年度において三分五厘、五六年度において四分五厘、七年度以降五分五厘の打擊を受けこのうち關東廳が二分の戾稅特典を與ふるとしても相當の打擊は免れぬ譯であるそれに又特惠關稅撤廢が實現すれば更にこの打擊は深刻化するに至るからその以後における鮮內材の活躍は或は相當注目すべく至るかも知れない、しかしそれとて鮮相場の如何が非常に影響して業界を左右することにもなるからいよ〳〵具體的に斷言することは出來ぬ

殖銀の 春肥資金貸出

春肥の手當て期が近づいたので、殖銀、東拓では肥料資金の貸出を行つてゐるが殖銀の貸出額は約三十萬圓に達し昨年同期に比し若干增額に達した、しかしこれ等は殆ど昨年來以來貸出してゐた向への貸出で、新規取引先の需要はない模樣である

昭和水利 代行契約近し

昭和水利組合の事業計畫は着々進捗し、組合側においては創立委員長および監事理事長決定、東拓會社に代行を依賴することに決定、目下組合創立資金三十萬圓內外の借入手續きを運んで居る、東拓會社においても右代行引受けに決定し代行契約には總督府に內申中で、殆ど近い組合との間に調印代行の契約を締結するはずであるが本月中に契約締結の見込でこの契約の出來次第外部に宣傳する豫定であると

東拓本年度 水利代行豫定

東拓土地改良部本年度の事業計畫は瀝田理事、綾田技師長が具體案を攜へて東上本社と協議中の處左の如く決定した(單位町步)

工事監督代行 安寧水利(九、七五九)馬山水利(三二一)谷城水利(七一三)瑞高水利(九〇〇)合計一萬四千三百八十九町步以上完成見込のもの

東海水利(五七六)長陽水利(五一四)林川水利(六二〇)潤山水利(四七〇)東山水利(一、四七五)黑橋水利(二一四)閑谷水利(六〇〇)翠野水利(三一七〇)龍山水利(二一〇七)世道水利(四三〇)松汀里水利(一、二〇〇)安康水利(九〇〇)府北水利(一、〇一〇)西面水利(一、〇一〇)合計一萬二千三百九十六町步以上

新規着手する分 測量設計代行 五峰水利(五〇〇)昭和水利(一四〇〇〇)鐘城水利(二、〇〇〇)於之屯水利(六、九五〇)合計三萬三千四百五十町步

咸興水利進捗

灌漑面積一萬二千百町步を有する咸興水利組合は漸く諸般の準備を終へ本府に認可の申請書を提出して來た同組合は城川江の流域の肥大な平野を區域內に入れ全鮮有數の大水利組合で總工費三百六十萬圓反當三十圓餘、四五兩年度で工事を遂行することゝなつてゐる本府では努めて早急認可を與へる方針で三月末か四月上旬中には認可を見る筈である

大正水利擴張認可

平北龍川郡內にある大正水利組合の區域擴張は十三日附總督府告示第七十一號で認可されたが、今回の擴張は龍川、義州の兩郡十一ケ面に跨り三千四百九十九町で、これにより同組合は蒙利面積一萬一千九十二町步となつた

三嘉水利認可

豫て出願中であつた平北博川郡嘉東面の三嘉水利組合は八日附認可、十四日附府告第七十二號で公布されることになつてゐる、同組合は蒙利面積六百八十町步、總工費三十四萬圓反當五十圓餘にて工事は一ケ年で終るとになつてゐる

中止中の 西鮮航路復舊

一月以來結氷の爲め中止されてゐた西鮮航路定期船の鎭南浦寄港は十三日入港豫定の朝郵定期船、天安丸、芝浦丸から完全に復舊する見込である。しかし、流氷はまだ可なりあるので浪速航路の小型汽船はなほ入港は當分不可能と見られてゐる

都市條件完備で 火保料率の引下
指定地編入を增す

最近鮮內各地都邑が、市街地の整備消防施設等を完備して來たので、これを理由に京城火保地方會に對して、火保料率の引下げ方を要望して來ており、咸興の如きも同地からの希望もあつて昨年末遂に指定地に編入され、火保料率も一割下してくるむきが多くなつて來た。現に新義州からは同地を指定地に編入方の引下げを見るに至つた。即ち各地の狀況を見ると左の如し

特別指定 京城、仁川、平壤、釜山、元山、鎭南浦、大邱、木浦、群山、鎭海

指定地 大田、新馬山、全州、新義州、光州、咸興

その他の地方は何れも等外地として高率な保險料率になつてゐる、しかし清津、沙里院、海州、裡里、兼二浦など漸次市街地の整備、消防機關の增設などを急いてゐるので何れ近くこれ等の地方も指定地に編入され、火保料率の引下げを見る模樣である

清津府の 火保引下要望

清津商業會議所は、清津府が火保等外地であるため火保料率が嗹高なので、今回京城火保地方會に對して指定地編入、火保料率の引下げ方を要望して來た右は昨年末引下げを希望して來たのに對し京城火保地方會では一度拒絕したのが今回再度の要望を見るに至つたものである。京城火保地方會では慎重なる態度を決することになつてゐるが、同地は殷賑市街地の整備、消防機關の設備等がいちゞるしく改善されて來たので、京城地方會でも同地を指定地に編入すべしとの說が漸次有力となつて來た模樣である

通運國際 兩系で促進
必ず成立の模樣

行惱んでゐる運合問題は吉田委員長が今明日中に歸つてくることになつてゐるので一兩日中に各方面の交涉が再開さるゝものと見られてゐるが、非合同派と運合側との妥協は殆ど不可能視されてゐる從つて運合側は國通、國際兩社の支店並に系統店を中心にして進むことになり、參加運送店は豫定よりも小範圍となるは免れないであらうが、鐵道局の方針としてはこの運合參加の範圍いかんにかゝはらず新設會社に小口扱ひの直營代行を許可する模樣であるしかして荷主側が運輸委員として新設會社に協力することゝなれば諸同非參加店の將來は頗る悲慘なものになりはせぬかと憂慮されてゐる。又國通支店長が合同實現後の自己の地位に對する不安から內心運合に對して反感を抱いてゐると解せられてゐるが、國通の支店長側においてもこれと同樣の空氣は濃厚らしい。しかし、これはたゞ單にあくまで裏面に潛伍する暗流であり表面に持出せる性質のものでないから兩社の方針が變らぬ限り、このために國通、國運の間に齟齬を生ずるやうなことは殆どあるまいと見られてゐる

運送計算の 統一計畫進捗

內鮮間の運送店計算事務統一に關しては先般朝鮮運輸計算會社總會の決議により同會社は內地の國際運輸會社との間に折衝中であるがすでに大體の協定を終り近く正式に契約が成立する段取となつてゐる。そして、この契約が成立した上で兩社間には事務上の細部の打合せをなす必要があるのでいよいよ實施さるゝのは早くとも四月の上旬となる見込みである

全南の肥料入札

全南各郡の肥料組合は十一日前場にて昭和四年度購入肥料硫安五百トン、過燐酸六千叺の入札を行つた結果硫安は日窒、英米、獨逸硫安に落札、過燐酸は大日本人肥の三十過燐酸に落札した、三十過燐酸の落札値は沖仲二圓六十九錢二番札(釜山木下商店)十五過燐酸の入札値より比較すれば運賃諸掛りを十五錢と見るも六千叺では約九百四十餘圓の安といふことになるが各道とも本年は三十過燐酸に非常に買氣が集りつつあることは注目に値するといはれてゐる

◎株式◎
阪地安て 不勢

前場 昨十二日後場不冴の國先、今朝は阪地の小弛みを眺めて人氣引立たず結局不勢に大引せり 京取六十錢安 大新十錢安東新七十錢安であつた

阪地の不變で 全く動かぬ

後場 前場不勢の與先、後場は阪地の殘りなき商狀を入れて人氣余く引立たず結局不冴の場面に終つた

まだ形勢傍觀

議院の態度が稍軟化した如くに見えたので株界は一寸愁眉を開いたが、まだ重要法案が山積されてゐるから最後の五分間に至らねば確たる樂觀も出來ず、從つて各仕手も形勢觀望の消極的態度から脫し得ない狀態である、かくの如くなので賣買の閑散中は大きな相場も望めず開局後新規材料の出現でもなければ活況を呈することはあるまい、但し相當下値に於ては底堅い處を見せてゐるから油斷は禁物であると

興味は納會後

四圍の事情の沈滯で樂觀の觀測入り亂れ相場は全く生氣てはなくザリ安の商狀を呈してゐた併し昨今は稍々安定を解禁は不可能であるし例の混沌たる政界も議會閉會後は安定するであらうと言ふ樂觀說が賣方間に有力となつてゐるから當限の納會に際して賣方は先樂觀に乘替へるであらうから興味は納會後であらうと見られた

京取の安値は 買進むが得

京仁合併問題の再燃によつて京取株は二十五圓臺に猛進し傳り難き形勢を見せてゐたが、其後該問題の解決も相當複雜化してゐるのでさう急に進捗するものでもあるまいといふ觀測もあるので一本調子の昂騰も望めず昨日來から稍軟化し今朝の京取は二十三圓八十錢に低落した、併しこの問題も遠ちに解決しないまでも自然合併の運びは當局の方針が確定すれば遠からう安値は透さず買進むのが得策であらうと見られた

落穗

昨今資金の需要喚散、折角利下げしてもサッパリ効果がないので、銀行屋さん、暇を喞つこと頻▲モット忙しくならなければ商賣はあがつたりだとこぼすこと▲例の郵吉村さん、內外共に評判が惡いので、氣をくさらしてか、大阪での不評判の狀況▲モウ會社に來ないのでせうと社內での噂▲ドウもそうならしいね▲殖銀行員五十名の採用試驗、十二日の京城帝大で擧る▲この日重役總出で、試驗に從り頭▲何しろあんなに偉い人達ばかりで試驗すれば、ヨイのがあるまい、と心配する向きもあつた▲しかし、仲々よいのがあつたそうだ▲殖銀貯金二百萬人の內百五萬人までは殿鮮▲殘は國の基、こゝから來たか

氣乘り薄く 商內全く不申

今朝も阪地が不勢を示してゐるので各仕手共全く氣乘らず商內も閑散の極に達してゐる、うち目立つたものとしては東新に對し正崎の

つよきよわき

株式 今朝阪地の不味を入れて內地株は全然見送られ又京取株もヂリ安となり今前場には二十三圓八十錢に低落した▲更に議院と政府の關係が未だ何れとまつかないので樂觀悲觀入り交じり相場の生氣は全くない▲かくの如くなので賣買の綏るまでは形勢觀望の消極的態度から脫し得ない▲何れとしても大相場の出現は豫言し得ない

期米 議會後であらう如何に寢相場の常態とはいへ毎日五文や十文の動きでは全く氣弱の口癖であるの▲といふて一人變に嫁入人といふ勝手で寄讓つて居る相場である このまゝいつまでも平凡で過ごすものとは思はれない▲殊に當中に就しては空賣が多いといふので相場の踏氣迎は相當に覗遲んで居るとか▲して見ると今後の勝負は地場と容との觸略で一と花咲かず斷序かも知れない

株式(十三日)

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮鐵三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

東新	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前寄	前引
	日		本	日
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日晉 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日晉 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	出來	賣買	
短期	[illegible] 枚	累計	[illegible] 枚
長期	枚	累計	枚
當日	枚	累計	枚

東京現株

銘柄	値
東株新	[illegible]
同銀	[illegible]
鐘新	[illegible]
同銀	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

◎期米◎ (十三日)

小波瀾の後 引際は保合ふ

後場 今朝は又復阪地の三十錢方暴騰から氣配の一轉した後場の見を受けて一寸も形勢を動かし中物二十六圓九錢先限二十六圓五十三錢と前日の止値より十四錢安に寄付きしが小相場で買方の利喰急に節は五十三錢と跳返し二錢方の買進みに四圓五十六錢と更に締め返しと値の戾り見に再び五十二錢と跌落しが阪地の下直りに五十六錢所に保合ふて前場を終つた

阪地の良好に 漸次好轉す

後場 前場引際保合の機先、後場は阪地の良好を入れて先限二十六圓六十錢と前止より三錢高に初

▲仁川

節	當限	中限	先限
前場 (一)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 [illegible] 取組高(石) [illegible] 出來高 [illegible] 累計 [illegible]

◇東京 前場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(八) [illegible] 後場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(七) [illegible]

◇大阪 前場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(十) [illegible] 後場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(六) [illegible] 引アト 六錢

◇兵庫 先限 寄付 止め 前場 [illegible] 後場 [illegible]

◇下關 先限 寄付 止め 前場 [illegible] 後場 [illegible]

◇桑名 先限 寄付 止め 前場 [illegible] 後場 [illegible]

本玉

十三日前場名に於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田三二〇日樂二八〇田中友二七〇京證二五〇古川一五〇田中道一五〇立山一五〇大林一〇〇▲買方金秀一、〇六〇松山六〇洪政三一〇古川一八〇新田一〇〇 大新 賣方正崎二七〇大林二〇〇白樂一八〇▲買方成濟三一〇田中道二四〇 東新 賣方洪政八四〇新田五二〇松山四五〇立山三一〇白井一八〇▲買方金潤八五〇立山六三〇京證一六〇白樂一五〇古川一〇〇田中道五三〇京證二五〇田中友一七〇松山一四〇市川一一〇

今日の手口

捕目買があつたのみで他は小口であつたかくて昨後場の出來高四九〇枚に對し今朝は京取一五〇大新一〇東新二九〇合計四五〇枚であつて三〇枚以上の手口は左の如し

京取 賣方古川一二〇▲買方古川三五〇京證 中道五〇京證三〇松山三〇▲買方正崎一〇〇新田八〇田中二〇立山三〇市川四〇松山三〇

買方は愈々 有野に入るか

先づ今日の相場を米自體の成行きから見ると問題の古米は何所も相當に消化され定期に現れる處はないので古米の値開きが甚しい許りか新米は定期より期近ので古米を受けても當用方面へ直ぐ掛けると云ふ情勢に變つて居る、又見られ新米の現狀に見るも中盤以下の持米は一巡出盤した傾向で產地の賣物迎に從ひ正米は定期より圓高を持續し押近で受渡しても直ぐ掛けると云ふ餘裕が殘されて居る、其他買方唯一の材料となせる在米も弗々減り足に適つて來たなど此邊の伸惱みは只季節柄から起る現象であつて買方としては最早有野に入つたものと觀測せる向が多い

考慮すべき 稍取り商內

阪地と當所の鞘開き三圓四、五十錢は何から探算しても鞘稍である從つて阪地と當所賣ひと云ふ鞘取の商內が最近流行る寸に至つたが果して此の鞘取が旨く行くかどうか頗此の鞘が仕手の威力に依り雙方の無理から來た相場であれば早晚矯め付ることは免れないので鞘取屋も思ふツボに嵌るかも知れない、何分鞘地にせよ當所にせよ正米から打算して割安を叩き買方に依るなら思行つてるので暴騰することは先づ無からう、相當の賣方に依る相場に自然斯の如き現象となつて居る事から推すと鞘取屋の理想通り行くかは疑問である

大阪期米手振

賣方は稲田、昭和、荒野等にして買方は福井、村岡、磯崎等であつた

◎大豆◎ 全部出來不申

◎正米◎

京城 正米は買方が今一段安を見越して買付いて來ないので商內は薄く、相場も前日と同値を保合つてゐた ㊀三等二十五圓七十錢四等二十五圓四十錢地場支米二十四圓五十錢中二十四圓丁度下二十三圓七十錢一等精白二十四圓丁度鮮白米上二十六圓丁度穀上七錢六厘五毛中七錢五厘下七錢二厘

大豆 開山十七圓四十錢長湍十七圓五十錢金汗十七圓三十錢漣川鐵原十七圓五十錢東豆川十七圓四十錢

仁川 ㊀白三等二十五圓八十錢同四等二十五圓五十錢石拔き三等二十五圓九十錢龜尾石拔き三等二十六圓四十錢㊁四等二十四圓二十錢七厘在來籾七錢四厘五毛一等白米㊁印二十七圓六十錢精米組合一等白二十七圓九十錢を唱へ前日より十錢安なるが內地貿行き不良に取引は閑散であつた

大豆 開山長湍鐵原三等十七圓四十錢白川十七圓延烏山水原十六圓四十錢平壽海州十六圓丁度と何れも賣れ不良に次第弱りの商勢であつた

群山 大阪の反動安の報を入れて氣配は軟弱を唱へたが昨日相場叩かれた揚句とて廻米筋に賣物少なく手持筋も安値は賣らず漸く氣配持直し五錢安見當より十錢安にて商內出來丸七三等二十五圓九十錢神力二十五圓三十錢處を唱へて居た

大邱 大阪の反動安に人氣一入悪く氣配も一段安を唱へたが當地手安値買惜みに十錢安見當となり當需品の外商內無く穀良二十五圓

株式現物專門 京城明治町二丁目 大原現物店 電話本局一九三番

期米 誠實 迅速 仁川米豆取引所取引員 竹多柳三郎商店 仁川海岸町 電話 1020 708

鮮內延べ(十三日前場)

地	限	寄付	大引	高値	安値
釜山	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

釜山 現物 角ケ穀良 丸ケ穀良 出來高 [illegible] 石
大邱 現物 穀良都 神力 出來高 [illegible] 石
群山 現物 丸七三等 同四等 出來高 [illegible] 石

◇大阪棉花 前場當限 先限 後場當限 先限 寄付 止め [illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ(十三日後場)

地	限	寄付	大引
釜山	三中	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]
大邱	三中	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]
群山	三中	[illegible]	[illegible]
	三末	[illegible]	[illegible]
	四中	[illegible]	[illegible]
	四末	[illegible]	[illegible]

◇大阪綿絲 前場 後場 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 九月限 寄付 同引 寄付 同引 [illegible]

◇二十五センチメートル

◇鋼平限 [illegible]

◇現物最優等 [illegible]

大阪砂糖前後場 當限 先限 前 後 寄付 大引 [illegible]

大阪砂糖現物 市中在庫 [illegible]

大阪市中外相場 ストリクト ミドリング 同 ブローチ 同 ベンゴール 同 [illegible]

京城手形交換高 十三日 枚數 [illegible] 金額 [illegible]

鎭平銀受渡

安東取引所における三月十三日限の鎭平銀受渡は、賣方儲蓄公司九萬兩、大森一千兩、恒順隆三萬九千兩協盛銀號一萬一千兩合計十四萬一千兩にして、買方は原田三萬兩大島五千兩天利公司一萬五千兩大協二萬四千兩德泰銀莊六萬七千兩合計十四萬一千兩等で其受渡値は一兩に付一圓四十一錢にして總代金は十九萬八千八百十圓であつた

釜山

今朝大阪の三十錢暴落の報を入れて地場延べの惨落に人氣一段と惡化し貯米筋は戾り思ひに賣らざるも、氣配漸く悪く鵬南穀良二十五圓九十錢神力二十五圓六十錢と二十錢安となり三千二百叺の週商內であつた

大阪市中在米高 十三日

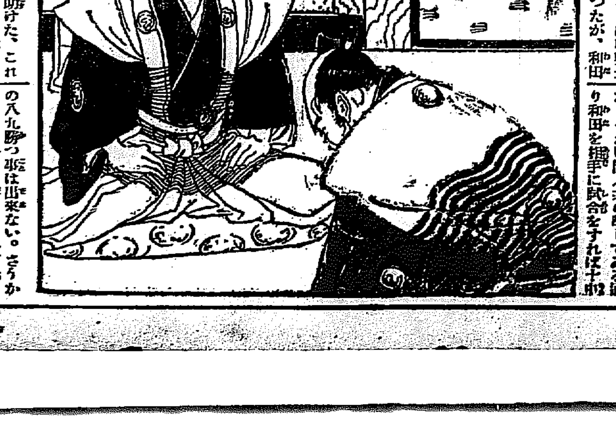
現在高は二百二十一萬八千三百二十六俵と前日は在米高に比較して一萬八千一百四十一俵の增加である

群山廻米報

	玄米	籾
船便	[illegible]	[illegible]
汽車便	[illegible]	[illegible]
牛車便	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

仁川穀物出入(十三日)

[illegible]



後藤半四郎
義人俠勇實錄 (143)
桃川如燕口演 野口紅涯畫

朝見の道場は日毎に繁昌する。すると門人共が〇『おい宮川、どうだら和田先生と朝見先生とどつちが上であらうか』△『さうだナ、拙者の見たところでは朝見先生のほうが上であらう』〇『イヤさうではなからう、おれの見たところでは和田先生のほうが上であると思ふ。それは先日殿樣が西郷寺へお出になつた時に常先生は笹を一槍の下に貫いた、所で和田先生のほうは薗にあるをあざつて居た笹に氣合を掛けたらそれが飛べなくなつてしまつた。やがて氣合を解すと笹は飛んで行つたがこれから推へて和田先生のほうが上であらうと思はれる』△『なる程、さういはれて見ると和田先生のほうが上のやうにも思はれる。イヤ貴公の申す通りだ』〇『それに朝見先生は笹を殺してしまつたが、和田先生のほうはそれを助けた、これから考へても和田先生の名人といふ事がよく判る』などと評判して居る。それを耳にした朝見彌左衛門は『おの〳〵は何を申して居るか、たゞ今和田どのは拙者より上手と申されたが、拙者を擧き、また氣合を掛て自由を奪ふもまさり居ると申されたが、拙者も誰にも出來る、シテみれば拙者としてもまた和田どのに劣ることは無い。それ等を以て上手名人といはれては迷惑だ、餘は一體何のために用ゐるものか、戰場の役に立てんがためであることは、おの〳〵とても存じ居るであらう。如何ほど笹に氣合を掛ることを知つてゐても、戰場の役に立つとは申されまい。笹と人間とは違ふ』〇『御尤もでございます、如何でございます。先生、殿さまにお願ひなされて和田先生と御試合において立ち會ひなされては……そして先生の名人なることを殿さまはじめわれ〳〵共にお示し下さるよう』すると彌左衛門は、それもよろしからうが、いづれが勝ちを得たところで徒らに怨みを買ふに止まり、先づは無益なことである』〇『なる程、それもさうでございますな』といつたが、門人どもは〇『貴公は先生のいつたことをどう思ふか』△『どう思ふかといふてそれはわかつてゐるではないか同家中で怨みを受けるは好ましからざる事、それゆゑ先生は立合ひを望まぬのであらう』〇『アハヽそれは違ふ、どうも貴公は血のめぐりがよくないナ。よくそんなことで生きてゐられる』△『失禮なことを申すな、どうして拙者は血のめぐりが惡い』〇『よく考へてみろ、常先生は到底和田先生にお上ばぬことを知つてゐるから、あのやうな事を申して試合を避けてゐる、つまり逃げを打つてゐるわけだ、それは和田先生にはとてもおよぶまいと思はれる』などいふ、それを聞いて朝見彌左衛門このまゝに捨てておいては自分の名譽にも拘ると大いに神經を惱めました。それは門人共の噂してゐる通り和田を相手に試合をすれば十中の九勝つ事は出來ない。さうかといつて試合を望まねば卑怯者といはれるであらう、何とした者かと頻に思案してみました、すると或る一日彌助は稽古をしてゐる所へ近侍頭の中島甚太夫が殿さまのお使として見えました。早速彌左衛門は應對し〇『お使御苦勞に存じます、如何なる御用にて……』中『このたび家中一般武藝にお出なされたか御用向けられたく、お聞になりました、今後の御試合申しつけらるゝによつて和田藤十郎と御前において試合申付ける、左樣心得なさい、右は殿よりの上意でござる』彌左衛門それを聞くとハツとしました。しかしそれはよろしく御座いませんといつて斷ることは出來ない、そこで彌『御意の趣き委細承知仕りました。御前よろしく御披露下されるよう』中『イヤそのもとの權術は和田どのより主さりをると聞き存じるが、先方も斯道の達人、決して御油斷なされるな』彌『お心添かたじけなく存じまする』甚太夫は暇取つて行く、そのうしろ姿を見送つてゐた彌左衛門は、大變なことになつたと吐息をもらした。門人はそんなこととは知らず門『先生、ただ今お使者がまゐりましたさうで、どういふ御用でございましたか』と聞く。

京城日報
朝夕刊共二十頁
發行兼印刷人　小川三之介
京城府太平通一丁目　京城日報社

小學生の學習全集

高等師範
教授訓導諸先生
監修指導

お父様方 先生方
御喜び下さい!!
新しく編輯され
統制ある廉價な
「學習全集」……出づ!!

一年から、二年から、三年から、不斷の努力、平素の學習、それあつて試驗地獄も突破されます。學習全集は面白く愉快にお子様の豫習復習をさせる爲めに生れました。新學期から教科書が修正されます。新教科書に準據した、新しくて良い『學習全集』をお子様にお與へ下さい。

◎良い學習書こそは
お子様一生の
幸福への第一歩です。

學校では成績優秀の模範生
家庭では良い子供と成る爲に是非お與へ下さい。

見よ！この組織と內容

一年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了
二年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了
三年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了
四年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了
五年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了
六年生の學習全集　修身、算術、讀方、綴方、書方、圖畫、手工、體操、唱歌、遊戲、地理、國史、理科、學習を十卷に收む。　全十册　五ケ月完了

◎一册五十錢（全十册）僅かに五圓
新學期近し、お子様方の爲めに今直ぐ申込み下さい。
……配本は申込順……

內容見本　書店にあり
豫約規定（各學年共通）
一ケ月（二册）一圓・送料十二錢
申込金一圓（最終二册代金に充つ）
一時拂（五ケ月分）全十册
割引四圓七十五錢（申込金不要）

東京神田表神保町
振替東京四五一〇七
小學館

東京出版協會發行
新刊　重版
圖書案內

重版
ローレンツ物理學　全二册
理博 長岡半太郎・理博 桑木彧雄 譯　菊判洋裝 一二〇〇頁 定價上卷四圓・下卷四圓 送料各十七錢
東京九段坂下 振替東京五〇一番　富山房
新學の世界的名著として各國の斯學研究者の間に益されたるもの、わが國物理學界の明徴に必讀の書である。完全に譯出せらる。斯學研究に志すものの必ず讀破すべき權威的良書である。好評重版。

新刊
東京書籍商組合員 圖書總目錄
東京書籍商組合編　菊判洋裝 千九百十頁　定價八圓 送料七十五錢
發賣元 東京日本橋南茅場町 振替東京一〇八番　大倉書店
日本最大の圖書目錄
▲刊行は五年乃至十年に一回、昭和四年版は總頁二千頁を超え二萬餘種の圖書を網羅し著作者別に整然と排列し定價及送料を添記し一見直ちに圖書の所在が判明する。讀書家は勿論、各學校、圖書館等必ず備ふべき寶典である。
—新刊圖書目錄進呈—

新刊
オモトと蘭の作り方
橋本墨花先生著　四六判洋裝 頁數全一部 定價壹圓 送料十錢
東京日本橋 振替東京七番　六合館
庭園の實際家として又萬年青と蘭の研究家として聲名を博せる著者が多年の豐富な經驗を基として之に專門の學術的立場から萬年青と蘭の昔からの秘傳技術を惜し氣もなく披瀝した苦心の珍說多數の挿畫と懇切な說明は十分なる理解へ導く。

重版
落合直文集
落合直文著　菊判布裝 六八〇頁 定價貳圓八十錢 送料
東京神田三崎町二丁目十六 振替東京四九一一番　明治書院
明治文學の先驅落合直文先生の短歌全部と詩及び文章の主要なる傑作を網羅した。明治文學史の貴重なる資料たるは勿論、國語國文の教育のため、現代詩歌の研究のため幾多の暗示と新味を提供して未來の歌徒歌人を稗益すること多大であらう。

新刊
最新學校圖書館總覽
東京出版協會編　四六判布裝函入 頁數千餘 定價五圓 送料拾八錢
東京日本橋區本町 振替東京二八〇〇番　株式會社 寶文館
本書は文部省圖書館の最近調査に依る全國各大學中女實業學校小學校補習學校青年訓練所幼稚園特殊學校圖書館の總べてを網羅し其の內容の正確にして整備せる事は他の類書を駆逐して我國唯一のものである官廳及好個の正に必備の書である

新刊
體育と競技
東京高等師範學校
大日本體育學會編輯　每月一回發行　定價四十錢
東京小石川區大塚坂下町 振替口座東京二八〇九番　目黑書店
本邦唯一の運動指導書
數多ある運動雜誌の中で本書の理論の常に優秀にして本邦體育の先驅をなす所以は全國一流體育家選手の責任ある執筆によるもので特に學校體育についての本邦唯一のリーダーである。

新刊
國語法概說
安田喜代門著　菊判布裝 三四六頁 定價貳圓參拾錢 送料十七錢
東京神田區表神保町 振替口座東京二八〇九番　中興館
▼高等程度の日本文法の研究を論述したもので、現に高等學校の教科書にも使はれて居る。▼文檢の受驗者は文法研究の新味に觸れ、新知識を得るために必讀の要がある。▼多くの受驗者は新知識の缺乏の爲に合格し得ぬさうだ。

新刊
近代國文學の研究
前島春三著　四六判上裝 三六六頁 定價貳圓五拾錢 送料十八錢
東京小石川白山 振替東京六七一八六　武藏野書院
從來の國文學研究やその研究法に多大の不滿を抱ける事多年であつた著者が、苦心努力の末やうやく見いだされた處の研究法によつて研究されたものゝ一端をこの度本書によつて發表されたもの。これまでの研究に飽滿された諸氏の一讀を乞ふ。

重版
思想問題研究
文學博士 深作安文著　四六判布裝 三三〇頁 定價壹圓五十錢 送料八錢
東京市神田區北神保町 振替東京二六九一　山海堂出版部
思想問題の研究は先づ外來思想の理解より始まる。理解ありて次に之に對する國民の態度が極まる。而して其所に赤化の防止も思想の善導も理論付けられる。本書は外來思想の大綱を紹介し之に深刻なる批判を下したるもの敢て識者に一讀を慂む。

新刊
新外國地圖
教育 下田禮佐著　菊判洋裝 八六頁 定價壹圓六十七錢 送料十六錢
東京市九段坂下 振替東京五〇一番　富山房
その內容に於ても印刷に於ても、現在行はれてゐるこの種出版物の最も高の水準を具現したもので、政治軍事宗教産業交通等はもとより、地形地質のすべてが一目瞭然たるものがある。體裁至便、あらゆる家庭に備へて日常の顧問たるもの。

重版
西洋哲學史要
文學博士 波多野精一著　菊判洋布裝 三七〇頁 定價貳圓參拾錢 送料十八錢
東京市京橋區銀座一丁目 振替東京二一九番　大日本圖書株式會社
第七十一版新裝覺。本書は哲學の淵源ミレートス學派に筆を起し古代中世近世の思想の要綱を顯げて遺す所なし而して著者の平易簡明、明瞭暢達にして洗練されたる文章は世已に認むる所にして在來の蕪雜晦澁な類譯物とは大いにその撰を異にす。

新刊
生物學通論
理學博士 大島正滿著　菊判洋裝 五四六頁 定價參圓八拾錢 送料二十七錢
東京九段坂下 振替東京五〇一番　富山房
本書は自然科學を學ぶ學生諸君並びに生物學通論を擔當する教員諸子の好伴侶たるのみならず、社會問題、思想問題を取扱はるゝ人士に取つても必讀の書である。敢て江湖に推奨する所以である。好評重版
—新刊圖書目錄進呈—

新刊
數學講座
理學博士 中川銓吉監修　菊判洋裝 二五〇頁　每月會費金壹圓 送料六錢
東京市神田北神保町 振替東京八一一五番　弘道館
三月新開講
內容の充實全備世臣に定評ある第一回豫約終了
今回第二回新會員大募集す
詳細は內容見本御申越次第進呈
會費僅に壹圓（申越金免除す）

糸左近先生著　好評第十五版
改版增補
素人診斷學
東京神田今川小路 振替東京八四三四　金剌書店
病氣の診斷は醫者の役目であるが一々醫者へ駈附けるのも億劫だ。本書が有れば素人でも一通りの心得ができ輕症な手當治ができ急症でも必急の手當に狼狽しないのみならず豫め思ひを未然に防ぐ心得も執れてどんなにか重寶であらう。
三六判布裝 三五四頁 定價貳圓 送料十六錢

男女學問病
糸左近先生著
訂正第七版 青年期にある男女の侵され易い病氣を說明して其の病狀や療法豫防法を述べ殊に學生諸君の有爲な前途を取返のつかぬ羽目に陷らせぬよう健康法の から諄々と說いて注意を促してゐる。
三六判 一〇〇頁 正價五拾錢 送料四錢

現代支那語講座

會員募集
全十卷
漢字の素養ある人には現代支那口語文の讀解は容易なり
現代支那の文藝思想に直接せんと欲せば、本講座によりて組織的に支那語を學ばれよ。講師は斯界の最高權威を網羅し、講述は如何なる初學者にも平易明快を極む。

內容見本進呈

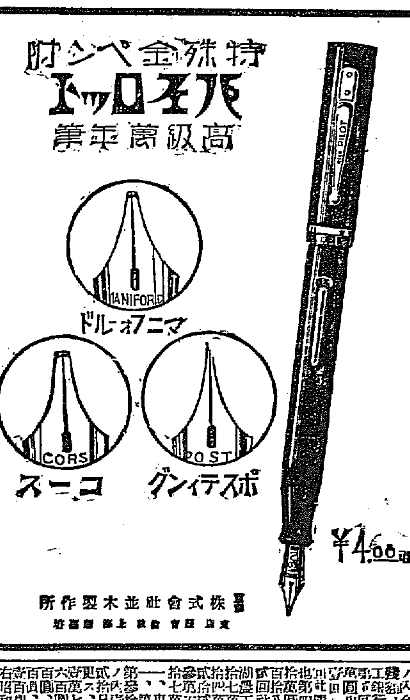
◆科目と講師◆
發音篇……陸大教授 何盛三
文法篇……陸大教授 武田寧信
讀本篇……陸大教授 宮島吉敏
作文篇……日大講師 岡本吉之助
會話篇……明大講師 國璋
文學篇
小說……外語教授 神谷衡平
戲曲……外語教授 宮越健太郎
隨筆……拓大教授 宮原民平
詩……日大講師 岡本吉之助
時文篇……大連語學校 秩父固太郎
尺牘篇……早大教授 渡俊治
同……日大講師 小林鐵次郎
書翰篇……法大講師 李何長
新聞篇……陸大教授 杉武夫
同……大阪外語教授 宇佐美右之
同……大阪外語教授 井上翠

◆科外講座◆
支那の政治・經濟・文學・社會問題・風俗・軍事・演劇・滿蒙事情・交通等（執筆者）青柳篤恒、松田敬輔、竹田復、宮脇賢之介、後藤朝太郎、多賀宗之、福地信世、細川武治、內藤椿夫

締切 三月廿五日

會員規定
會費……每月拂壹圓五拾錢（他に入會金壹圓五拾錢、但し入會金は最後の會費に充當）をなす）二回拂七圓。一時拂拾參圓五拾錢に割引（二回拂一時拂は入會金不要）
刊行期間……昭和四年三月より同十二月まで。
體裁……四六判九ポイント横組二百五十頁總クロース美裝。

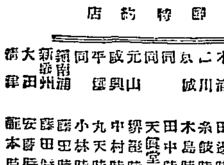
發行所 東京神田表猿樂町九・昭和ビル
太平洋書房
振替東京六八九五・電話神田二五四八



株式會社 並木製作所

世界第一、良品廉價
特徵
振動不感
指示正確
機械堅牢
日章印極厚側

ハイス高級時計

제계제일의량품을염가로제공함니다
특장은엇더한진동에도틀님이업고
가라침이정확하고
긔계가튼튼함니다

朝鮮特約店
京城 新町 大田原
金山 全北 光山 木浦 仁川 平壤 元山 同 同 北 大邱 群山 咸興 海州 新義州 大田 群山
戎本時計店 木村時計店 前原時計店 吉宮時計店 藤本時計店 田邊時計店 糸政時計店 木島時計店 田中時計店 天賀堂時計店 堺村時計店 中村時計店 九天時計店 小林時計店 藤田時計店 藤田時計店 安藤時計店 龍本時計店

新着案內
研究社 小英文學叢書
千田憲 三註 ジョンソン
黒田巍 註 ワーズワース
太田資 註 ブラウニング
福原麟太郎 註 ラム
常田… 註 ウォーターゲート
（以下 [illegible]）
豫約募集
世界思想全集
世界大思想全集
現代大衆文學全集
世界地理風俗大系
小學生全集
菊池寛 …
伊藤 …
京城 明治町 振替京城九六二
森書店
電本局三四二

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月四日登記
京城地方法院 裡里出張所

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月七日登記
京城地方法院 鎮南浦支廳

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月八日登記
光州地方法院 安州支廳

商業登記公告
支配人（選任）
[illegible]
全州地方法院

法人登記公告
[illegible]
昭和四年三月七日登記
全州地方法院

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月八日登記
全州地方法院 裡里出張所

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月六日登記
平壤地方法院 鐵山支廳

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月四日登記
京城地方法院 鐵原支廳

商業登記公告
[illegible]
平壤地方法院 安州支廳

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月二日登記
京城地方法院 水原支廳

商業登記公告
[illegible]
昭和四年三月四日登記
全州地方法院 南原支廳

商業登記公告
[illegible]

難產の選擧區制案 委員附託に漕ぎつく
疲れ切つて朝野兩派の議員連 前後四回の堂々廻り
十三日の衆議院本會議

【東京電報】選擧區制案審議第五日の本會議は、昨夜思ひがけずも議長の辭表提出にあつて、午後一時二十分緊張裡に開會された、政友會は今日こそ區制案を委員に附託せんと畫策するに對し、民政、無產黨はあくまで議事引延し策をもつて對抗せんとしてゐる

元田氏の姿見えざるは、心なしか寂寥を感ずる。清瀨副議長議長席に着き開會を宣し、直に撤回の動議に入る

清瀨副議長 昨日の宣告通り原惣兵衛君の動議即ち『本案委員附託に至るまで從前提出されたる動議及び將來提出せんとする動議及び議事進行の一切を禁止すべし、併して本動議は討論を用ひずして採決すべし』につき先づ討論を用ゆべきや否やにつき採決す

と宣し起立に問へば多數なるも異議ありて堂々めぐりとなる、(民政同志會は棄權、尾崎、鶴見、二見、三宅、小山氏等は出席しない、投票總數三百四十二票、原氏の動議に討論を用ふべからずとするもの二百十七票、討論を用ふべしとするもの百二十五票、即ち九一票の差で原氏の動議は討論を用ゐず採決するに決し、更に動議の採決に入り堂々めぐりを繰返す

投票總數 三百六十三票
贊成 二百二十五票
反對 百三十八票

即ち八十七票の差を以つて動議を可決、政友會はまづ一難を乘り切つた形で盛んに拍手を行ふ、次いで

清瀨副議長 武富氏提出の『本案の質疑を十四日本會議まで延期すべし』との動議に就き記名投票に依り採決する

と宣す、投票の結果總數三百七十一票、動議贊成百四十二票、反對二百二十九票、即ち八十七票の差を以つて政友新黨は此の動議を一蹴す

清瀨副議長 原惣兵衛氏提出の動議たる『本案の質疑を打切り二十七名の委員に附託すべし』との動議を記名投票に依り採決す

と宣し、第四回目の堂々廻りとなる。本案上程より五日目、豫期された民政黨の引延ばしの懸引きもなく、漸く委員附託投票まで漕ぎ付けて政友新黨、民政、無產各派議員は連日の大奮鬪に疲勞し切つた體軀を壇上に運び、本案最後の投票を行ふ、投票の結果

投票總數 三百八十六票
委員附託動議贊成 二百三十一票
同 反對 百五十五票

即ち七十六票の差を以つて動議成立し、二十七名の委員に附託さる。政友會、新黨は拍手と共に歡呼を續ければ民政は『憲政破壞者』と叫ぶ

清瀨副議長 本案は既に委員に附託したから動議及び議事進行並に一身上に關する發言禁止は解かれた、依つて工藤鐵男君の申告せる議事進行に關する發言を許す

と宣し、よつて工藤氏登壇

工藤鐵男氏(民) 議事進行の圓滑を缺く理由は
一、田中總理以下各閣僚の態度の不誠意
一、小選擧區制の如き重大案に就き提案理由を說明せる床次氏が一言も答辯せぬこと
一、議員の弱さである

と政府に當たりちらし、議員を片つぱしから罵倒して注意を受け、さらに謝罪豫算委員長の態度を難じて

九日本會議に於て元田議長が多數の守衛を以て議員の行動を束縛せんとし、又重大議案に對する質問その他一切の發言を禁止して多數の力を以て委員に附託する如き人の身體より血管神經を拔いたと等しく立憲政治を無視せるものである

と述べる。清瀨副議長この時水谷長三郎氏提出の小選擧區制案撤回動議は撤回された と報告して、九日上程以來連日紛糾を重ねた區制案は漸く完全に委員會に送られた、次いで日程に移る

久し振りで日程審議に入る

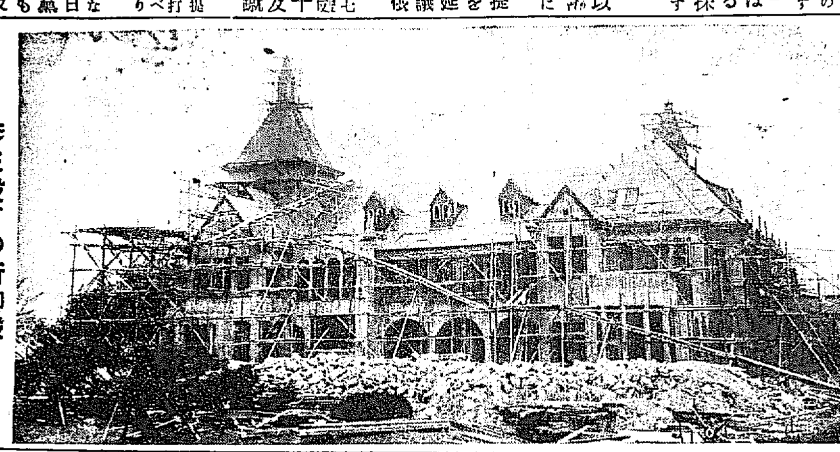
一、鹽業整理に關する法律案(政府提出)を上程三土藏相の說明ありて

中村繼男氏(民) 我國一年間の鹽消費量は十五億斤、內地產は十億五千斤、臺灣は四億五千斤であり、價格は內地一圓三十三錢、關東州は七十七錢である、然るに專賣制のため消費者は生產費以上を使用せねばならぬ然も今回一千數百萬圓の公債發行に依り鹽田整理の結果は僅か一斤につき十二、三錢の値下げしか出來ぬ若し專賣制を廢せば現在より安い値で國が消費出來る、政府の所見如何

との趣旨をながながと質す三土藏相簡單に反對の答辯を行ひたる後岡本伊太郎氏(民)小選擧區制案上程以來傳統の民政黨の議事引延ばし戰略を以てながながと質問する。シビレをきらした松田源治、藤原兵衛氏の間に妥協成立して散會に決し漸く降壇

三土藏相 詳細は委員會にて答辯するが岡本氏が言れた中に鹽田整理公債は自己の選擧區を對照としたものではない

と答へて同案を委員に附託し午後六時十五分散會



◇……李王殿下の新御殿……◇

昨年二月より麴町區紀尾井町に新築中の新御殿は近く內部の工事に取り掛る筈で、建坪六百坪、和洋折衷、本年末完成、明春早々御引移りの由

民黨代議士會 一切の駈引を總務一任承認

【東京電報】民政黨は午後一時より院內に代議士會を開きまづ松田總務より『本日は採決は度々あることゝ思ふから早くから議席に着かれんことを希望致します、なほ一切の懸引は院內總務に一任されたし』と提議をなし異議なく可決して散會した

追加豫算可決
御大典記念の補助 農林所管の二豫算未決
衆議院豫算總會

【東京電報】衆議院豫算總會は十三日午前十時五十五分開會御大典記念事業補助費に關する
一、昭和四年度歲入歲出總豫算追加案
一、昭和四年度各特別會計歲入歲出豫算追加案
および自作農創定および肥料管理に關する
一、昭和四年度歲入歲出總豫算追加案
一、昭和四年度特別會計歲入歲出豫算追加案
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件
の五案を一括議題に供し三土藏相より提案理由の說明ありたる後、御大典記念事業補助費を可決したる後、自作農創設維持および肥料管理に關する質問に入つたが民政黨の武富濟氏等議事遲延のため豫算に關係なき事實を長々說いて遂に發言を禁ぜられ、正午散會

民黨の區制對策
各府縣別に修正を提出
飽くまで同案の通過を妨害

【東京電報】選擧區改正法案委員會における民政黨の作戰は、先づ委員長選擧において自派より齋藤隆夫氏を起して粕谷氏に對抗せしめ、次いで質問に入つて今週中は質問を繼續し、政友會が質疑を一、二日で打切らんとする如き場合は修正案を提出して議事を遲延せしめ、十八、九日頃本會議上程となれば徹底的に討論をつくすと共に、第二讀會において三府四十六縣別にそれぞれ修正案を提出して通過を遲延せしむるの手段を執る方針である

普選擁護の國民同盟會合【第一回】
各方面の名士を網羅

【東京電報】普選擁護國民同盟の發起者、新聞通信記者等五十余名出席發起會合は十三日正午虎の門、晚翠軒において開會、學者側から三宅雪嶺博士、杉森孝次郎、代議士側より尾崎行雄、中西六三郎、鶴見祐輔、小泉又次郎、山道襄一外十數名並に各新聞通信記者等五十余名出席

安部磯雄氏 目下衆議院に普選の精神を沒却する小選擧區制案が討論中であるから本案阻止のため全國の輿論を喚起して反對すべく本日こゝに會合を催した譯である

と挨拶し、次いで永井柳太郎、鶴見祐輔、川崎克、龜井貫一郎氏等より貴族院および學者文士方面に相當反對者あり、國民運動に贊成さるる旨を報告し、最後に三宅雪嶺博士より小選擧區制の時代逆行なること政府が多數をたのんで無理多きことを非難し一時散會した

駐日米大使 辭任
後任はマクマレー氏

【ワシントン十二日發電】日本駐劄米國大使マクヴエー氏は近く辭任して氏の後任には現北京駐劄公使マクマレー氏が榮轉し北京公使後任にはボストン、マクドネル・アンド・ゴールメン商會のリチード、マクドネル氏が推薦されるだらうとの噂が行はれてゐる

樞府本會議 天機奉伺後退出

【東京電報】十三日は樞密院本會議定例日につき倉富、平沼正副議長以下各顧問官等午前十時參集したが、上奏すべきものなく一同打揃つて參內天機奉伺の後退出した

選擧法改正案の委員顏觸れ決定

【東京電報】選擧法改正案委員は左の如く決定した

【政友會】粕谷義三、藤沼庄平、中谷貞頼、秦豐助、熊谷直太、松岡喜代太、加藤知正、井上孝哉、森田政義、青木精三郎、名川侃市、野田俊作、三浦數平(十三名)

【民政黨】齋藤隆夫、鈴木富士彌、高木正年、原夫次郎、栗山博、戶澤民十郎、工藤鐵男、深水清、野田永吉、作田高太郎(十名)

【新黨倶樂部】板谷三四郎、沼田嘉一郎(二名)

【第一控室】奧村千藏(一新會)、龜井貫一郎(社民)

なほ委員長は粕谷氏に決定するもの〻如くである

本日の兩院

【東京電報】十四日の貴族院は本會議なし。衆議院は午後一時より本會議を開く

首相元田氏を慰問し
今後の盡力を慫慂

【東京電報】十二日夜辭表を提出した元田議長は十三日は登院をなさず、自宅に引籠もつて居るが同日午後一時田中首相は自邸に元田氏を慰問して今後も黨の長老として盡力されたいと諒解を求め、後任者の問題についても意見の交換を行ひ直に辭去したが元田氏は同日午後六時清瀨副議長に對し正式に辭表を提出するに決した、よつて清瀨副議長は宮中の都合を伺ひ十四日午前中右辭表を上奏することになつたよつて議長後任の選擧は十四日午後一時開會の本會議冒頭において擧行されるはずである

後任議長は誰?
與黨は川原氏を推す 野黨は誰を物色するか

【東京電報】田中首相は十三日午後四時川原茂輔氏を院內大臣室に招致し與黨幹部の推薦にもとづき議長就任を求めた所氏はこれを承諾した

川原茂輔氏談

【東京電報】右について川原氏は語る

議長の辭職について動静のないと言ふことはいへない總理に後任議長に誰がなるならぬ中に後任議長に就任の交渉を受けたのは後任議長に就任の交渉を受けた譯ではない然しその際自分は黨の將來に就き一二の意見を述べて置いた、總理が若し後任議長を自分にやれと言ふならその場合は又別である、即ち一黨の總裁から是非と言はれたら承諾せぬ譯には行かぬ承諾せぬなら議員を辭める外ないであらう、元田氏が議長になつたときも總理指名で受け、自分は病後健康も充分でないが老體であり、議長たらずとも長い將來は期待されぬとせば議長在職中斃れたとて十年戰役に行つて一度は死の境を通つて來た體だと言つて居たよ

大村派から妥協を希望
合同側は氣乘薄の模樣

取引所問題は、荒井、天日氏等が京仁兩取引所の合同目論見を立て擾近頗に進捗して來たので、これに刺戟されて大村、谷野兩氏等の企劃する、取引所新設促進運動も猛烈になつて來た、然るに最近大村、谷野氏等の新設側はこの際荒井氏側、即ち合同側に妥協を求める意向で、近く山口太兵衛氏を通じて提議せんと計畫中であるが、これに對して合同側は目下荒井氏は東上中、天日氏は群山へ出張不在のため進捗しない樣子で、しかも合同側は妥協の意思がない樣子である、果して新設派が希望する如く兩者の妥協となるか、目下の處疑問視されてゐる、この問題は前年度取引所問題擡頭の時、大村氏から山口太兵衛氏を通じて荒井氏に交渉され、荒井氏は調印は困るが、提携しようとの諒解を得たと新設側はいひ今回の取引所問題再燃によつて以前の交渉を進めるといふのである併し現在合同側では大村氏等の取引所出願と反對の立場にありしかも有力な某氏の如きは大村派との提携を極力排斥してゐるといはれてゐるので、兩派の妥協は目下容易に實現し難い模樣である

明年度總豫算可決
京畿道評議會【第十一日】

京畿道評議會第十日は十二日午後一時十分開會、出席議員二十八名前日に引續き歲出臨時部補助費四十一萬九千三百五十六圓の審議を續行

石原磯次郎氏(京城) 青年團及び青年訓練所の振興をはかるために社會教化事業費補助千二百圓の增額を要望する

下阪地方課長 十分研究考慮する

次いで田中半四郎(京城)金泰準(始興)兩氏の希望あり釘本藤次郎(京城)氏商工獎勵補助の減額は遺憾なりと述べ、趙炳泰、朴容基氏と松井土木課長との間に數次の應答あり、申昇均(京畿)李啓徵(富川)は林業補助について細大(江華)と古市學務課長との間に學校費補助について詳細なる應答があつたが結局原案の通り原案可決した

▲第十款河川負擔費▲第十一款租立金▲第十二款朝鮮博覽會費▲第十三款雜支出費▲第十四款臨時恩賜金繰戾

次いで石原磯次郎(京城)氏の動議あり、日程變更左の意見書を提出議一致を以て委員附託となる委員の氏名は左の如くである

意見書

▲中等程度學校增設に關する件▲京仁間一等道路改修に關する件▲漢江橋人道橋架替要望の件▲本道內道路網完成に對し要望の件▲公立普通學校授業料輕減に關する件▲中等程度學校增設に關する件▲本道內道路網完成に對し要望の件

委員

朱榮範(坡州)賀師大(江華)孔聖學(開城)金元煥(高陽)石原磯次郎(京城)申錫永(金浦)金泰準(始興)柳國烈(加平)洪思勣(水原)

かくて歲出臨時部歲入經常部臨時部全部議了原案通り可決確定內六號諮問案中第二十六條の一部修正より同四時二十分散會、なほ明十四日は閉會式を擧行する筈であるが未了の分を討議する筈

らしめんと考へ居らず自分が出主たらんとする考へがある

李濟琛氏の調停
遂に奏効せず
宗仁氏最後まで頑張る

【上海十三日發電】李濟琛氏は十二日午前八時より午後四時半まで李宗仁氏と會見し調停をはかつたが李氏は蔣介石氏が武力政策を止め、政治的態度に出でぬ以上調停に應じないと頑張り物分かれとなつた

英陸相の說明した新嘉坡築砦經費
豫算委員會にて承認

【ロンドン十二日發聯合】十二日イギリス下院陸軍豫算委員會において陸相エバンス氏は次年度陸軍豫算總額四千五十四萬五千ポンド

湖南線の實業家 南北滿洲視察

大田京城日報支局後援大田運輸事務所主催湖南線方面實業家南北滿洲視察團は一行二十名で十七日大田發安東、撫順、奉天、旅順、大連、長春、ハルビン等を十二日間の豫定で視察することになつた

山東戰況
馬育恒氏談

【青島十二日發聯合】山東方面の狀態を視察中であつた元關東財政長馬育恒氏は十一日大連丸で青島出發ホンコンに向つた、氏は青島出發に際し左の如く語つた

陳炯明氏は目下香港に來り張宗昌氏と呼應して擧兵すると傳へられるが未だ決定した譯ではない、張宗昌氏の山東擧兵は目下のところ成功しさうにもない、もし芝罘が完全に手に入らないとすれば今後の股肱たらんとして四方から集り來る雜色軍は張宗昌軍の勢力なしと輕視して反抗することになるであらう、徐源泉氏から離れ目下北部山東掖縣、威平、寧海等の各縣を勢力圈とする孫殿英氏は武力二萬を有し、その一隊は張宗昌氏援助の下に東進しつゝあるが、孫殿英氏は張宗昌氏を助けて擧兵した

公州禮山間に
自動車遞送開始

遞信局では忠清南道公州、禮山間に郵便自動車遞送を開始して既設の公州定山線、禮山、青陽線とむすび公州禮山間に自動車郵便線を開始することとし四月一日より實施に決定した、これがため從來禮山、公州間一回公州への郵便が鐵道を迂回したものがいちじるしく速達されることになつた

團體視察團 次々に入城する

滿鮮旅行シーズンとなつたのと諸學校の學年試驗休みの關係上各學校の團體が次ぎから次ぎへと潮の如く殺到して來る、その最近のものだけでも左の如く多數に上つてゐる

島根師範の六十九名は廿六日入城廿七日夜北行、大阪二中の百五名は廿五日朝入城二十日朝發南行鹿兒島第二師範の五十名は廿四日夜入城二十五日夜北行、島根商業の廿二名は二十五日夜入城廿六日夜發北行、宮崎縣小林中學の卅四名は二十九日入城卅日夜發北行、鹿兒島第一師範の百名は廿三日夜入城廿四日夜發北行廣島高師地質部生十一名は廿四日夜入城二十五日夜發北行

會

卒業式 京城工專院では十六日午後二時から長谷川町商品陳列館で第二回卒業式を擧行

人

◇廣瀨操吉氏(翰家詩人)は朝鮮ホテルに滯在中のところ十五日夜退城歸東することになつた
◇多田榮吉氏(實業家)十三日朝入城朝鮮ホテルへ
◇小林平四郎氏(東京歸國士)十三日夜入城天眞樓へ

茶話

本府商工課入口には『朝鮮博覽會開設準備係』の看板が掲げられ▲府廳にも『朝鮮博覽會京城協贊會事務所』と張り出してある▲文字通りにこれ官民大合同の國の事業である▲何しろ從來の博覽會と異り總裁は總督、會長を置かず▲總督府自身がヘツドクオータースであり總督が總司令官であるだけに▲關係者の意氣込は大したもの〻▲その準備に萬遺憾なきを期してゐるのは無論のことだが▲殊に寫眞中であつた朝鮮宣傳の一部の分を京城本府の國旗運動中によりヴイクターのレコードに吹込み▲鮮內は勿論內地各都市にこれを放送宣傳することになつた▲博覽會の人氣を煽ることと火を睹るより明かなり▲朝鮮會のレコードとはかつてなきレコードである▲兒島商工課長など馬力をかけ過ぎたせいか頃日來風邪で靜養中とのこと▲今から博覽會の好景氣を豫想に頭を痛め過ぎて▲景氣のよい風邪の『御見舞』を受けたので診す▲病名ダラーフイーヴアーと診す▲心配無用明日あたりから氣分良くなり熱下る▲この秋待たるゝ鑑賞大船につつた氣持ちでコンピラ船々追風に帆かけて▲一層各位の奮鬪努力を待つ『まづ御眼!』

記者採用試驗

一、受驗期日 三月十六日午後一時本社において
一、應募資格 專門學校卒業又は同等以上の學力ある者
一、申込書提出 三月十五日までに本社に到着するやう履歷書(戶籍謄本添付)を添へ提出せらるべし
一、携帶品 鉛筆

―(照會謝絕)―

京城府太平通 京城日報社

經濟

朝鮮の米穀需給
輸移出は激增

本府農務課では目下朝鮮內の農產物統計を作製中であるが、それによると朝鮮內に於ける米の生產及消費は大體左の通りで、生產は四十三年から昭和三年までの二十ケ年間に二倍半に增加し、輸移入は三百五十倍に、輸移出は九十倍に飛躍的增加をしてゐる、併し獨り消費高のみは七割の增加に過ぎぬ

これは、朝鮮人の米食が一向に增加せず、生產、輸移入によつて增加した米は悉く輸移出に振向けられてゐる譯で、又朝鮮人の生活向上も實に遲々たるものであることがこの米の消費によつて判る譯である、なほ明治四十三年以來の鮮內に於ける米の生產、消費、輸移入、輸移出高は左の通りである(單位千石)

年次	生產	輸移入	輸移出	消費
四十三年	七、四三七	一	八六六	六、六四三
大正元年	一一、五六八	一〇	五四三	一一、〇五五
同四年	一四、一三〇	三	二、二九九	一一、八四三
同十三年	一五、一七四	四三二	四、八六五	一〇、七五一
同十四年	一三、二一九	九四〇	四、六九八	九、七九二
昭和元年	一四、七七三	八〇四	五、七八四	九、四三三
同二年	一五、三〇〇	八九三	六、四四七	九、七三三
同三年	一七、二九八	三四八	七、〇二一	一〇、九九九

『備考』生產額は前年の生產額にして輸移出入額は凡て曆年とす

鮮米輸移出

本府稅務課調査、三月上旬の鮮米輸移出高は十九萬三千五十九石、昨年十一月以降の累計は二百九十萬六千九百五十九石と、前年同期累計に比して八十九萬七千八十八石の減少である。又上旬中外米輸移入高は五千六百八十石累計十五萬二千八十三石で前年同期に比し八萬五千六百二十三石の增加を示した又滿洲粟輸入高は四萬三千六百九十七石累計四十萬三千八百九十七石と前年同期に比し十萬四千七百四十一石の減少を示した

豆粕入荷增加

三月上旬安東經由鮮內に輸入された豆粕は二千四百トンに達し、前旬に比して多く多少減じたが、前年同期に比較すると相當增加して居る、本年の豆粕肥料は米價安と產地原料大豆の出廻り不良の關係もあり、又化學肥料の普及等から非常に斷念されて居たが、東拓や地方農會等が契約を急ぎ、二月中には相當の出廻りを見、三月に入つてからは一休みの體であるが、目下三井、朝鮮肥料等大口の契約のものが相當にあるから十日頃後は之等が續々出廻りを見るであらうと觀測されてゐる

一月中の小包

京城府內各郵便局所で取扱つた一月中の小包郵便物は、引受六萬九千八百八十四個、配達五萬五千四十四個で、之を前月と比較すると引受に於て一萬七千三百三十八個、配達に於て四千三百三十一個何れも減少し、前年同月分の取扱狀況と比較すると引受九、八三個減少し配達一、五一三個を增加して居る

鮮銀の分擔變更

鮮銀理事の事務分擔は、井內理事東京駐在と共に松田理事がその後を踏襲し計算、庶務、國庫の各課と、本店營業部支配人を兼務した、併し近く加藤總裁の歸城と共に多少變更を見る模樣である

◎株式

東株短期後場

引値 高値 安値
東新 一五〇、一〇 一五〇、四〇 一五〇、〇二

橫濱生糸後場引

當限 一、四二二
先限 一、三七三

大株短期引跡

大新 八十七圓(一錢高)
日新 百四十四圓七(十錢高)
東新 五十八圓三(十錢高)
新 百五十七圓一(五十錢安)

◎期米◎

大阪期米市況

後場低調 荒町林傳野藤崎買ひ今村上福田川々渡管理買ひ九十八錢と四丁高に始まりの十七錢とより引後四丁高に止前三十圓臺の〇五錢と買はれ〇六錢と稍鰹に大引せり

各地期米後場止

▲下關九、一六▲桑名十一番六、二七、十二番六、二七▲名古屋九三▲金澤七、五八▲明本八、五七▲大阪綜氣配三〇、〇五二一錢安

東京深川在米

十三日現在高は九十八萬七千二百九十四俵と前日の在米高に比較して二千五十五俵の增加である

仁川期米各店假合

(單位百石)
當限賣方 ㊀一㊁一㊂二五㊃六七
當限買方 ㊀四三㊁六㊂三一㊃一
中限賣方 ㊀一二㊁一八㊂一〇一
中限買方 ㊀七㊁六三㊂七㊃二六
先限賣方 ㊀二五㊁三一㊂二一
先限買方 ㊀一二㊁五七㊂一八㊃

◎市況

砂糖市況

キユーバ糖 一弗一六分一五
ジヤワ糖 三四月限 一五ギルダ八分七
倫敦糖三、四月限 一一志三片丁度

鮮魚

◇鮮魚品かで品薄 京城水產市場十三日の水揚高は二千八百七十圓弱の取引で前日に比して約三割方の入荷減に相場は一割方の引締りを見せた(單位圓十貫建)

▲タイ六五▲ペニダイ三八▲チヌダイ四五▲サワラ七五▲コダイ五〇▲モエビ九〇▲カキ一二▲サバ一六▲アヂ一六▲メバル一八▲ボラ一八▲アナゴ一五▲ヒラメ三〇▲タコ一六▲イカ四〇▲スズキ二五▲アワビ六五▲ニベ二五▲コチ一七▲カナガシラ三〇▲上ザツ二五▲カヂキ五〇▲並ザツ四▲カマボコ一六▲イイダコ一八▲カニ四〇

雜貨

◇綿絲布 綿絲布は新規材料待ち 米棉十錢安印綿二十錢安等の敷材料に綿糸は小砂く保合ひ新規材料待ちの姿であつた。市中綿糸布現物は依然商內閑散、相場は前日と保合つてゐた。

◇野菜 野菜下押す 野菜は產地よりの出廻順調と需要減退とに相場は週始めに比し一圓五分方下押し水菜四十錢葱五十三錢大根二十二錢人參四十五錢蕪三十五錢甘藷十七錢見であつた

◇洋紙 洋紙不況を呈す 洋紙は需要期に入つたため賣行は活況を呈し昨今らしい氣分が張つて居たが然し相場は生產者側の競爭激烈な爲、前月より下押した物も有る位でザラ紙一連三圓八十錢より四圓四十錢まで、模造紙一磅十五錢印刷紙上十六錢五厘より七錢中十五錢處を唱へて居た

◇生果 生果は過般夏蜜柑の入荷をみたほか近日中に臺灣より生バナナ、の初荷が着く豫定で、最終期に入つた蜜柑、林檎等に加つて市場は賑つてゐた。而して相場は蜜柑の小締りを除いて他は大體順調にてネーブル四圓より七圓まで、夏蜜柑り五圓、林檎三圓廿錢より四圓三圓八十錢、蜜柑三圓五十錢より梨二圓卅錢より三圓位であつた

元田議長辭任
老政治家の晩節を哀れむ

元田衆議院議長は遂に辭表を提出した。去る九日衆議院に選擧法改正案（小選擧區制案）が提出されたが、本會議を開けば議場は忽ち大混亂に陷り、遂に議事を續行するに由なきに至り、散會して翌日開議すれば又議場は混亂を繰返し、遂に十三日まで持越された。最大政黨を背景とせる時期においてかくの如く議事はかどらざるは遺憾とせる責任感より、元田氏は遂に議長を辭任したのである。これは何人が議長であつても同樣の感に堪へざるであらう。そもそも元田議長は初めから議長たる意志なくして、推されてやむを得ず、議長の椅子に着いた關係上、氏の辭職は誠に同情に値ひする。○老政治家の晩年に考へ及べばひとしほの哀れを感ぜざるを得ない。

◇いふまでもなく元田氏はわが憲政の先覺者であり、初期議會以來常に議席を占めた錚々たる議員中の一人である。これに對して敬意を表するのは當然のことである。而して終始政友會の領袖たりし元田氏としては、議長となつて黨籍を離脱し無所屬となるは決して無關心なることでない、況して政友會といふものを念頭より去つて公平なる議長となることは、甚だ難しいことである。然れば元田氏が議長として力めて公平ならんとせる態度に對しては多分の敬意を表すべきである。殊にそれ民政黨あたりより不公平呼ばはりをなさるゝことは、まだしもとして、與黨政友會あたりにおいても、元田氏の議長席を『老いぼれ』として非難する者あるに至つては、元田氏も政友會の意識たとへそれは陳謝であるとしても既に敬意を失したことである。政友會が嘗ての長老元田氏を議長に推した以上は、其態度を完ふせしむるだけの友情を持たねばならぬことが勿論なるに拘らず、かくの如くお家の騷動其より非難さるゝ悲境に落つ。元田氏たるもの遂に落漠の感なきを得んやである。

◇元田議長と清瀨副議長との關係は議院紛ひ嘩さずとも、すでに元田議長が民政黨よりの不信任案を前にして辭任せる以上、清瀨副議長不信任案が政友會より提出さるゝことも當然であらう。勿論清瀨副議長としても、元田氏去つた後にれん〳〵としてその職にあることもあるまい、現に目下の議場混亂に關して兎角の風評ある矢先において、政友會も後任議長の人選においても、後任議長の人選を度外視してゐるほどで、清瀨氏が不信任案をまたず辭任するはこの際賢明なる途であらう。かくて衆議院は改めて正副議長を選擧せざるべからざるに至るであらうと思はるゝ。

◇然らば今正副議長を改任したらば、衆議院の行詰りは突破しうるかといふに、われ等の見解は不幸にしてそれを肯定することが出來ない。何となれば衆議院目下の混亂は議長そのものに議場整理の能力なきに非ず、全く議長を認めざる議員の行動にあればである。ゆえにこの際議長を替へても結局は同じことゝならざるを得ない。要するに議長の能不能を論ずる前に衆議院は議員各自が深甚反省するの必要があらう。本務を草して了つて議院政治が漸く變態附託に瀕しかけたといふが、議會の能にして反省しない限り、衆議院議長の將來は大なる困難を伴ふものであらう。

反對論に押され 郵貯利下難澁す
四月一日よりの實施は不可能か

【東京】郵便貯金利下げ問題は銀行預金利子引下げと共にその實施を見るべくその期日も四月一日より實行さるゝものゝやうに見られてゐたが、最近に至りこれが中止を傳へられるに至つてゐる。即ち遞信省においてもこれが實施について郵貯の利子引下げが問題となつて來たため遞信省においてもこの際の銀行預金利子引下げに伴ひ郵貯の利子引下げに伴ふ諸條件につき研究を重ねたる結果、大藏その他の關係當局とも協議を重ね、實施期を四月一日と定むる處となり議會においても反對派の追及の結果遂にその實施を余儀なくさるゝに至つた、然るに右遞信當局の實施は俄然議會において問題を起こし與黨內部においても反對論が續出するに至り郵貯利下げは全く行き惱みの形となり、昨今に至つては郵貯利下げの理由もその實行が危くなり現に大藏省の如きは右の利下げに對する中止的の態度をもなさんとしてゐる、一般の要望も純理論的にその引下げに反對してゐる向きが多いので遞信省當局も政治問題化したる今日これが實現も出來難ねる有樣であり、從つて四月一日よりの利下げも不能と見らるゝに至つたのである。

日銀利下げ 此の際は困難か
預金增加、貸出減で 銀行は益々苦惱

【東京】日本銀行では目下市中銀行の利下げ後の金融界の情勢を調査して居るが、右は日銀利下げの可否について兎角問題視されてゐるのでこの際日銀は利下げすべきや否やについて特に市中銀行の情勢を調査してゐる模樣である、即ち利下げ後における市中銀行の預金は利下げ前に比してむしろ增加する傾向にあり、貸出の如きも相當減少の傾向にあり、預金は減少を見るものと豫想されたに拘らずかへつて貸出の減少を見るに至り預金利下げ前にましても銀行の手もとは著るしく資金の過剩に惱んでゐる狀態で、これが運用は困難となると同樣に警戒狀態は惡化しつゝあるが、かくの如く市中銀行が四苦八苦の狀態にある際に集合日銀が利下げを斷行する事は益々金融の緩漫を來たし、資金は市場に橫溢する事になり、中間景氣の出現は勿論再び金融界に一種の動亂を起こすおそれがないとも限らないので市中銀行ではむしろ日銀の利さげを希望せざる向きもあるので、この際日銀が利さげを斷行するや否やは重大な問題として市中銀行では注目してゐる模樣である。

豫想に反して 銀行預金は增加
原因は金融の緩慢
【利下げ後の金融事業】

（東京）銀行預金利下後すでに一ケ月を經たが利下と同時に一般に豫想された處は預金の減少であり、預金の移動であつたが、一ケ月を經たる今日右の豫想は全く裏切られ、利下げ前に比して預金は特別通知を除いては定期當座共に增加するの傾向を示すに至つた、即ち東京組合銀行週報によつてこれを見れば利さげ前の一月廿六日現在の普通銀行の預金總額は十八億三千四百九十三萬三千圓なるに對して、三月二日現在では十八億四千十三萬六千圓となり五百二十萬三千圓の增加を示してゐる、殊に注目すべきは當然減少すべく豫想されてゐた定期および當座預金の增加にして、定期は利さげ前に比して三千五百九十二萬三千圓を增加し、當座は二百八十六萬六千圓を增加して居るが、かくのごとき反對の現象を示した原因は當然利下げすべき時機に到達してゐたと又金の需要が少なく金融が如何に潤沢であるかを示すものであるが、左に各銀行の預金について利下前と利下後とを比較して示せば次のごとくである（單位千圓）

	利下前	利下後
第一	一三三、八〇八	一三三、九七〇
三菱	一三四、一三〇	一三五、六六八
三井	一六七、二七五	一六九、一三九
安田	一三〇、〇三七	一三三、〇五三
鴻池支店	九、三九九	九、一八三
第二	一〇、八三三	一一、六六六
川崎第百	一〇四、四四八	一〇五、八九五
七十七支店	六、〇〇九	七、一〇七
第四支店	一、一一四	一、三三九
第十支店	三、〇〇六	三、〇六四
第十二支店	一、九二〇	一、九九九
第十九支店	四〇五	五四三
愛知支店	三、三六四	三、四四八
住友支店	一五〇、六六〇	一四〇、三一九
森村	一六、二五〇	一七、四一八
山口支店	一六、五五六	一三、六九三
加島支店	四、四二五	四、〇八五
三十四支店	一三、六二〇	一六、七一七
古河	一四、四七六	一四、七八六
日本貯蓄	五六、九四一	五七、一二八
名古屋支店	七、〇〇四	六、五三四
明治支店	三、七二〇	三、六九〇
六十九支店	[illegible]	[illegible]
長岡支店	[illegible]	[illegible]
六十三支店	[illegible]	[illegible]
日比谷	[illegible]	[illegible]
昭和	[illegible]	[illegible]
武州支店	[illegible]	[illegible]
日本支店	[illegible]	[illegible]
託本館	[illegible]	[illegible]
神戸支店	[illegible]	[illegible]
崎商	[illegible]	[illegible]
野村支店	[illegible]	[illegible]
信興支店	[illegible]	二、六七三
兩羽支店	[illegible]	[illegible]
北海道支店	一、〇三〇	[illegible]
足利支店	三、一三〇	[illegible]
十五	四八、八九五	[illegible]
合計	一、八〇三、九三三	[illegible]

冬期に於ける 朝鮮の水道栓改良（三）
―福山式不凍水道栓―
京大醫學部長 醫學博士 志賀潔

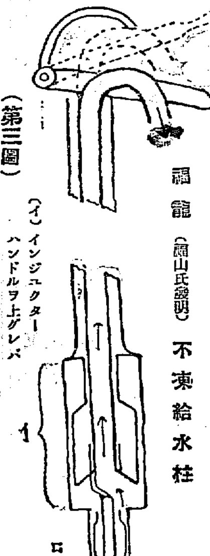
前に申し上げたやうな裝置にして置けば、玉の働きによりまして放の外より水道栓內へ逆流するといふことの憂ひはなくなる。然しながらここの實際問題として困難なことは次ぎのような場合があると思ふのであります。この玉が飛び出さぬやうに、又障害物がはいつて來ないやうに鍵を以て押さへてあるがしかし使用のたびごとに水が流出するのであるから、この鍵の目から小さな砂がはいつても逆流するになつて玉の働きから水が逆流することゝなる。又この障害が起こつてもこれを地上から知る由もなくそのまゝに放置しておけば何式のものと同じ狀態になつてしまふ。さうすれば完全に逆流することを防ぐことが出來なくなるのであります。殊にこの障害が地中にあつて起こるのであるから、外から少しもわからないといふ不便がある。

次ぎは第三圖であります。これは福山といふ人が發明しました完全な水道栓の圖であります。

私がこの福山といふ男を知つたのは三戰前であつたと思ひますが總督府において日本全國の水道師が催されたことがありました。その時に水道關係の器具の展覽會があつたのであります。この福山氏は大阪から參りまして『凍らない水道栓』といふものを出品された。その時私は齋藤總督の案內をしてこれを見まして、これはよささうであるといふて同氏の寄贈を受けて總督官邸、今の大學附屬醫院に据え付けたのでありますが、一晩の內に凍つてしまつた。その構造は要するに水道栓を二重三重にして、眞空を作り、又は米の糠を入れ、キルク粉を入れて寒氣の侵入を防ぐやうにしたのでありました。福山氏はこの第一回の失敗に屈せずしてその後も種々と改良をなしたのでありましたが、何れも失敗に終つたのであります。これは尤もなことで、如何に中の方を保溫的裝置を致しましても、總管の一部が空氣中に出てをればこれより熱を吸收管全部がこほるのであります。例へば陸軍の帽子の星章が出てゐる處に、その止める足が輸に接觸してゐるために輸に凍傷を起こしたといふ。これシベリヤ出兵當時におこつた問題であつたといふことを聞いてゐるのであります。かういふ譯で一部分の金屬が露出してゐると全部がこほるといふことは理の當然なことであります。

然るに福山氏から一昨年以來一向通信がなくなつた私は多分失敗に屈して更に考案する勇氣がなくなつたのであると思ふたら、今回突然からいふものが出來たから御試驗を願ひたいといふて大阪からわざ〳〵持つて參つた水道栓がこの次ぎの圖であります。

この式は排水を外に出さないでインジエクターによつてこれを總管內の下部に貯留せしむる裝置であります。私はこれを試驗して見て大變に具合がよいと考へたのであります。それは圖にありまする通り給水栓內の水はインジクターによつて二合ばかりの容積の圓柱に納めるのである。今ハンドルを下に押すと水道栓口から水が出るがこれをあげると水はとまる。これと同時にインジユクターが働きこゝに生ずる壓力によつて水栓內の水は下部の圓筒內に集まつて水栓內は空虛となるのでありますから、水栓內は絕對に凍らないのであります。次ぎに問題となるはピストンでありますがこのピストンが損ずると水が洩れ出しますからインジエクターはきかなくなる。この點については福山氏は工夫して獨得の裝置を施してある私はまづこれならば完全なものであると考へ、大學において試驗をしてをりますが、現在の處は別に故障なしに使用されてをります。しかして若この裝置に故障がありますれば、簡單にネジを廻して拔き取つて地上にて修繕しうるようになつて居る。從來の水道栓では全部を掘り起こして修繕をしなければならないが、福山式にはこの必要はないのであります（續く）



福龍（福山氏發明）不凍給水柱
（第三圖）
（イ）インジユクター
ハンドルヲ上グレバ
水柱ノ水ハ此部ニ落チテ貯ル
（ハ）ハンドル　（ロ）特殊裝置ノパイプ

朝鮮商工業視察團一行招待會
東京日比谷松本樓にて―池上政務總監の演說

鄉土片々

◇國境の密輸　新義州稅關では昨年中に生々しい人間のむくろ十個を木箱に詰め密輸せんとするを發見、關稅品目中にないため頭をひねる。

◇桃太郎紳士　地理的考證により桃から生れた桃太郎さんの發生地は愛知縣丹羽郡栗栖村栗栖と判明し『桃太郎保勝會』設立。

◇出刃と擂棒　福岡市吉塚町伊藤義太郎（三こ）同人弟五郎（三こ）は下宿料を請求されたを憤慨し兄弟を揃へて兄は擂棒弟は出刃で主人に重傷を負はす。

◇法廷で暴る　鹿兒島東薬師町藤原利郎（三こ）は、法院の判決に滿足せず相手方に重傷を負はした、も一度控訴してもらうつもり。

◇今度宇治九　三重縣宇治山田市職業紹介所へ宮本太郎（三こ）が出頭、小供の時北海道の漁場に賣られ二十幾年目に脫出し徒歩でくはず飲まずに同市に母をさがしに來た者。

孫文の四周年記念祭

【北京十二日發國通】孫文死後四周年記念祭典は十二日午前十時より大和殿前の大廣場で各團體各學校學生、軍隊、少年團、勞働界等參加のもとに極めて盛大に擧行された、午後では中央公園で祭典が行はれる筈であるが朝來全市は半旗を揭げ一切の歌舞音曲宴會等を停止し各官衙學校及び新聞は十二日一日休業し敬弔の意を表した、祭典會準備委員會では右記念府民大會後市內を遊行する筈であつたが衞戍司令部は秩序を亂す恐れありとしこれを禁じた

教化團體事業 一層刷新を圖る
新進幹部を入れて

【東京】教化團體聯合會は昨年內務省より文部省に移管されて以來文部省社會教育課において專らこれを督勵しつゝあるが、教化事業聯盟は大正十三年十一月國民精神作興の詔書の趣旨を實現するために設けられたもので、當初一木氏を會長に仰いでゐたが同氏宮內大臣に就任後は山川氏が後をつぎ一昨年各府縣の教化團體聯合會を統設し目下全國二十餘縣の團體が加盟してゐる、事業は講演會、講習會、協議會、パンフレツト發行等である。然して文部省のこの統制に對する今後の方針についてその方針を聞くに明年度より教化團體の施設方針は時代おくれの人物多くやゝともすれば營利的經營に陷らんとするがごとき傾向があつたが、これは著しく教化事業の進展を阻害するものであり將來の發展を圖るために成るべく新進の生氣潑溂たる手腕の人物を選んで大いに事業の進展を圖る方針であると

博覽會王物語
故櫛引弓人氏を偲ぶ【七】
原口透

或日、英國皇帝陛下が博覽會場に御成りになつた、會場出品者は全部自己の持場々々に整列して陛下を御迎へ申上げねばならぬ、丁度陛下が御巡覽の時刻少し前に時の大使加藤氏は自國分として一職我日本部を巡視した、裸體稼業とはいへかしこくも陛下の御巡幸を迎ふるのであるが獨りわが相撲一行に紋つき羽織袴に威儀を正して整列して居るものと思つたに一同褌一つの相撲のまゝ並んで居る、大使は少からず狼狽した、『何といふことをする、すぐ全部へ服裝をさせよ』との嚴命を彼櫛引へ傳へた、けれども彼は首を縱にはふらなかつた『御覽せでもあるがわが相撲は天下御免の裸體である、殊に龍は國技の相撲の裸體であるから、陛下にも御許しありしもの如何にキングの御巡遊に際しての御巡覽にしても我日本の慣習を破つて御覽に入れるはかへつて國交をおほふやうなものであります』

彼は頑として應ずる氣色もなかつた。その中御巡覽の時間となつた、大使は陛下へ御案內役として先頭をうけたまはり例の巨眼を光らせつゝ瞠る恐縮のていであつたが無事御一行御通過成らせられ『美事の體躯よ』と御褒めの御言葉まで賜はり大使は素より角力一行引率の彼も無上の面目をほどこしたのであつた。

所信を斷行し非を鳴らすに彼は强いく一面を包藏する大丈夫であつた。跛足を重たげにひきずり握り太のステツキに身を託してコツリ〳〵と歩を運ぶ彼のどこかには談笑の强さと重味があつた。海外在留者として彼は惜に好個の快男子であつた

興行師相撲關係以外に日本藝術即ち美術、音樂、舞踊、スポーツ等の海外紹介と世界的彼の地の珍奇物を招來するいはゆる彼我交換の實をあげた彼れのこの方面の功績も決して冷却してはならない

飛行機がまだ現在の樣に我國に知られなかつた時代に既にスミス、ナイルス、スチンソンの各飛行家を招いで飛行智識を普及したのも彼れ、アメリカプロフエツシヨナル野球團をはじめて東京に呼び野球熱をあふつたのも日本最初の職業野球團創立に力を盡くし世界選手權爭奪戰に選手を送り出さしめるやうになつたのも皆彼の驍勇によるものである

最後に日本における博覽會に關係したのは大正十一年東京府主催の平和博覽會であつた、特別余興館として、音樂、舞踊、カツポイ、オツトセイ、學者、猛獸、世界各國の男女藝人を網羅し萬國街と名づけて觀衆を呼んだ、資金二十五萬圓（事實は十五萬圓）、余興館として空前絕後の呼び物と吹聽し、東京市內にアメリカ式大看板を背ひふたあけをした、ところが時日の關係でにかくの如き大資本の經營である、出演者中の米婦人は何れも美人でなかんづく三名はすぐれて美しく無論の薔薇艷から拔け出たやうな金髮美人であつたさすがに興行師王のお眼がゝりだとの評判であつた、魅せるかな每日訪れる觀客は幾萬圓近い利益をおさめ得たのであつた

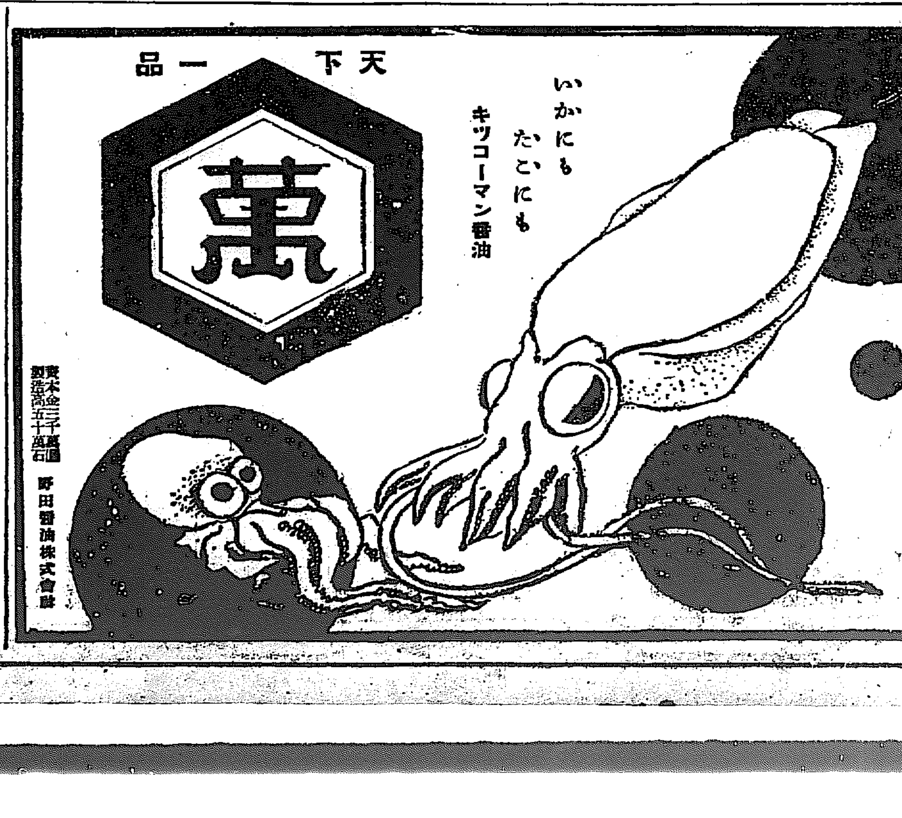
朝鮮水電御視察には
松興旅館
咸南新興郡松興里

眼科專門
京城若草町（新町通り電車路中程）若草町電一五五六
金井眼科醫院
●入院設備 ●日曜祭日 診療午前中

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院

成北國境自動車時間表
◎會寧・瑗乾・古乾源間
◎雄基・慶興・新阿山間ハ一日二回臨時運轉ヲナス
◎羅南・淸津間
◎羅南・淸津間 午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎
◎淸津發 奇數時間
◎羅南發 偶數時間
◎共同各線共貸切自動車及臨時ノ便アリ
◎羅南支部 羅南本町中央公園前（電話一二一番）
◎雄基支部 雄基港雄基洞（電話一二一番）
◎會寧支部 會寧（電話五番）
合資會社 咸北綜居自動車商會
成鏡北道會寧面（電話一四三番）

◎どうしても……頭痛には……ノーシン◎



黄海道

黃海道評議會【第七日】

黃海道評議會第七日は十日午前十時より開會。日程に入り

諮問案件

第一號 昭和四年度黃海道地方費歳入歳出豫算の件
第二號 昭和四年度恩給特別會計歳入歳出豫算の件
第三號 昭和四年度黃海道地方費兒童奬學基金特別會計歳入歳出豫算の件
第四號 黃海道地方稅賦課規則中改正の件
第五號 黃海道不動産取得稅賦課規則中改正の件
第六號 黃海道地方費特別所得稅賦課徵收の件
第七號 沙里院公立農業學校授業料徵收規則中改正の件
第八號 黃海道物産陳列館委託品販賣手數料徵收の件
第九號 公債に關する件
第十號 西湖洲港修築工事繼續費に關する件
第十一號 延平島漁港修築工事繼續費に關する件
第十二號 道立沙里院醫院改築繼續費に關する件
第十三號 昭和三年度黃海道地方費歳入歳出追加更正豫算の件

右諮問案件第二號より第十三號に至る各項目に對しては讀會を省略して原案に賛成動議々員より出で議長之れを議場に諮り原案通り可決し

提示案件

第一號 昭和二年度黃海道地方費歳入歳出決算の件
第二號 昭和二年度黃海道地方費恩給特別會計歳入歳出決算の件
第三號 昭和二年度黃海道地方費兒童奬學基金特別會計歳入歳出決算の件
第四號 昭和三年度黃海道地方費歳入歳出追加更正豫算の件
第五號 昭和三年度黃海道地方費歳入歳出追加豫算の件
第六號 昭和三年度黃海道地方費恩給特別會計歳入歳出追加豫算の件

に對しては質疑無く午前十一時五十分無事項を終了し十分間休憩後建議案審議に移る

建議案

第一號 女子高等普通學校設立の件

▲吳世昌氏 道民多年の希望たりし公立女子高等普通學校を速に設立せられたし。同校の設立は近く廢止せらるべき黃海道公立師範學校の設備一切を利用せられんことを要望す

▲野田内務部長 女子教育の必要は認めるも財政の關係上この實現は今暫時至難である

▲議長 本案賛成者の起立を求め可決

第二號 水産補習學校修業年限延長に關する件

▲金亨燮氏 本道に於ける漁民子弟の敎育機關としては唯本校あるのみ、之が現在の二年制修業年限にては到底其の實績を期する能はず、之を地方費經營に移管して其の學年を延長し以つて其の設立所期の目的を貫徹して名實相合するの施設あらむことを要望す

▲野田内務部長 建議の趣旨はよく承つて置くが當局は實績を見た上にて考究することとする

▲議長 賛成者多數と認め可決

第三號 普通學校授業料廢止に關する件は撤回さる

第四號 西江改修に關する件

▲李學淳氏 西江の流域は信川、載寧、安岳の三郡九ケ面に亙り關係地の住民實に五千戸二萬五千人耕地面積一萬五千町歩を算する。然るに此の流域は屈曲甚しく洪水の際は一帶に汎濫し災害を蒙る程度年々六七十萬圓の多額に達し而も毎年之を繰返すのである。これは當局に於て工事費の百萬圓や二百萬圓の捻出を惜しみ實施を躊躇する爲めである、殊に目下工事中の安寧、載信の兩水利組合も此の西江の改修實現しない限り良好の成績を舉げ得ないことは當局も是認するところで改修の必要は一層切實である、故に此の西江改修は附近一帶二萬五千の住民をして水底の被害を除き以て生活を安定に導き且一千萬圓以上の巨費を投じて施行したる兩水利組合が完全に成功されるものであ

る、此際に當局あつて一日も早く實施されんことを要望

▲議長 之に諮し可決

第五號 船舶避難港建設に關する件

▲吳亨範氏 本道は北半島西方に突出した海岸線八百餘浬を有し其の海産物も多額を占め、且沿岸の船舶の出入多々なるに現在の船舶避難に適する所は只一ケ所あるのみ是非當局は早速避難港の增設を要望す

第六號 道評議會の議決機關とするの件

▲議長 可決

▲金基秀氏 參政は民意を暢達するにあり道評議會は勿論諮問機關たるを以つて道知事の權限に屬する事務に對し單に其の意志決定の參考たらしむるに過ぎない此に由り之を觀れば徹底的民意暢達の所以に非ず、今や第三回の改選を圖し議員も大に訓練され道民又道評議會を重視するに至れり且つ自治制の實施は當局と民衆との公約したるものなれば早晩實行すべき事項なる故別に理由を述ぶる必要なきも只目下朝鮮の現狀に鑑み今が其の實施の好機なりと認む。尙ほ

▲議長 本案は最多數にて可決

本會議期間は明十一日迄延長すと宣し最終日の日程

決議案

第七號 面吏員優遇に關する件
第八號 面行政區域變更に關する件
第九號 叺の指定販賣制度撤廢に關する件

の報告ありて散會午後一時。

最終日

最終日の十一日は定刻より遲るゝ午前十時十五分より出席議員二十三名、(四名缺席)各參與官列席知事職務代理議長席に着き開會日程に入り前日に引續き第七號面吏員優遇に關する件

▲任遠鎬氏 從來の無給區長制を速やかに有給區長制に面職員の優遇策を至急改正せられたい、尤も一般的民衆的にして直接間接國家及地方行政官の治政趣旨をは之を人民に領得せしめ以て國民生活の安定を圖るの一補助機關とも謂ふべき區長は實際に於て其の不斷の努力と懇切なる指導に就ては誠に官民共に感謝する今日たり、凡ゆる方面に亙り斯くの如く盡力する功勞に就ては過去を省察する意味に於て又將來斯くの如き淳風美俗を助長せしむるの方針として幾つなりとも區長の生活安定を圖り以て區長制の理想を益實現せしむべく之が有給制に改善あらんことを要望す

▲議長 賛否を議場に諮り可決

第八號 面行政區域變更に關する件

▲孔炳達氏 現下面の經費は逐年增加し人民の負擔は其の極に達せり隨つて面の經營は實に困難なる此の際面行政區域を變更し人民生活上安全を圖ると共に政策上有益なる援助となるべく決して行政上障碍なきものと認むるに依り道當局は面區域を變更するの成案を有せらるることを要望す

▲議長 多數賛成者にて可決

第九號 叺の指定販賣制度撤廢に關する件は建議者金弘鳳議員より當局の監督要望を條件として撤回された

▲盧鍾範氏 民意暢達の見地より以上各建議案に本來年度即ち昭和五年度には達成されるものと信ずと前提し道路改修、製紙問題、載寧水道問題等の解決促進方を要望此の時沙里院商業協會より沙里院道立醫院の速成に就き各評議員の努を多とするの謝電の報告あり

▲金泳禧氏 水利組合と地主との關係を述べ之れに對する監督を要望し他評議員は何れも希望意見なく午前十一時終了

▲朴知事 第九回黃海道評議會は開會當日より七日間、熱心愼重に各諮問案を審議可決され又適切なる御意見の開陳を得て更に感謝すると共に今後は出來得るだけ御希望に副ふべく努めると述べて閉會挨拶をなしこれに對し武議員は評議員一同を代表し謝辭を述べ午前十一時三十分何等の事故もなく目出たく閉會した。(海州)

咸鏡北道

咸北道評議會【最終日】

咸北道評議會(十二日)午前十時開會前日に引續き意見開陳

▲李致萬氏 吉州郡内吉城、鶴北二面の合併、面職員の優遇水産救濟の意味に於て東海水利吉實線工事の速成を望み甲子栽培方に意見を述べ更に公醫の養成を奬勵、車輛改良、未墾地處分道路女子教育の普及に就いて約五十分間に亙つて陳述し

▲金燦洛氏 樂山灣の漁港設備の急を說き河川改修造林の擴張交通機關の完備、鐵道普及、勵合の改善に就いて要望

▲方治光氏 國費補助金の增加と救濟、水産補與民權擁護に未墾地を貸付、公職者の觀察に關し懇親し次に淸津に於けるバス營業區域につき内鮮人に差別ありと不平を並べる、之に對し學務部長の說明あり前日金東治氏より建議した官立師範學校設置に關する建議案委員起草になる意見書につき議長賛否を求める結局委員起草通りに可決す

官立師範設置意見書

官立師範學校を本道に設置せられたき件

本道昭和五年度に於て本道に官立師範學校を設置せらるる樣御配意ありたし

理由

一、本道は地理的關係に於て最も適地である
二、國境上の見地より最も適地である
三、文化の普及發達を督勵ならしむる上に於いて本道は最も適地である
四、朝鮮の社會狀態特に思想上の見地より本道は師範教育の適地である

右意見提出

第十二回咸鏡北道評議會議長

▲安達房次郎氏 中學校程度の水産學校設置に就て建議あり田元氏賛成意見を述べ

▲車鍾範氏 賛成なるも已に官立師範學校設置につき建議もあり二重を追ふものに陷る嫌あれば再考しては如何と述ぶ

▲永井學務課長 官立か地方費か孰れかを問ひ提案者光永氏より地方費なりと答へ

▲北川氏 官立を利とする旨を力說し郡民の把握は尤もながら其の要なからんと陳し

▲車氏 把握ならんも官立師範は時機の問題なり師範を先として水産學校は後にしては如何

▲議長 諸君のみならず道當局として希望なり然れども水産學校は莫大なる費用を要するもので第一地方費維持は道經濟の狀況から見て首肯せざるべからざるものがある第二官立は策は他の振合を見るに多く地方費支辨である關係上望み難き點あり決行上諸君に如何なる覺悟あるか議決の前に一考ありたし

▲米田氏 休憩の動議を出し休憩

▲議長 午後一時から再開 午前に引續き開會する旨を宣す

▲田元氏 知事の說明に依り中等程度甲種水産學校は設立困難と思ふに依つて程度内容等に關しては道當局に一任するとしては如何

▲米田氏 道當局の意見承りたし

▲内務部長より詳述し金東治氏修正に賛成、議長之を起立に問ふ多數に修正意見成立

▲議長 決議を證し議長より道當局に提議します次に車輛改良につき說明點あるが如し參與員より說明させます

▲李參與官 當路に於いては新車につき研究した實績を詳說し漸次民間に於いて當局の意を諒しつつあり尙徹底を期する爲め近く實物を持つて鏡城郡より始めて管内巡迴の豫定であり、尙實物につき研究の上批評援助を要めたし、尙警務部長より警察の方面から改良の趣旨を補足する處があつた

▲議長 日程にもどり意見陳述を促す

▲金熙奎氏▲李應暾氏▲金貴憲氏意見開陳したり

▲河原氏 漁業組合に低利資金を與へ漁夫の身體及漁具に保險の如きものを付し保護するやうに尙畜産組合に同樣の施設ありたし女學校補助に對して希望を述べ本道々勢を内地に努めて宣傳されたしと結ぶ

▲鄭宗律氏 國有林の拂下森林組合設置、凶歉救濟、穀類檢査所設立等につき要望

右にて二日間に亙る意見開陳を終了し安達知事は、立つて連日に亙る各議員の努力に依つて各議案等の審議も濟み滿場一致可決確定を見たるは感謝にたえない會期中希望なり意見なりは頗る參考となるものであり所屬關係で如何ともなし得ざるものもあるが民意を參考とする已に實行中のものもあり、又極めて適切なるものもあつて豫算の許す範圍で實行したいと思ふ更に當るべく事に當り尙無經驗の爲め不都合の事も多かつたと思ふ幸に各位の同情に依り大過なく此の會議を了へた事を感謝する次第であると挨拶し

▲河原氏 議員を代表して知事閣下を初め道當局諸氏の苦心より成る特色ありて且つ合理的な諸案に接した事を感謝するのであります、吾々は喜んで意見なり法規以正なり、當らざるものもあつたであらうが之は愛道の赤誠より出たものと諒とされたい、と答辭を述べ二日以來開かれた第十二回道評議會も無事、八日を以て最後の幕を下した時に午後四時五十分(羅南)

咸鏡南道

咸南道評議會【第一日】

第九回咸南道評議會は十二日開會に先立つて馬野知事は物故議員赤塚儀雄(咸興官選)、鄭寅信(咸興民選)の兩君に對し禮讓の起立を求めて弔意を表し補缺議員松村榮三郎君(咸興官選)および參與後宮容默、西田常三郎の兩君を紹介し新議員に指命して本會議に入り知事の挨拶、内務部長の說明後十分間休憩、再開と共に金萬熙議員の動議により豫算内容の檢討の爲第一日午後および翌十三日を休會として直に散會した、馬野知事の演述は簡單にして要を得た大なるが如くして要點を外さぬ力強い印象を與へた要領左の如し

馬野知事演述

◇不肖本年一月圖らず本道知事を拜命し茲に第九回本道評議會を招集し道治各般の事項に涉り親しく各位の意見を聽取するの機會を得ましたのは誠に欣幸とする所であります

◇畏くも 今上陛下昨秋佳辰をトし御位の大禮を舉げさせらるるや八千萬同胞國を擧げて慶祝の赤誠を捧げ 聖壽の無窮を祈り奉つた次第でありますが此の秋に當り陛下には我朝鮮に對し特に眼恤の思召を以て巨額の御内帑金を御下賜に相成りました。天恩の殊遇なる洵に恐懼感激の至りに堪へません殊に本道は昨夏稀有の大洪水の襲ふ所となり道路、橋梁、家屋、田園を流失し死傷千餘人を出し其の慘害實に筆紙に盡し難きものがありましたが畏くも 天聽に達し特に侍從を御差遣あらせられ親しく罹災地を御慰問あらせられ且つ御内帑金を御下賜に相成りました事は本道民の衷心感激の至りに堪えぬ所であります吾等は一層奉公の至誠を致し以て 聖恩の萬一に報ひ奉らむことを期する次第であります。

◇前任以來日尙淺く本道各般の實情を審に致しませんが前任者の適切なる計畫と各位並に地方人士の提撕宜しきを得道內各般の施設着々其の効を收め頗る見るべきものがあるのであります今後は從來樹立せられた方針に基き益々其の實蹟の舉揚に努め以て道民福利の增進を圖り度いと思ひますから幸くは將來一層の御援助あらむことをお願致します。

◇昭和四年度本道地方費豫算の編成に方りましては大體從來の方針を踏襲し特に前年に於ける大水害に鑑み道未曾有の水害は乏しき本道地方費の財源に影響する所甚大でありました爲極力緊縮方針を執りましたが本年の施政方針に則り本道の情勢に鑑み道民の福利增進上緊要なる土木事業、衛生、社會事業等の施設の充實に對しては財源の許す限り力を致しました

◇今回の評議會に於て審議を願ふべき案件は諮問案件及提示事項六件で其の詳細に亙りましては參與員をして夫々說明せしむる事に致しますが各位は愼重審議を遂げられむことを希望致します甚だ簡單でありますが以上を以て御挨拶と致します

全羅南道

全北道評議會【第二日】

休會明けの十一日からいよいよ議も本舞臺となる。昨十日の議員懇談會で今日の議會に何等かの質問を提げ昭和四年度豫算更正の動議を提出し久永、山本、赤松、板井の四委員によつて痛烈な緊縮質問が發せられるといふので議場には早くも一抹の殺氣が漂ふ午前十時半全議員着席、開會外には雪を交へた烈風が頻りに議場の障子戸を叩く、議長開會を宣し大島内務部長より昨議案に關する追加豫算の內容に關し詳細な說明あり

▲柴栽英氏 今年の評議會から通譯を廢せられたが一部國語不解の議員は誠に氣の毒であり又豫算審議の原則上全議員に徹底せしめたがよからうと思ふ

▲議長 通譯は無論絕對なものでないから、御意見は確と承りました

▲辛世源氏 時間は長くかゝつても通譯は附したいと思ふ

▲議長 通譯を附けねば具合が惡ければ後で變更したいと考へ、議場に諮る必要もないと考へ、理事者の方で決定したものである

次いで黃廷奎君と大島内務部長との間に旱害救濟施設の細かい内容に立入つて押問答があり

▲鄭鐸氏 旱害被害民の最も困るのは今から農業期迄の間と思ふ當面の對策如何

▲大島内務 當局としても十分其點に思を致し適當の方策を採り萬全を期したい。更に辛世源君と柴栽英君と當局との間に問答があり

▲片桐氏 八萬五千圓の旱害救濟土木工事で果して救濟の萬全を期し得られるやとて計畫線につき一々意見を附して質問するや大島内務部長より懇切に解說する

▲郭鍾鉉氏 東津水利組合に隣接する堤防、萬頃、背岩、興德面の堤塘が昨年の旱害で全滅したと云ふが救濟方法として土木工事に依る救濟の撒布が舉げられて居るが、これは動もすれば請負人のみが暴利を貪る傾向があるから此點篤と御考慮を願ひたい

▲大島内務 當局でも十分考慮している

▲赤松氏 大正十三年の旱害に依つて東津水利が生れたこれは禍を轉じて福となつたと謂ひ得る又群山の港には米が殺到して居る高い朝鮮米を移出し安い外米で補ふ事が常なのである又天災地變に依る人類の必然的向上進步を說き

▲大島内務 當局でも其の必要は常に考へて居る、山野の旱害常習地の畑作栽培法の改善或ひは補食作物の栽培或は沙野部地方の小規模の水利施設も講じて居る。

▲大森土木 先刻から度々請負人の不德義が申されるが請負人必ずしも不德義漢ばかりではないと思ふ請負人と當局との契約の内容は最も公平に正義を基調として作製したものである

▲鄭鐸文氏 旱害の被害は獨り農民ばかりではない、商工業も齊しく打擊を受けてゐる、然るに恩惠の及ぶ處は獨り農業者だけと云ふ事は誠に不公平な事だと思ふ

▲大島内務 御注意は承り置くとて輕く突つ放す

▲郭鐸氏 仙育水利組合の創立はどうなつたか

▲猪狩農務 三菱砂金事業の鑛區が大部分を占めて居るので其の組合の收支決算が立たぬと思ふ依つて當分許可せぬ事になると思ふ

▲鄭納誠氏 錦山郡秋富面に水利組合の計畫があるが當局は何と見るか

▲猪狩農務 未だ調査して居らぬ

▲黃延奎氏 旱害の影響に依り普通學校の生徒が授業料が拂へない爲めに登校せぬと云ふ何とか救濟の方法はないか

▲渡戶學務 學校費財政の許す限り免除する樣通牒を發して置いた、尙新學期の教科書の必要になり困る者も多からうと兒童に對しては教科書特別會計の方からでも金を出して教科書三十六萬冊を購入し、經理ある數科書三百三十八人分を貧困罹災民の子弟に配給することにした

▲黃廷奎氏 思ひ切つて無條件免除にしたらどうか

▲渡戶學務 それは出來ない

▲議長 本案提示事項であり今迄色々の有力な御意見も拜聽したのでこれ位で御承認を願ひたい。と午前の日程を終へ休憩に入つたのが十二時半。一時四十分再開

▲久永氏 日程に入る前に雲岩水電問題につき承り度いが許されるや

▲議長 議案外ではあるが特に御許可する

▲久永氏 水力電氣の經營は現在將來に亙つて道民に非常な利害關係があるが本當に企業としての將來は「惡いと考へ居る」と申されたさうだが企業を道營とするの利害を研究した事があるが如何

▲大島内務 雲岩水電を南鮮電氣の姉妹會社の經營とするのは既に決定し總督府の許可を仰いで居る樣な狀態にある。この企業には中々困難な事情もあり若し假定して種々研究して見たが火力設備の必要もあり道營とした場合も事業を行ひ得るものは誠に困難と思ふ細かい點は自然南鮮電氣會社の内容について研究して見なければならぬ、要するに道營の事は見合せた方が企業の利益といふ點も今後八九年間は缺損を見て置かねばならぬし色々周圍の事情も考へて見て結局會社の經營に移した方が良いと考へたのである且つ法規上にも道營は認めて居らぬ。とて技術經營、維利資源の方面の盛況なる材料に依つて說明を加へる

▲板井氏 水電の經營如何は本道の産業發達の死命を制する問題と思ふ、實は斯る重大問題は事前に御相談がして貰ひ度かつた若しこれを等閑に附するならば呑舟の魚を逸して細鱗を漁る結果となる以下質問する

一、水電の許可は南鮮電氣に許可せられるそうであるがこれは道民の利益と云ふ點を深く御考へになつての事であるか
二、電氣需要者はどれだけの値段で供給して貰へるか出來れば詳細に
三、これに依り商業上にどれだけ利益があるか
四、道營とした方がよいと屢々この論場で陳情したが法令云々で反對されて居るが法律と民衆意思の關係は絕對的のものでない
五、雲岩水電は殆ど比類なき有利な企業である、この有利な企業を一營利會社に委せられたのは如何なる意味か、又電氣統一上社會政策上、不都合はないか
六、群山電氣會社は一六萬圓で南鮮電氣が買收し元出資に對し二割五分以上の配當を舉げたと云ふが事實であるか
七、監督官の決定の算定基礎如何承る處に依れば會社の報告書は信用されない形式的のものであると聞くが
八、將來若し本企業が道營に附せられるべき時期になれば中々價格が高む、これに善處するの方針如何
九、中外電氣の前身たる某會社の經營者は政友會内閣の下に自己の經營する會社を不當なる價格で賣りつけたと云ふ事實を御承知であるか

以上九問に對して詳細に承り度い、午後一時二十分以下次號(全州)

道議雜觀

◇休會明けを待つて本會議に入つた全北道評議會は劈頭雲岩水電問題を繞つて緊急質問の舞臺を現出し久永、山本、赤松、板井の諸氏から相次いで立ち質問に緊張を高潮し其の緊張は南鮮電氣會社に、雲岩水力電氣株式會社の許可問題に就いて當局に質問さるべく議長に要求する◇これが質問時間一時間と四十分赤松氏の如きは四十分にわたる長廣舌を振ひその間「常識に徹す」の辭句を繰返すこと數回議場に笑ひを起す◇かくて全北道評議會の第二日は午前、午後を通じて緊張裡に終始す。

江原道

江原道評議會【第七日】

八日の評議會は午前十時開會▲提示案第一號昭和二年度江原道地方費歳入歳出決算の件▲第二號江原道地方費恩給特別會計歳入歳出決算の件▲同第三號江原道地方費兒童奬學資金特別會計歳入歳出決算の件▲同第四號江原道地方費歳入歳出追加更正豫算の件▲同第五號江原道地方費歳入歳出豫算追加更正の件を一括して上程

▲具治鏞氏(鐵原) 繰越金の質問に齋藤財務課長の答辯あり

▲金東和氏(華川) 戶稅收入は昭和元年度の統計戶數より二年度統計が一萬二千餘戶の增加をみたに拘らず收入において減となつてゐるのは脫稅にあらざるか

▲淺川稅務課長 實際の賦課戶數と統計戶數とは常に相違を免れない

▲李鍾衡氏(麟蹄) 納稅成績不良に對し非難すれば

▲白石財務部長 これを辯じ二三議員の質疑があつてから

▲議長 提示案に對し質疑がないやうであるから次に移ると宣し公益に關する意見を上程して二三議員中に或は說明省略を主張するもの或はこれは重大問題なりとし說明を要求するものあり容易に進行せず遂に

▲議長 意見書につき一々說明をすれば七十餘件の日程に狂ひを生ずるから本日はこれをもつて散會しめいめい熟議研究の上明日の日程において採決すれば如何といへば多數賛成午後二時半閉會

最終日

最終日たる江原道評議會は九日午前十時開議、八十件にわたる意見を上程、說明を省略して逐條審議に移り五件の否決の外は全案可決して正午閉會したが閉會に臨み議長の挨拶、村上九八郎氏の答辭があつた(春川)

慶尙北道

慶北道評議會【第九日】

慶尙北道評議會第九日の會議は十二日午後一時二十分開會、出席議員三十五名今村知事珍しくも和服姿にて議長席につき今日の日程を變更して崔潤氏外二十六名の提案にかゝる建議案、郷校財産を以て時代に適應する中等教育施設の實施方要望の件を上程、議事に入る提案者崔潤氏の說明あり滿場一致讀會省略を以て議決を願ひたしと述ぶれば

▲議長 之れを議場に諮り多數と認め原案可決確定を宣し改めて當日の日程たる議員各自の意見陳述に還り慣例に依つて一番議員より始め國語に通ずるものの通譯は廢することを申合せ座談的に陳述することとなり

▲蔡基誠氏(達城)の面併合說、(千戸以內の面は之を併合整理)達城郡達西面(大邱府接續地)の下水工事道營、高等普通分校卒業生(救和策)旱害救濟(土木事業の直營)河川整理、普校學級增加等に關する意見を述べ

▲張泰泳氏(榮州) 地方金融組合貸出限度の擴張、忠州盈德間道路工事速成、一面一校制の完成嶺南時報の內容充實、其他を

▲洪在祖氏(金泉) 金泉に中等學校新設、郡內道路改修、其他

▲金武鉉氏(永川) 瓜の奬勵、農業資金貸付、其他を希望し二時三十五分休憩

▲吳熙台氏(英陽) 社會救濟事業として道又は郡が主體と成り旱害貧民救濟會を組織すること、旱害地方の授業料半減乃至全免、普校々長に鮮人敎員任命、安東高普新設、盈德英陽間道路完成

▲金秉圭氏(醴泉) 敎育普及、蠶種自由販賣、堆肥の獎勵、醴泉郡內副業の獎勵、區長の有給制、旱害民特別救濟、安東醴川間多仁洛東間、醴泉軍威間道路及丹密面外一面の砂防工事

▲李潤大氏(奉化) 普通敎育普及並に授業料廢止、乃城、安東間道路完成、乃城川の排水及護岸工事、砂防工事共同井戸等長々と辯じ立つれば

▲朴淳炳氏(淸道) 議事進行の發言を求め時間制限を提唱する

▲議長 諸君の辯を以て注意希望を述べ

▲李宣鎬氏(安東) 安東高普川、栖に既に期成會の手にて十二萬餘圓の寄附金のあること及貧民授業料全免に付て

▲奧野源治郎氏(漆谷) 若木面に於ける旱害水利、仁洞面水利の許可遲延を非難し星州自動車會社になしたる當局の背信行爲を責め

▲山浦廣治氏(慶州) 蠶業學校增設、醫學講習所卒業生に醫師免狀交附、稅制整理、安康に穀物檢査出張所設置等を要望し

▲權錫煥氏(慶州) 郡外道路の完成、中、敎育機關の確立、國庫に農學校設置を要望し農業獎勵の徹底を叫ぶ

▲沈相光氏(青松) 交通機關の完備と朝鮮人男子の斷髮實行を法令に定むること、普通學校長に朝鮮人敎員任命任地に親戚なき役人を配置すること等何れも各議員選出郡の土産案として夫々意見を陳述して午後四時四十五分議長は明日も引續き意見希望を聽く旨を報告して散會した(大邱)

道評議員視察

慶北道評議員の希望者のみを以て旱害地方並に地方施設工事視察のため十五日から二十一日まで地方費補助百圓づゝを以て道内視察を行ふはずであるがその日程はつぎの通りである(大邱)

▲十五日大邱出發善山を經て同夜金泉泊▲十六日金泉發尚州を經て醴泉泊▲十七日醴泉發安東泊▲十九日盈德發浦項泊▲二十日浦項發慶州泊▲二十一日慶州發大邱着

大邱府豫算發表

大邱府明年度豫算は過日來正式査定中のところ十二日終り同日府當局より發表したが次ぎの通りである(大邱)

歳入

	豫算額	前年との比較
經常部	四〇三、三六〇圓	八、六四四圓
臨時部	一九九、四四三	二、四四三
計	六〇三、七〇三	一〇、〇二七

歳出

	豫算額	前年との比較
經常部	三〇三、三六六	三〇、九四一
臨時部	二九九、三三七	▲二〇、九一四
計	六〇三、七〇三	一〇、〇二七

(▲印は減を示す)

道産酒品評會

十四日から三日間

慶北道では十四日から三日間道會議室において道內産清酒、濁酒および藥酒の品評會を開催するはずであるが當日は本府より淸水技師が出張審査長として來邱のはずであるなほ出品點數は約二百點である(大邱)

尙州の講演會

尙州商工會では十日陸軍記念日をトし午後二時から演武場で講演會を開催本府の名越警官區長、殖銀支店長、渡邊氏、警察署長、學校長等の講演あり午後五時盛況裡に閉會した(尙州)

産業團體懇親會

金泉郡では十二日午後五時から郡産業團體、農會、森林組合等の豫算編成期を利し關係者面長等を招致し郡廳會議室で懇親を兼ねて小宴を張り席上田代郡守の産業上に關する講演あり七時散會す

忠清南道

京南沿線人事交迭

公州地方法院洪城支廳の廢止と全北井邑支廳と裡里支廳忠南江景支廳の三ヶ區の登記も裡里支廳及論山出張所の職員も左の如く交迭があつた

公州地方法院洪城支廳 判事 大槻
任全北井邑支廳判事 全州地方法院井邑支廳 大塲 判事
任忠南洪城支廳檢事 中野 書記
任論山管區書記 洪城區裁判所書記 中野 書記
任洪城管區書記 論山管區 中島 書記
任牙山管區書記 洪城土木管區 生 書記
任京南鐵道軌事務長 川上與一郎
任洪城驛長 長湖院助役 宮木 雅
任仙驛事務長 內田 軍策
任長湖助役

各學校卒業式

論山郡管內公立學校卒業式は左の日割により舉行さる(論山)

▲三月二十日午前 論山尋常高等小學校、午後 論山公立普通學校▲二十一日午前 江景尋常高等小學校、午後 江景公立普通學校▲二十二日午前 連山公立普通學校、連山尋常小學校、午後 連山公立普通學校▲二十三日 魯城公立普通學校▲二十四日 恩津公立普通學校、陽村公立普通學校、豆磨公立普通學校

在鄕軍人分會總會

論山在鄕軍人分會では十日午前十時から旭山臨時射擊場で射擊會を催し午後二時から花枝山金剛組合樓上で總會を開き終つて懇親會に移り六時過ぎ散會した(論山)

京畿道

豫算會議

論山郡では十四日午前十時から郡廳會議室に金組、森林組合、畜産同業組合、十五日學校費評議會十七日郡農會の各豫算會議を開催する(論山)

米豆移出入高

三月上旬中の仁川港米豆移出入高は移出米四萬五千三百六十九石、大豆七千六百二十二石、移入米七十五萬百斤で、前年同期に比し移出米五千百餘石、同大豆二千二百十五石の何れも增加を示し移入米も三十四萬八千餘斤の增加を呈した、內譯左の如し(仁川)

	移出(石)	移入(百斤)
玄米	六、七七六	六、三四六
精米	三六、四六九	一、〇〇六
碎精米	一、一二三	…
外國米	…	…
米及穀其他	…	…
計	四五、三六九	七、〇五〇
大豆	七、六二三	…

仁川雜俎

◇鎭海要港部參謀長海軍大佐久保田道、同機關大佐新井銀之助、同主計長淸水敬一の三氏は初度巡察のため仁川府御用係の案内で十二日午後二時來仁、月尾島の海軍貯炭場を視察したが、同貯炭場は廢止される模樣である

◇仁川土木工營所では近來船渠內の泥土其他が著しく埋れるので十二日之が浚渫に着手したが仁川船渠は大正七年竣工以來十年餘り手入れもせず渠の海底掃除を行つて居らぬといはれ相當金額の沈埋物があるらしい

◇仁川府内の鴨綠熱は未だ終熄するに至らず十二日現在の患者は十七名である

地方人事

▲小松寬美氏(京城本町署長)十一日夜釜山經由內地へ
▲金明英氏(安東副領事)十四日朝釜山上陸東萊へ
▲那須正男氏(釜山米穀商)十一日夜大阪へ
▲金余湖道知事 十一日から長城、潭陽、靈光、咸平、羅州方面へ初度巡視として出張十七日歸任
▲中島健三氏(木浦警察署長)十二日警備船金剛丸で智島方面に出張十六日歸署の筈
▲白井龍吉氏(木浦警察署保安課長警部補)十一日內地へ
▲岩崎米彦氏(木浦府財務主任)嚴父危篤の報に接し十日鄕里熊本へ
▲上野盛司氏(沙里院警察署長)內地及滿鮮視察の爲十二日出發
▲田中平南警務課長 內地出張中の處十二日歸任
▲李平南商業課長 十三日義州、寧遠、孟山各郡へ出張、十七日歸任の筈
▲伊藤正懿氏(新義州府尹)十日來上城
▲新鷹賀三郎氏(新義州地方法院檢事正)管內巡視中の處十一日歸新
▲田村喜三郎氏(平北官房主事)十日京城へ
▲加藤鐵治郎氏(新義州商議會頭)十一日朝奉天へ
▲定田定氏(十八銀行木浦支店長)病氣中の處十日逝去十二日鉄照寺に於いて告別式執行

本欄特別廣告取扱 大阪高麗橋 昭廣社

慶尚南道

罷免議員 聲明書發表
東萊溫泉に會合し 十四名連名の上

無定見、無方針と濫職して四年度地方費豫算案の返上を敢てした慶南道評議員十四名が諮問拒否、職責不信任の理由によつて解免となつたは既報の如くであるが被免議員は十一日夜東萊溫泉に會合して協議をした末十二日左の如き長文の聲明書を被免議員等の名を連ねて發表した（釜山）

聲明書

今般慶尚南道々評議會に於て豫算返上動議に賛成したとの理由に基き下名等の十四人は本月九日附を以て解免せられた事茲に至りたる以上は我等の眞意並に其の顛末を表明し二百萬の道民に訴ふる必要を感じた吾等如何に無智とは言へ今道評議會の地方自治制に基く決議機關にして評議會員の職能も自ら限度あることは充分に承知し決して議權の行動を好むものに非ざるなり然れども現下朝鮮にありては所有教育の遲れたり所有文化の源泉たる教育施設を故意的に遲延し而も爲政者の公約たる昭和六年度迄の一面一校完成聲明の取消問題に對しては二百萬道民の總意を忠實に表現すべき責任上到底默過すること能はざるのみならず前轍上斯る惡例を防ぐ爲極力道當局の反省を促したるに開會以來道當局は吾等に對し到底反駁するの餘地なきまでの理由を徹底せず言を左右に託し漫然たる態度を以てあく迄年度繰延を固執するに付き吾等も斷然所信に向ひ邁進する餘地なきに至れり然るに今道當局より發表したる吾等解免の理由を見るに曰く一部評議會員に於ては事前豫め此事あるを察知し同志を糾合して結束を固め組織的に議場を混亂せしむることを企圖せりと之れ吾々を誣ふるも甚しきものなり議案も提出せず豫算編成概要の説明もなき以前に於て吾等如何に之れを察知し得べきか假りに事前に於て知り得たりとすれば之は道當局より事前に於て之れを漏洩し以て我等に挑戰したるものと解釋するの外なし吾等は山下地方課長の説明を聞き始めて之れを知り公々然と會議の席上に於て反對したるは事實なるも如何なる問題に對しても個見の偏執を避け多數の意見を綜合するが如きは寧ろ當然に非ずや之を以て組織的に議場の混亂を企圖せりと誣ふるは諮問機關評議員たる者は偶語の自由だも許さずとの意味にして吾等は只吃驚するの外なし次に豫算返上の決議は知事の諮問に應ぜざる意思表示にして知事の諮問に應ぜしむる爲任命したる道評議會員が知事の諮問に應ぜざる意思を明示したる以上其の儘職に在らしむること能はずして解職したりと斯る聲明も道當局の主觀的認定にして之又吾等の意を誣ふるものなり何となれば吾等既に現制度に依る諮問機關に參與したる以上其の職責たる答申を拒む筈なく且第一號豫算案の返上決議は審議を拒否したるに非ずして道教育方針を立直し再諮問を要求したるに過ぎず尚返上決議に於ても他の諮問案に對し審議を繼續したる事實あればなり然るに議長は自らの解釋を以て不信任なりとか諮問拒絶なりとかの判斷を下し突然審議中の諸案を撤回したるに拘らず其の責任を吾等に轉嫁する如きは果して一道長官の公正なる態度と云ひ得べきや要するに吾等を道政の圈外に驅逐せんが爲め制度の缺陷を楯とし事實にあらざる理由を强ひて附會したるに外ならずと斷言するなり故に道地方費令第十四條を適用したるが如きは以上の事實に徹し專ら感情に出でたる不當の處置と云はざる可らず然れども我等は解免せられたるを毫も遺憾とせざるのみか寧ろ制度缺陷の犠牲として大に覺悟する所あり但我が子弟の教育施設は二百萬道民の努力に俟つのみ

昭和四年三月十一日　慶尚南道被解免道評議員　鄭淳賢外十三名

牽强附會の点多し
眞相を發表されたら 立場を失ふ者があらう 某消息通語る

右解免議員の聲明書を見て某消息通は左の如く説を批評してゐる

全部とは言はないがこの聲明は牽强附會の點が多いかゝる聲明が少くとも事情にうとい一部人々に信ぜらるゝに到ることは當局に取つて氣の毒なことであるかゝる聲明をなし一人よがりを言つてゐるが若し事の眞相を公表されたら全く立場を失ふ評議員を生ずることを私は知つてゐる、聲明書中結束して事をかまへた、事實なしと强辯してゐるが結果の事實は十分あることを知つてゐるこれに對しては事實を指摘することも出來る、又豫算返上の決議が豫算審議を拒否したものでないといふ解釋はどうしても生れない、假りに評議員が言ふ如く豫算案の返上が道の考慮を促し、道をして教育方針を樹直さしめ再諮問を要望したものとしても問題の一面一校は道の豫算とは全然無關係なことであるその關係のないものに對し諸豫算の編成替を要求するが如きことは評議員の要求が餘りにも常軌を逸してゐると斷ぜざるを得ない、何れにしてもこの聲明書は最後の結果に鑑み報復的なものと見るより外ない

海員養成所卒業式

鎭海海員養成所第八回航海科五名、機關科七名の卒業式は九日午後一時から同所講堂で擧行された卒業生は左の如し

金延植、魏三萬、金龍寛、李日成、文顯斗、篠崎驍男、阿久津晴次、中村守、金顯璞、金東權、金在坤、洪錫禹、

なほ本年度の入學試驗合格者は左の如し

▲本所（航海科）金職坤、金斗鳳

樂海道（機關科）織田晋、竹田信夫、許良心、胡錫九、李容士田原正師 ▲京城（航海科）岡本泰寶、金會鎭、鄭甲俊、菅野得一、飯田昌人金億俊、黄商晧、崔大鉉、崔云熙、李共觀、（機關科）金鐘萬松山龍雄 ▲平壤（航海科）河野清、方承奎金德權、金周、庾民燮、李熙奎、（機關科）坂本末松 ▲釜山（航海科）久保山享（機關科）李仁祿、牧正男 ▲群山（航海科）孫琮圭、（機關科）閔和楨、朴圭順、 ▲元山（航海科）金漢鐸、許明淳、首藤政令（鎭海）

水産會から
建議

慶南水産會では去月開催した第七回通常總代會にて可決した左記建議案を總督並に道知事へ建議することになつた

總督へ建議

▲漁船に對し特種海上保險を創設し資金融通の途を講せらるゝ樣致し度件
▲雜魚鯷漁保護に關する件
▲肥料取締規則を改正するか又は水産肥料に對し特例を認められたき件
▲對支水産貿易獎勵に關する件
▲水産製品檢查事務を殖産局に移管され度件

道知事へ建議

▲乾海苔販賣に對し道令を以て取締規則を制定發布せられたき件
▲鎭海灣內に於ける限定區漁業に關する件
▲本道に水産試驗場を設置せられたき件
▲本道水産技術員増員の件
▲本道に大型發動機船を設備し海洋調査及漁業奬勵並に取締に當られ度件
▲道評議員にして本道水産狀況を視察せしめられ度件

平安南道

肥料の消費高
一ケ年に百萬圓を突破

平安南道における昨年中の肥料消費高は左の如くである

▲動物質肥料 蒸製骨粉千八百七十三貫價格七百八十六圓、榨粕綿油粕千八百二十四貫同六百五十三圓、計三千六百九十七貫同千四百三十九圓 ▲植物質肥料 大豆油粕百八十萬八千六百八十四貫、價格五十六萬十二圓、胡麻油粕一萬二千二百七十八貫同三千五百四十八圓、花油粕三千六百六十六貫同九百六圓、蓖麻子油粕千四百六十貫同二百九十三圓、計百八十二萬六千八十八貫同五十六萬四千七百五十九圓 ▲鑛物質肥料 智利硝石二千四百三十一貫價格千三百七十圓、硫酸アンモニア二十四萬八千四百九十七貫、同十三萬七千七百十八圓、過燐酸石灰百六萬四千五百九十二貫同七萬七千百四十六圓、燐酸アルミナ三千四百四十八貫、同八百七十圓、アンモホス千九十四貫、同六百八十二圓、溶解燐酸質グアノ二千六百貫同五百七十五圓、硫酸加里九千□百七十五貫、同四千七百六十六圓、鹽化加里四百八十四貫、同三百六十圓、計百三十三萬二千六百二十一貫、價格三十二萬三千五百四十七圓 ▲調合肥料 九十三萬二千四百三十一貫、價格一萬四千八十五圓、同二千七百九十六圓、編□一萬七千九百十貫同七千八百□、天知五百貫、同二百三十八圓、甜菜肥料四萬六千七百四十貫、同一萬四千二十二圓、粟肥料二萬九千六百九十貫、同五千九百三十八圓、五號三萬六百五十貫、同八千五百二十四圓、完全一萬九百五十貫、同二千九百七十九圓、田作二號七千九百五十貫、同千八百二十八圓、計十八萬三千二百五貫、同五萬八千二百十圓 ▲雜質肥料 赤岐完全肥料二十貫價格五圓、乾燥人尿二千三百七十貫、同二百八十五圓、人尿尿二百七十八萬七千二百八十六貫同四萬九千九百七十一圓、米糠五十六萬四千二百二十二貫、同二萬四千六百十九圓、麴四千五百貫、同百三十五圓、醬油粕七十三萬六千八百八十二貫同四千七百九十三圓酒粕三百貫、同五十圓、銘粕一萬八千百二十貫、同八百六十六圓、豆腐粕四千五百六十貫、同四百六十五、麩粕五百六十貫、同七圓、背大豆一萬四千三百五十二貫、同二千九百四十二圓、堆積肥料百一萬八千十五貫、同八千百七十三圓、計五百十四萬九千九百七十七貫、同九萬二千五百三十六圓

南浦學費評議會

鎭南浦府學校費評議員會は十二日午後二時から府廳會議室において兒玉府尹議長席に着き出席議員六名で昭和四年度歳入歳出豫算につき

昭和四年度歳入歳出豫算

歳入
一金四萬五千八百五拾九圓　經常部豫算

歳出
一金四萬四千三百三十六圓　經常部豫算
一金一千五百二十三圓　臨時部豫算

を諮問し李、趙、馬の各議員より給料その他について質問あり府尹より詳細に説明して異議なく可決確定したが採決に當たり各議員より昭和五年度より高等科設置方を要望した（鎭南浦）

合財袋

◇…昭和四年度平壤府鄕校財産歳入出豫算會議は十二日午後二時から府廳樓上會議室に於て出席議員十二名で松井府尹議長席に着き開會、四年度豫算千七百五十四圓（前年對比九十二圓増加）を附議可決し同四時閉會、一同午後六時から又春館に於ける松井府尹の招宴に臨んだ

釜山府內京日讀者大福引

規定

一、福引券は京城日報社釜山販賣所から四月十五日迄にお屆けいたします（三ケ月以上の月極讀者に限る）
二、御面倒ですが福引券に住所氏名を記入して配達人にお渡しください
三、抽籤は五月十一日京城日報釜山支局階上廣間で警察官並に府內讀者三名立會の上公平に行ひます
四、當籤決定と同時に紙上で發表いたします景品は福引券と引替に御渡しいたします

景品

一等	上等桐箪笥	一本
二等	上等銘仙反物	二本
三等	三中井特製福袋	五本
四等	三中井特製浴衣地	十本
五等	上等ナフトル風呂敷	二十本
六等	上等女中襟	三十本
七等	朝鮮風俗手拭（二筋入）	五十本
等外	レート石鹼	當籤外全部

全部からくじなし

景品は四月中旬より三中井吳服店に陳列いたします

主催　釜山本町淺原新聞舖　京城日報社釜山支局

EXCELLENT TONIC BLUTOSE

補血强壯
鐵蛋白化合製劑
ブルトーゼ

生體は『鐵』なくして絶對に生活する能はず
血液の形成不足を補充增大せしめ機能及組織の發育を整調亢進せしむるものは『鐵』なり

虛弱、貧血、榮養不良は諸種疾病の因をなすものですが之れ即ち血液缺乏による抵抗力の減退であります然しこの血液の新生補給を充分ならしめ根柢より體軀を改造せしむるのはたゞ鐵劑の使用あるのみにして之れ如何なる學説も否定し能はざる事實で實に諸種疾病の徹底的驅逐法であり體質の根本的改善法であります

虛弱 貧血 病中病後
諸病恢復期 腺病質諸症 消化不良症
腦神經衰弱 結核性疾患 姙婦授乳婦
動脈硬化症 氣管支喘息 皮膚病疾患
特に外科的及び疾患出血に基因する衰弱

適應	品名	容量	價格
虛弱、病後衰弱、神身疲勞月經不順、小兒發育不全	單味ブルトーゼ	半ケ月分 / 一ケ月分	二・〇〇 / 三・二〇
神經衰弱、貧血、衰弱過度榮養不良、神經性喘息に	アルゼンブルトーゼ	半ケ月分 / 一ケ月分	二・三〇 / 三・七〇
腺病質諸症、貧血、佝僂病梅毒性貧血、肋膜炎等に	ヨードブルトーゼ	半ケ月分 / 一ケ月分	二・三〇 / 三・七〇
諸種疾患後の衰弱、食慾缺損、貧血、姙婦授乳婦に	キナブルトーゼ	半ケ月分 / 一ケ月分	二・三〇 / 三・七〇
肺結核、氣管支カタル、百日咳、喘息、食慾亢進に	グアヤコールブルトーゼ	半ケ月分 / 一ケ月分	二・六〇 / 四・三〇

本劑は何れも芳香美味にして毫末の副作用なく絶對に茶・珈琲の飲用を妨げず

醫學博士 小田俊三先生著「呼吸器病の養生法」
醫學博士 原田 隆先生著「姙産褥婦の衛生」
御申越次第進呈

說明書・醫家實驗報告集進呈

藤澤友吉商店
本店 大阪市東區道修町二
支店 東京市日本橋區本町
支店 京城府西小門町四二

B—103

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます
京城帝國大學御用
赤十字病院 鐵道病院 江頭眼科 金井眼科 御指定
弊店ニテ御買上ノ眼鏡ハ消毒シテ販賣致シマス店員一同每日數回手ヲ洗滌シ清潔衛生ヲ重ンジテ從業致シマス
京城府本町二丁目 大學堂眼鏡店
電本二一二七番 振替京城一二九番
本店 大阪市南區心齋橋南詰西電南六〇五六

定評ある！安くて、丈夫な!!
棕櫚蓑 棕櫚マット
其他棕櫚製品大販賣
紀伊棕櫚蓑株式會社滿鮮發賣元
忠南大田驛前 畑商會
電話二一九番・振替京城一四六四六番
カタログ進呈 特約店募集（一道一ケ所）

ヘルメス ウヰスキー
ウマサハ……
日ク……
言ヒ難シ
H 286

李王職御用 鐵道病院御用
模範 全乳
太正天皇御用達 東亞牧場
（電本五〇二番）

京城旭町二丁目八番地
瀨戸外科皮膚科醫院
電話本局二四九八番 瀨戸潔

受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして考へ纏まらぬ時●仁丹帽子印の常用
ノーシン
をタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が出來る●ノーシンは醫學博士森田資孝先生●御推奨の優良劑にして●ごつうなこのきゝすぐなほる●論より證據●すぐ試みられよ

銘酒 和の松 ワカマツ
釀造元 若松商會
大邱府 電話長二二一・二七九番
京城出張所 京城元町一丁目電話長本九七五番

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥目錄御申越次第進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黑南海堂

北窓展望

美術同人記　多田毅三　(20)

ミス、ミラーの木版畫について十二日の夕刊に書いたのであるが、私の紙數の都合と不注意とから、又その文が簡單な説明としての役を多數に負ふて居て長文を許されなかつた爲から、重ね〴〵で何うも不成績な文章になつてしまつたので讀者として他への藝術觀に觸れてをりながら文章不明瞭といふ不快にしのびず、この展覽の中に再びこれを眺めることにしたいと思ふのである。

×　×

私がこの人の作品に最初に接した三越の婦人余技展における四五點が非常な上出來であつたので、私は十一日のミス、ミラーのこの展覽會を非常に期待して樂んでゐたのであつた。そうして會場に入つたのである。感じのよいミス、ミラーの明るい落ち着いた顔がかの女の友達やその他の人々に取圍まれて丁度版畫をすつてゐる處であつた。私は彼女のこの姿態が何となく日本が特別に有難してゐる、傳統である版畫の味を解しうる、又それに適する趣味を持つ人の表情であるとを見て愉快に思ふたのであつた。さうして私は西國の壁にかけられた彼の女の作品を待ち遠かつた心持ちで眺めるのであつた。この時第一に私の胸に來たものがある。それは色彩的な强烈さから來る陳調であつた。陳調といふ言葉が彼女にとつては不當であり不服であるかも知れない。然し私共にとつてはその色彩が不當に感じ不服に感ずる、その事の起因する處が民族性の相違ともいへるだらうし、個性的なものとも考へられるであらう。版畫の色彩に對する認識の相違とも論じ得られるであらうが、私は日本の持つこの木版畫の色彩はかく淡泊するものであつてはならぬと信ずるのである。作品中に白衣の老人が畑にまたがつてゐるものがあつた。その背部の赤は小さい部分ではあつたが畫面内に一つの旋律を起こす位の强い刺戟性を持つてゐた。殊にその空のウルトラマリンはこの赤と對照して私に畫々しさを感ぜしめたのであつた。

×　×

私は斯く遠くからこの人の作品を眺めてこれに對する第一印象を記るのである。ミス、ミラーはその版下を描く態度からかゝつてゐるので彼女の作品は日本在來の版の するものばかりでなく朝鮮の風景人物にも生きてゐるのであるとが思はれる。朝鮮建物の前のポプラのある月夜の感のする作品などは遠く眺めてゐても親さの湧く落着きと優雅さが湧いてゐるものであつた。これに反してその正面の壁面を飾つてゐる、多分『大同江上の夕陽』であらうと思惟される赤い空に船の褐色はその赤さが品位と諧調を缺いでゐてネツトリしてゐるとに作者の感覺が藝術的に缺臟されてゐるかをうたがふほどの不理解なものを私に與へるのであつた。良い方では欄暖の雨の畔などは立派な江戸趣味な味が出てゐて愉快であつた。大體見通して三越における私の感激を減じられた思ひがするのはその時の出陳作が特に上出來であつたものであることが認められてここではじめて私が接するものに多量の不滿足が感じられるからであらう。

×　×

次いで私は作品に尊敬を寄せてながめて見る。まづ第一に感ずるのは繪具の何のことで、在來の浮き世繪などが持つた彼のサラリとした味がなくねつとりと感ずる、さうすると石井柏亭氏などがいはれる『版畫のほんとうのいゝところはその單純なところにあるのですから、版畫は出來るだけ少い版がいゝのであります』の結果その單純に用ふる色彩は反擬な畫面をさけてザクリとした味の一つ一つに味はれる色彩を以つて表現するが順流であると思ふのである。それに今一つ感じられた事は、ミス、ミラーがいはゆる日本の版畫を研究するのはよいのであるが、その研究は今日何うも型式に過ぎてゐると思ふ。彼の女の版下である繪畫的な作品にはもつと深そのものとしての面白味があつたが、版畫の上には彼女の創作的なこの點の味が非常に乏しくなつてゐるのであつてこれは版木屋の不注意から來るものかも知れないが型式的となつて硬直してゐる感がするのである。西洋流の木口版畫とは異つてこの板目のものにはどこまでもその版下の持つ味が感現される。（例へば木口版畫には種々なる小刀の種類によつて刀のタッチによる面白味が畫面に現されるのである。レンバッの如き―）そこでミス、ミラーそれ自身も、女の感る東洋の自然や風俗などによる感作に自國の創作的意識を明確に一層强調したならば彼女が日本の版畫を眞に理解する現れが生命を持つとにもなるであらうと信ずるのである。最後に版畫に用ふる繪具をこの日本の土産品としての特徵を失はないものをうるといふことも大切ではないかと思ふのであるとを附記して置かう。

滴餘

▲洋畫家佐藤九二男君が國技館夫人を伴ふて歸鮮して約二ケ月半▲又も早三月の半ばを過ぎやりとする東京の國技館の夫人の友人代表者から大塲賢之助君の處へ左記の質問狀が來た▲山本さん（國技夫人）東京出發以來どこにも一度も通信をせず無事生きてゐるか▲生きてゐればどんなにして暮してゐるか▲どんな家に居るか▲御主人は何して居るか▲だとこれを聞いて夫人はへゝんといふか知らんが御主人なる九二男君が『何もしてゐねえよ』ヒヒヒと恐縮するだらうと大塲君何うしたものかと困つてゐた。

浦汐夜話　辻　(10)

栃垣夫貞

ベッドに這入んで腰をかけはしたものゝ、話の時間よりも沈默の時の方が長かつた。そして普通の街の女のやうにエクサイティングでもなければコケッテイッシュでもない、ほんとに寂しい女であつた。こんなに内氣な女が街に立つて男に呼びかけることが出來るのだらうかとさへ思はれるのであつた、だが、『私はその女に呼びかけられ、迎へられてこゝまで來たのではなかつたか』と考へて見ると、沈み勝ちな彼の女の態度に解き難い謎を見出さずにはをれなかつた。その時ふと思ひ當つた時、私は彼の女の氣持はこんな素晴さうな態度にも、皮肉な冷めたい笑ひが浮かんで來るのを禁じ得なかつた。

『君にはいつもどんなことをしてる?』

『別に何をするつていふこともありませんの……』

『ぢや毎日、夜になるのを待つてるのね』

『……………』

彼の女の生活は、それに適ひないのだ、けれども、自分の口から『夜を待つ街の女』であるといふには、そのことを自らに、彼の女の氣持がそぐはないものがあるのであらう。寂しいひとみに目顔にも似た反感をあり〳〵と見せてしばらくぢつと私をみつめてゐた。

『妾し、ほんとにどうしやうかと思つたの、初めに……』

いひかけながらひとみを伏せて又もとの沈默に落ちた。

『初めにつて何が?』

『妾しの話をあなた聽いて下さる?、妾しがこの土地へ來たまでのことを……』

『きかう、……でも……』

私は時間の經過が氣になつた。時計を出して見たらもう二時を廻つてゐた。どうしても私は歸らねばならぬと考へた。

『その話しを聞いてゐたら明日の朝になつちまうぢやないか、今夜は遲いからその話しは次ぎに聞かう、今日はほんとにもう歸らなけやならない。……』

私はポケットから若干の朝鮮銀行の紙幣をつかんで彼の女へ出した。が彼の女はそれには手を觸れもせずに

『どうしてもお歸りになる?、このまゝ……』

『このまゝ?』

『えゝ、このまゝ』

『デムフール!』

私は思はず叫聲をあげた。

『アイ、ドント、ヲント、ユー』

私は半怒りに燃えてつけ足した――が直そのそばからいひ過ぎたことを後悔した、彼の女はあをざめた顔をあげて私をみつめてゐる――投げかけられた侮蔑の言葉と私が何を求めてこゝまで來たのであらうかに思ひまどふやうに。

會報欄

久木社短歌會

三月十日、發行所に於て開催　末田　晁

門のべの雪をとかしてふる雨のあがれば溫き日ごろとなりぬ　横矢　武雄

うちひさす都どよみの夕しづむときこそ獨はたちこもりたれ　渡邊　保

人と馬の通り汚れし漢江の冬のさかりに春が來つるかも　柳下　博

夜をかけてつりに出るらし灯ともせる大方の船は人のけはひす　長沙　宗玄

いくたびか文よみかへす心にはさみしく人を戀ふるなりけり　松村　桃代

ぬば玉の夜の鷄舍ぬちに蠶よむとかゝぐ蠟燭の音たてにけり　今紺　靜知

朝々を我が見てすぐる垂り枝の柳はつかに芽をふゝみたり　佐藤　信之

松葉東垣をあらそへるかたはらにかゝはりもなく牛立ち止まる　守永　愛子

背戸の邊の小川の氷とけるらし久々にきくせゝらぎの音　小松　豐子

むらぎもの心ふかくも寄りければ吾々よき友となりにけるかも　川尻　常次

落盡にけ殘る氷うすくして踏めばさやけき音に碎くも　背劉　政子

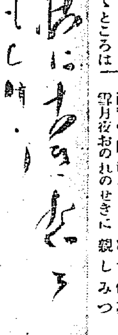
たらちねの母がたびける半襟を春のよそひとかさねめで見つ　力武　政枝

われにまねて額たれにけり幼子は父の髻とはゆめ知らざるに　並木　司郎

眼をあきて病み臥すわれや日すがらを鳴く小雀のなやましき春

京日俳壇【十一月集】（三）臼田亞浪選

芒原風が落つれば暮れかゝり　金堤　國宗　淺女
風邪籠り花瓶の花も見飽きたる　同
溫突の物皆ぬくき影持ちて　京城　三宅　山來
風の枯野汽車ごろ〳〵と過ぎにけり　同
自動車の暮れゆく枯野風すさび　京城　川口　純水
溫突のなごやかなまどひ更けにけり　同
溫突の吾子はだまつて本を見る　京城　齊藤　東仙
溫突にまろねの肩のかたまりし　同
溫突の乳の包ひにむせびたり　京城　鈴木　袖女
とりの羽ばたき溫突の冷えて來し　同
冷えて來し溫突の窓の暮早く　京城　吉田　峽二
冴え返る野田は風の音ばかり　同
溫突のけぶりに宵の灯がともる　京城　藤原　果峰
溫突の香に寢つかれぬ夜となりて　同
朝晉の胸にひゞきぬ水仙花　京城　庄司　信子
雪月夜おのれのせきに親しみつ　同



木枯に古き戀をおもひけり　國枝史郎氏筆

羅馬人の血

セルマ・ラゲルレフ作　葉山俊一郎譯

十三

彼女は起き上がらないで、地上に跪はつたまゝであつた。彼女を見ようともしなかつた。彼は彼女の灰色の髪を靜かになでた。彼女は靜かになかつた。彼は何といへばいゝのか、どうすればいゝのかわからないので深い溜息を洩した。そして不意に立ち去つてしまつた彼はテレサをニーノの保護の下にまかせるかのやうに、ニーノの手を心づかわしげに激しく握つたのだつた。

その夜の十時頃ニーノとテレサは港の近所に立つてゐた。二艘の大きな蒸汽船が出帆の用意をして碇泊所に碇泊してゐた、澤山のボートが蒸汽船へ軍隊を運ぶためにまつてゐた。數千の人が軍隊の出發を見るために埠頭に沿ふて集まつてゐた。

しかし今度の出發と昨年とに於ける出發との間にはひどい相違があつた、この前の出發の時には軍人が乘船する時、いくら大聲にわめいても叫び足りなかつたのだ。しかし昨晩の今は、出發する者も見送る者も兩方共が陰氣な樣子であつた。彼等はたゞ一人のイタリー人をもあの呪はれた野蠻國へ汽船が運び得ないやうに沈沒させたかつたんだ!

兵隊はまるで人に氣づかれずにこつそり乘船したいと望んでゐるかのやうに靜かに波止場の方へ進んで來た。奏樂も[illegible]の響も歡呼の聲もなかつた。群衆から低い怒りのさゝやき聲がおこつた。軍隊は出來るだけ早く乘船するやうに急いでゐた。群衆が軍隊の出發を阻止するやも計りがたかつたからだ。

軍隊出發の阻止といふやうなものにテレサが望みをかけてゐるらしく見えた。『蠻人に殺されるために息子達が運び去られるのをこの人達はほつて置きはしないだらうね』と彼女はいつた。『ほつておきはしないだらうねニーノや』

然しボートが軍人をのせて次ぎから次ぎへと蒸汽船に向つてこぎ出されて行くのに、群衆は何にもいはなかつた。

數人もの人が軍人の列の中に飛込した、然しただ接近したり別れをつげたりするだけにだ。ニーノはウゴ中尉が波止場に立つて、兵卒がボートに乘こむのを監督してゐるのを見た、

處でテレサはどこにゐたのか?彼女はたつた今までニーノの腕に抱きついてゐたんだ、だのにその時すでに彼女が波止場の下手にゐるのを見た。彼女は兩腕をウゴ中尉のまわりにぱつとひろげた。彼は彼女に接吻した、そして彼女を解かうとした。彼がボートにのりこむ刹那だつた。中尉がまさに身をひからうとしてゐる時だつた。その時ニーノはテレサの手の中で何かがぱつとほのめくのを見た。恰ももう一度約婚者と擁擁したいと彼女が望んでゐるかのやうな風だつた。その同じ瞬間に中尉はよろめいて一聲叫び聲をあげた。」ニーノはまぢかに驅つけたテレサを群衆のまん中へひつ張つて來て『ちつと此處にしてるんだ!』といつた

募るもの

短歌『春』　柴舟先生選
川柳『枕』　劍花坊先生選
俳句『森祭雛』　亞浪先生選
詩、童謠、民謠　佐藤清先生選

詩、童謠及民謠を除いて一人五句又は五首以內、用紙は原稿紙封皮には種別を明記の事

締切　三月卅一日

會報　編輯局選

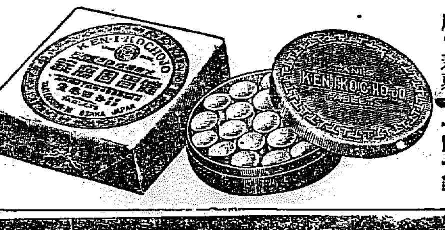
新發賣品

健胃固腸丸の姉妹藥

下痢腹痛　腸胃疾患　最理想藥　用量僅少　効力絕大

健胃固腸錠

下痢腹痛に　一回三錠
腸胃衰弱に　一回一錠

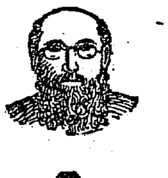


定價　四回分　金三十錢　七回分　金五十錢　十六回分　金壹圓

大阪市東區伏見町　合資會社　谷回春堂　振替大阪二一七〇番

大阪北濱二丁目　參天堂株式會社

點眼藥と洗眼藥の揃つた眞正の目藥は　大學あるのみ



醫學博士　河本軍次郎氏
醫學博士　小口龍藏氏
醫學博士　松岡與之助氏
醫學博士　三宅良人氏
醫學博士　山中崙之氏
推獎

大學目藥

（一瓶毎に大學洗眼藥添付）

權威第一　「大學目藥」は、眼科專門の有名な五醫學博士が揃つて推奬せられる、最も權威ある高級目藥であります

眞正第一　眼病の治療は、各病院や醫院で行はれてゐる通り、點眼と洗眼と兩方を行はねば、眞正の治療とは申せません「大學目藥」には、一瓶毎に、「大學洗眼藥」が添へてありますから、他の目藥の眞似の出來ぬ最も眞正な治療が出來ます

效能第一　「大學目藥」は、多年の經驗と最新學理の應用とに依つて、トラホーム、はやり目、星目、打撲目、かすみ目、血目、疲れ目、のぼせ目、やに目、其他眼病一切に適確に優れたキキメがあります　その上、一々「大學洗眼藥」といふ進歩した洗眼藥（「大學洗眼藥」の説明は別項にあり）が添へてあるのですから、之れで氣持よく目を洗つてから、この目藥を點せば、申分なく眞正の治療が行屆く結果、完全に而も早く治る事は、到底他の目藥の及ぶ所ではありません　又、十歲以下の小兒の爲に特製の「小兒用大學目藥」（これにも「大學洗眼藥」が添へてある）も、流石小兒用目藥の元祖であるだけに、その素張らしいキキメは、愛兒を持つ世の母達の感謝の的となつて居ります

賣行第一　「よく効く藥は、よく賣れる」といふ眞理に依り、「大學目藥」は古くより東洋無比の賣行と名聲を把持し、販路は益々盛なる勢を以て、尙ほ年々歲々著しき增加率を示して居ります　今や、その販路は支那、南洋、印度は申すに及ばず歐米各地にまで行亙り、到る處で賞讃を以て迎へられて居る事は、日本の誇とも云ふべきであります

廉價第一　よく賣れゝば、良い品を安く供給が出來るのは、經濟界の原則であります「大學目藥」は、他の目藥に無い「大學洗眼藥」を添へて、その上、點眼器や瓶や函に最上の注意を惜まず、すべて需要家本位、親切主義の行屆いた改良を加へて、それで尙ほ、最低一函二十錢の驚くべき安價であります　これも、澤山賣れて大量製産なればこそ出來る値段で、需要家にとつては大學目藥が一番御利益であります

要するに　目藥ならば　大學が第一です

藥價　二十錢、三十錢、五十錢、壹圓　（小兒用）二十錢
選擇力の無い幼兒の爲に、よい藥を選ぶのは兩親の義務であります
全國到る處の藥店に販賣す

大學洗眼藥

「大學洗眼藥」は、學界に於て、硼酸より遙かに强力なりと認められてゐる收斂防腐殺菌新藥　ノイボルミチン　を原料として特殊の方法を以て易溶性の錠劑としたものであります

「大學洗眼藥」で目を洗へば、痛みを鎭め、腫眼を散らし、目やにを止める等のキキメある外、洗つた後で何とも云へぬ良い氣持で目がハッキリ見へる樣に思ふとは實驗者が皆口を揃へて賞められる所であります　從來硼酸を用ひ慣れてゐた方々が今では爭つて「大學洗眼藥」を用ひられてゐます　なほ、近來、眼病豫防の爲めに、外出歸や就寢前に、「大學洗眼藥」で手輕に洗眼する習慣が、健康に注意深い智識階級の間に廣まりつゝあります

藥價　二十錠入（金十錢）、二十一錠入（金二十錢）

首相官邸前で 奉書をくはへて自殺【未遂】
政治狂青年の芝居らしい

【東京電報】福岡縣人大山鐵之助(二七)は十三日午前八時四十分頃、新首相官邸において奉書紙に認めた諫言狀樣のものを口にくはへ肌押しひろげて刄渡り五寸の短刀をもつて切腹を企てゝゐるところを警察官に捕へられた、政治狂青年の芝居ではないかとみられてゐる口にくはへてゐた奉書には田中外交、人事行政等の失敗を列記してあつた生命には別條ない

大山の所持品

【東京電報】首相官邸前における自殺未遂大山鐵之助は懐中に民政黨政務調査委員なる名刺を所持し死後は民政黨代議士吉田磯吉、中野正剛兩氏に賴むと書きしるしてあつた

居川らの詐欺 十七萬余圓
愈々豫審終結して 犯罪の巨額に驚く

【仁川電話】鐵道局消費部仁川配給所主事居川正義(五)と仁川新町一御用商人松尾榮藏(二)とが結託した行つた詐欺事件は十三日豫審終結決定したが居川は一昨年五月より仁川配給所主事として勤務中松尾はその頃より御用商人として出入してゐたが資金に窮した結果居川に御用を願ひ三年六月上旬頃共謀の上居川は松尾が同配給所に白米、小豆、ハムその他の物品納入の事實なきにも拘らず物品代金に付同配給所において同配給所から受領すべき松尾名義の購買請求書を作成して松尾に交附し松尾は右の虚僞の證明を以て

一、昨年六月より十二月迄二十六回に朝鮮信託會社より三萬三千八百八十二圓二十錢
二、昨年六月外里二四〇宇惣吉より二千圓
三、昨年八月より本年一月までに三十二回に海岸町三丁目一今村營次郎より四萬八千圓
四、昨年十一月より本年一月まで二十回に花町五丁目 池末登一郎より三萬一千十三圓六十三錢
五、本年一月中十二回に花町二八力武嘉次郎より二萬千二百圓
六、本年一月宮町一六ノ六岩崎政介より二千圓
七、昨年十一月より本年一月迄に六回に松坂町二丁目四太田駿太より一萬千五十二圓二十五錢
八、昨年十一月及本年一月の二回に花町一丁目三一國松留吉より三千二百圓
九、昨年十一月より本年一月迄に三回に宮町一九小田又次より四千六百圓
十、昨年十一月より本年一月迄に六回に桃山町三九安保富藏より八千六十五圓
十一、昨年十一月四回に五千五百八十二圓七十九錢

總計十七萬千六百圓八十七錢を騙取したがその後數十回に合計十一萬百七十九圓四十七錢を各債權者に辨濟し未辨濟額は六萬一千四百二十一圓四十錢である貸出人および金額左の如し

今村營次郎	一一、四〇〇圓
力武嘉次郎	二一、二〇〇圓
池末登一郎	一四、九三二、四四圓
岩崎政介	二、〇〇〇圓
太田駿太	四、六七四圓
國松留吉	一、八〇〇圓
小田又次	三、二四〇圓
安保富藏	三、一八五圓

モヒ事件 判決
執行は懲役二ケ月

府内南山町一丁目三十二番地執行ハナ(三)外五名にかゝるモルヒネコカイン取締令違反被告事件は十二日午前十時半より京城地方法院において具裁判長、松前檢事立會で開廷し、事實審理ののち具裁判長は被告におの〱左の如く判決言ひ渡して閉廷した

府内南町一丁目三三 執行 ハナ(三二) 懲役二月
府内西四軒町一七四 山口市太郎(四九) 懲役二月
府内冷洞五〇 崔聖一(四七) 禁錮三月
府内觀音洞二八四 白金守(二二) 罰金五十圓
府内平洞六 李直順(六六) 罰金二十圓
同 段氏(五八) 罰金二十圓

富寧沖合に 貝の漁塲發見
一日の採收高一萬個

咸鏡北道から本府への報告によると咸北富寧郡沖合に一大帆立貝漁場が發見され昨今三十余隻の漁船がむらがつて採取に努めてゐる。右漁塲は三十尋内外の所で四五年生の貝が海底に群聚してゐるさうで、一日の採收高一萬個に達し將來を期待されてゐる

兩方を立てる 苦心の會議
島德氏の土地問題で 學組員協議

島德 藏氏の土地問題にからまる京城學校組合議員は既報の如く十三日午後二時府議室に參集しまづ吉村府理事官より經過報告をなし、これについて組合の態度について協議したが、組合がこの土地問題に關係を有するのは問題の土地十六萬九千坪の內、學校組合所有地は二萬六千坪で、これは島氏が十六萬九千坪を一坪三圓六十錢で買收し、總額四十八萬圓で買ひ取つたのを、府と組合とでこの四十八萬圓の內譯を協定し、府は坪二圓六十錢として十四萬三千坪で三十二萬七千圓

組合 は坪七円とし十四萬三千円とし、すでに府當局としても、學校組合分は二月五日島氏と本契約を締結してをり、內十萬円の支拂を受けてゐて、これは京城女子商業學校の校舍新築などに充當し、殘り四萬三千圓は土地整理後に島氏が支拂ふ事になつてゐて組合には何等の問題なく、たゞ問題となるのは府の契約でこれは二月五日本契約を

作成 しながらその契約日附は三月卅一日となつてゐて府の卅二萬七千圓は未納であり、これは二本の道路をつくらねば支拂はぬ事となつてゐるので組合議員は組合だけが順調にしてゐても、府側の問題は樂觀出來ぬとなし、これは府協議員と同一態度に出るをよしとして、十五日午後二時より府において、府協議會員と組合議員

懇談 會を開く事となし、唯、島德氏の面目も立て、府當局の面目も立つやう問題を研究する爲時に望む事を申合せ午後五時散會したしかして同問題は聯合會に解決をうつされたが、相手は華城財界の大立物なので、この成行きは

注目 せられてをり、府側の契約が二月五日作成のものなるに三月卅一日付となつてゐるも一問題であり、この本契約によれば、三十二萬七千圓中、十三萬圓は三月卅一日に支拂ふが、殘り十九萬七千圓は道路竣成と土地整地後でなければ、島氏は支拂はぬので、卅二萬七千圓の支拂ひに十萬圓もかけて道路をつくるなどは割合はぬ取引であるとなす向きも多いので聯合懇談會の成行きが注目されてゐる

移住民に補助する
不二農村で

全北の萬頃江畔に設置されてゐる不二農村では本年百二十家族の內地移住民を新に收容することゝなり村長の藤井寬太郎氏は本府に對し移住民に對する汽車賃の割合および出向け補助金の申請中である、移住民は秋田、福島、愛媛、奈良、高知、熊本、岡山、香川の諸縣から募集するはずでこれ等は干拓地の開墾に從事し海外移民の先驅をなすものである、なほ本府はこれ等移住民に對し一家族三百圓の出向補助と汽車賃を半額に補助することになつてゐる

秋 よい柄 新い柄 セルと帯 京城 本町 ちやうじや

スケート消防隊

ドイツベルリン市の郊外スピーワルド附近には運河が多く、冬季は、その河面が凍結するので、同所の消防隊は、スケートをつけて、ソリの樣なポンプを引ぱり、ツイ〱と現場に滑りつける仕組になつてゐますこのスケート消防隊は、ベルリンの冬の微笑ましい街頭情景である。寫眞は、氷つた河上で練習中のスピーワルドの消防隊

土砂崩れて人夫慘死し 話を聞いた男も死ぬ
きのふ午後三時、昌信普校の 增築工事中の椿事

十三日午後三時十分頃高陽郡漢芝面上往十里二四〇番地趙完基の二男趙興俊(二)が府內昌信洞百卅八番地昌信公立普通學校增築工事塲に於て砂利を運搬中砂石をチゲにのせて正に立ち上らんとした刹那後の崖が崩れ上半身は全く土石の下敷となり顏面は見る影もない形となつて即死したがしばらくして仲間の鐵當里番地不詳日傭勞働者李定俊(三)がこの慘死の話を聞くや突然心臟痲痺をおこし李定俊も前記趙興俊の跡を追つてその場で即死するに至つた。東大門署より石井巡査部長現場に急行檢證をなすとともに死體は各自親もとに引渡した

石工傳習所を開設

石工といへば支那人に限つてゐるやうな現狀に鑑み李殷鎬氏等發起となり朝鮮人石工養成に當ることゝなつた場所は交通の便利で採石にも便利な昌信洞を選びこゝに石工傳習所を設け道具万三ケ月、彫刻一ケ年半、彫刻三ケ月修業とし全科卒業は三ケ年である定員は毎年三十名乃至四十名を入所せしめ百人までとし年齢は廿五歳以上の壯丁を條件とされてゐる。講習中は道具一切を貸付され一日五十錢乃至一圓三十錢の日當を給し傷病疾病の治療にも應ずることゝなつてゐるので金を貰ひながら職を授かる譯でこんな理想的なことはなく定めし歡迎されるだらうといはれてゐる、なほ卒業後の就職斡旋もすることになつてゐる

兩班を荒した 二人組逮捕
三千圓の空巢覗ひ

全羅南道生れ當時住所不定高科三郭在善(五)、同李寬植(五)の兩名は十二日本町署に逮捕され取調べ中であるが二人は昨年三月頃より兩班荒しの空巢ねらひ的竊盜を働き京畿道、忠淸南北道、全羅北道、慶尙北道等をはじめ府內の兩班をあらし廻り、七十余件、被害三千圓の竊盜を働いた事が判明した

我國の強味を 三つ數へる
ドイツ側選手の決定した【日獨競技の豫想】

今秋京城で行はれる日獨對抗陸上競技會に出場する獨逸側メムバーは夕刊既報の通り決定したので、東京の競技會後そのまゝ京城にくる筈であるが、メムバー中、短距離のケーニッヒ、中距離のエンゲルト、ペルツアー、ストルツ高障碍のトロスバツハ、投擲のヒコシエフエルト跳躍のマイエル(メーヤー)等何れもオリムピック出場の士でドイツ最高の選手で、ペルツアーの如きは超人ヌルミを破つた最初の人として世界を驚かしたドクターである

◇

最初日獨競技會は、五月東京で行ふはずで、從つて秋でなくては擧行困難とされてゐた京城では行はないことになつてゐたが、昨年の日獨競技會で、フランス側の敗戰を知つてゐるドイツ側では頗る自重を感じ、冬季練習不充分の直後の五月行ふことを不安として、秋に變更申込んで來たため京城でも行へることになつたものである

◇

今回の日獨競技の豫想は、一言にしていへば甚だ苦戰するだらうと思はれる、さきに、日佛競技の際は同數か、一、二點の差を豫評せられたものであるが今度は、どういふわけにもゆかない樣である、のみならず、ドイツチームは今後の鍛錬ぶりをみても春を秋にしたことゝ共に、その必勝を期した自重ぶりは、物々しいものが思はれる

◇

わが實力を仔細に察してみる時は僅に織田、三木等を有する跳躍競技に優勢なるを知るのみである。昨年のオリムピックの成績に徵しても、ドイツは四十四點を得て米國についで第三位を占め、その實力は昨年のフランスからみても、飛びぬけてゐる上に、ドイツ側の豫定によると、競技會前より二週間前に來朝して練習の期間をうるといふことになつてゐる。緊張振みるべきものがあるではないかわが國のチームがこれを迎へていかなる戰を戰ふか、われらがわが選手に賴みとすることは三つある、一つは、昨年はアムステルダムからの歸途で、充分の實力を發揮出來なかつた選手もあつたのであるが、今度は、かゝる心配は絕對になく、わがベストコンデイションの下に彼を迎へることである。その二は、わが國の態度が、その豫選に際して推せんを排して、どこまでも豫選會の成績を重視し實力主義によらうとしてゐること、その三は、ドイツチームが、概して、トラックに強くてわれらの誇るジャムプ競技に弱いから、その點に留意して、策戰をこらせばよいといふ點にある。

◇

世界のレベルに進出して來たわが陸上競技界が、この强敵を迎へていかに戰ふか、興味はかゝつて大きなわが試金石だといふにある。苦戰は免れまい。だが戰へ、そうして男子の本領は、戰へば勝つといふことだ――(寫眞はケーニッヒ選手)

南山町の怪盜 目星つく
本町署で全力を傾け 二、三日中に逮捕か

昨夕刊既報 十三日午後四時三十分府內南山町一丁目十三番地藤原方に押入り、くだ〱と屋內中央に押入り、くだ〱と說教強盜をなし物品を掠め表戶より悠々と姿をくらました說教強盜犯人の逮捕については本町署員總動員して犯人檢擧に努力してゐるが本町署では早くも犯人の遺留品を發見した模樣で遲くとも二三日中に檢擧されるものと見られてゐる

城大記念 講演會
十六日、本社來青閣で

京城帝國大學法文學部では本年第一回卒業生を御頭に送ることになつたので同校辯論部ではその記念講演會を十六日午後七時から本社來青閣で開催することになつた、當夜は歐羅巴の新佛(?)教授を始め卒業生小左胤三名の演說がある。いかに思索し、いかに論斷しようとしてゐるか期待されてゐるなほ當夜は入場無料で廣く來聽を歡迎すると

一、私の妄想と其の歸結 行政學 君
一、支那問題に關して 加藤 君
一、思惟と行動の現實的意義 麻生勝利君

ふぐの中毒

高陽郡龍江面下往十里九一七安千範方日傭勞働林元吉(四〇)長男林永秀(一七)林千爾(一〇)の親子三名は十日夜ふぐの臟物汁にして食ひこれに中毒して長男の林永秀は十三日午前十時死亡し長女千爾林元吉は生命危篤である

新町に咲く 櫻並樹の計畫
道路も擴張しようと 遊廓組合から陳情

新町遊廓組合組長吉川、副組長山田佐一郎氏は十三日午後四時府に吉村內務課長を訪問し、京城東部發展策について種々陳情する處があつた、これは新町大通りの余興塲より南山町に至る道路は現在狹隘なので、學校組合所有の裏山を七百五十坪切りくずして八間道路となるものを、現在の大道路を南山町に至るまでの大道路となし、これに朝鮮神宮參道たる櫻樹をきりとるといふので、その櫻樹をこの大道路に移植し、櫻並木をつくりたいといふもので、この櫻樹の移植に關しては十四日本府を訪問する事となつてゐる。なほ組合では新町裏山一萬五千坪の無償貸與の出願をなし新町公園をも新町までにつくりあげる意嚮であると

春に相應しい 美粧實演 十七日十時から 來青閣

春の美しさをみせる美粧實演の催は十七日午前十一時から本社來青閣において京城美容學校美粧俱樂部主催の下に開催するが當日のプログラムは一、開會の辭二、七三たぼ付(こてなし)三、お化粧とオールバック四、令孃向き結髪美粧と竝附五、若い奥樣向きの日本髪、洋髪、和附、と美粧六、花嫁禮の禮服七、閉會の辭で花嫁禮のお仕度着つけは當日の呼び物であらう

母艦赤城に 着艦
從來ない 空中輸送

【橫須賀電報】呉海軍工廠で兵器艤裝修理中の航空母艦赤城はいよ〱竣工したので四月一日から驅逐艦および驅逐艦四隻をもつて艦隊を編成せられることゝなり來る三十日伊勢灣に出動するが赤城艦載機八機、同攻擊機十二機は追濱航空隊より輸送することゝなり三十日午前八時航空隊出發し出動中の赤城艦上に着艦するもので從來にない大規模の空中輸送に注目されてゐる

喧嘩常習犯 捕まる

府內黃金町二丁目九番地石田方雇人鄭某(二七)は毎夜の如く西四軒町又は並木町遊廓を徘徊喧嘩を常習としてゐたが、十三日午前零時二十分頃並木町五五番地先において通行中の府內南大門通り一丁目洋服商職工申宗選(二)東興吉(二)ら三名に喧嘩を賣り三名を散々に毆打して逃走中を本町署員に捕まり目下取調べ中である

火事三件

十二日午後一時二十分府內竝木町三三番地金方より發火し朝鮮家屋根一坪を燒いて即時鎭火した。損害十圓で原因取調べ中

十二日午後十一時十分府內昌信洞百三十番地李方より發火し朝鮮瓦葺屋根を半燒して同四十分鎭火した。損害二百圓原因は溫突焚口の不始末から藁へ火が燃え移つたによる

十三日午後三時十六分府內○○町一丁目百四十番地飲食店方より發火し、同家朝鮮瓦葺平屋根一坪を燒失して大事に至らず即時鎭火した。損害五圓位で原因はオンドル焚口から洩れ火が柱に燃え移つたものである

不良少年逮捕

十三日午前一時頃府內太平通り一丁目路上をはいくわい中の擧動不審の一少年があるを本町署員が發見し本署に連行取調べたるところこの者は咸南生れ當時住所不定無職李某(一七)と稱し本月五日府內永樂町一丁目六番地方に忍び込み現金三十三圓十八錢、十八金懷中時計一個、婦人用マントを竊取した事が判明しその他京城に舞ひこむ前に成興で窃盜を働いてゐた不良少年であるらしく目下余罪取調べ中である

迷兒一人

十三日午後三時四十分頃高陽郡神道面松山道路を徘徊する三歳位の幼女を折から通りかかつた高陽郡恩平面佛光里五六車明浩が發見把握し駐在所に届出でたが何處の者とも判明せず前記車明浩方に保護中

連絡割引

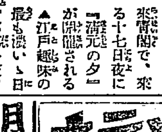
京城商業會議所評議員安部部員筑康二氏外二名は今回朝鮮、別府大阪間航路連絡にも適用する樣同所交通部長宛要望する所があつた

自動車遞送を開始

遞信局では忠淸南道陽間に郵便自動車遞送を開始して既報の公州定山間、禮山間に自動車郵便を開始することとし四月一日から實施するとに內定したが、これが從來鐵道のみに依存した方面から道路所在の州への郵便が自動車便に遞送され著しく速達することとなつたので關係地方の利便は尠くない

郵便局所の取扱數

京城府內各郵便局所で取扱つた二月中の小包郵便物は引受九百八十四個、配達三萬五千百四十四個なるが、之を前月分と比較すると引受一萬七千三百卅八個、配達四千三百三個減少し尚又前年同月分の取扱狀況を比較すると受取九千八百十三個減少し配達千五百十三個增加してゐる



アナウンス

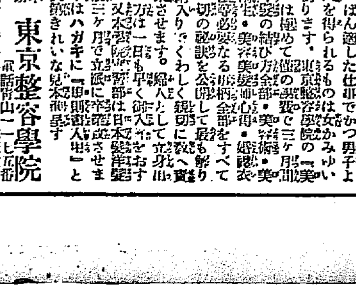
來青閣で、來る十七日夜に『淸元の夕』が開催されるが江戸趣味の最も濃い上日本音樂では『淸元』が第一だ、それだのに、京城では不振であるといふのが、淸元同好會のいふ所で▲この美しくも懷かしい日本古典の藝術を廣く世に興そうといふのが當夜の試みで▲遊つて、出演者はかくれたる人々をも網羅するはずであつたが▲まあ第一回だけは遠慮しやうかといふので▲出なかつたのが千代本の女將、寶代中女將▲春は來た、若返つて大いにやりたい心は山々ながら……▲そこでかげに廻つて大いに激勵をやらうと偕女將さかんに寫定中とは、▲日本の古典藝術のかげのほのみえてうれしい話だ▲それに出演する人々の血の出る樣な猛練習ぶりもあつて▲當夜の盛會は期して疑ふべからず

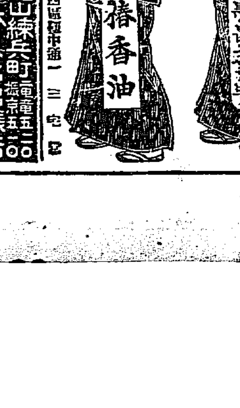
早稻田大學學生募集
第一高等學院(政經、法、文、商、理工の豫科)第一學年
第二高等學院(政經、法、文、商の豫科)
專門部(政治經濟科、法律科、商科)
高等師範部(國語漢文科、英語科) 豫科
早稻田專門學校(夜間)第一、二學年
政治經濟科○法律科○商科
○詳細は三錢郵券相添志望學科明記の上事務所へ照會の事

東京女子醫學專門學校
入學資格、高女卒業以上
願書受付、三月廿三日限
試驗期日、三月廿五、六、七日
(規則書請求要郵券三錢)
東京市牛込區河田町六番地 (電話牛込七七番七八番)

財團法人 東洋音樂學校
●豫科百名●本科研究科各補缺●男女生徒募集●入學試驗四月四日
東京府下雜司ケ谷六百番地

男子よりも收入多き高尚な 女かみゆい美容術師
今日婦人に一ばん適した仕事でかつ男子よりも多き收入を得られるものは女かみゆい美容術師であります。東京整容學院の容美法は結髪の結び方を始め、極めて僅少の月謝で三ケ月に日本髪と洋髪の結び方全部・美容術・美顔術・化粧法等必要なる全部をすべて易いやうに綿密に教へ一日も早く御入學… 詳しい事はハガキに「規則書入用」と書いて申込次第…
東京代々木 大寺公跡 東京整容學院
●校舍設備と各教師技術が他校に勝れたることを本紙愛讀者に特に推獎致也





金牌受領
本舗大阪西區靭中通一 三宅

地圖文具電器品 龍山元町三 小林又七出張店

廣東料理 長崎屋 本町一丁目

要愛時計 ウテナ
あなたは色白く眞に美しくなられます。
『ウテナ』を御使用なさいませ。

月やく下し薬を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します
產兒制限
主任産婆 東京巣鴨 竹田津あさ
説明書進呈

絶好季 七面鳥分讓
七面鳥園

京城南大門通三 (大阪朝日販賣店横入)
常盤旅館
電本四〇七〇番

產婆生徒募集
福岡產婆學校

第壹期決算報告
昭和三年十二月三十一日現在 貸借對照表

資産の部：未拂込資本金、什器、假拂金、建設假勘定、銀行預金、現金、消耗品、製品、…
負債の部：資本金、支拂手形、買掛金、未拂金、販賣所保證金、當期利益金 …
利益金處分：法定積立金、役員賞與金、社員慰勞金、後期繰越金 …
(金額 [illegible])

京城府京町拾壹番地
東亞スレート株式會社
取締役社長 花園佐吉
取締役副社長 佐藤繁一
常務取締役 角田由太
常務取締役 村井柳藏
取締役支配人 佐野貞之助
監査役 友金正
監査役 藤島茂

天帝一揆 (104)

佐藤惣之助作
多田毅三畫

軍師の言葉

こうなるとさすが山田も、自分の智謀の行詰があさましくなり、人に責められないまでも、先づ自分ですべてを解決したいといふ氣に責められた。彼はあをざめて、かたくなつたきりであつた。

『いか樣とも御處分を受けます。城中四萬人の人をうつた山田です』

『ほざくな。千々輪殿、逆さがはりつけにしてくれやう。』

『それでもまだ心が癒えぬぞ。』

『すぐ手はずを定めよ。』

四郎と大矢野も氣色ばいて立上がる。

『待たれよ、待たれよ。』誰か山田に鞭打て。』

森宗意は制した。

『彼は城山の牢へ監禁致せ、もちろん手枷首枷はゆるされぬ。』

老軍師は命じて置いて、さてといふ顔で諸人を見廻す。

『まづ心を鎭めたまへ、そして山田一人よりも城中四萬の人心を中心として考へられよ。これは輕々に披露して解決すべき問題ではござらぬぞ。今、山田に制裁を加へることは容易であるが、彼も智惜の上でやつた事であれば、やがて山田一人では事済まぬ事になる。殺すは易し、大事は洩らされぬ。今は監守に鎖をあかしてやる事も心地よいが、それは然々の戰ひのひけ。』

千々輪は腹心の者に命じる、四郎も大矢野も最もといふ顔で、緊張も森宗に膝をすりよせてその上の策謀にかゝらうとする。

總てを森宗に一任して自若としてゐるのは赤兵衛で、宗意も苦札こと、うかつには手は下されぬ。某に少しく考へがある。』

『然し、あまりといへば……。』

『いや、とくと考へて見られよ。今山田を成敗する時は、彼の組下五百人が立處に敵とならう。彼奴は常々慈悲をもつて下々に當たるによつて、その他寵遇の者も多く出てくる。それでは火をもつて敵に近づく道理ちや。それではならぬ。裏には裏が必要ちや。まづ中の手矢倉の勝は、大將と四郎殿と毛利平左衛門殿に預ける。彼の組下は赤星殿の下につけ、山田は大將の師範として、本丸に監致すであらう。幸ひ彼の妻女は九州にもならびなきもの、誰一人それを疑ふ者はござるまい。』

『して山田はいかゞなさる。』

『城山の石牢ちや、主膳殿までは誰一人近づけぬ樣に致させます』

『然し……。』

『某の謀術をお用ひ下されぬか』

めつたに顔色を變めたことのない森宗意も、こんどは人々を睨するやうに、思はず高聲で反問する。さすが城中の諸の者二十余人もこの森宗意の威嚴にはピタリとおさえられた。

『なほ彼、では山田はすぐ石牢へ』

も又一言もいはぬ。

森宗意はすぐ赤星に

『では彼奴の組下をお願ひ申す』

『は、心得ました。』

『四郎殿、毛利殿も、中の手の矢倉をお願ひ申す。』

『承知致しました。』

ヒタリと事が決定した。

それ以上に四郎太夫もいはぬ。たゞ誰にもいはぬ胸の内に、一縷の哀情が起つたがすごすごと引かれて行く山田を見送つて、昨日まで一味した誼みといひ、兩田三平のみが眼に涙をためてゐた。

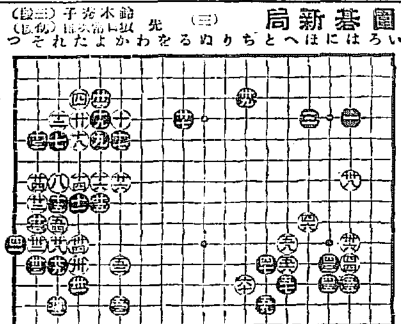
寫眞は本町三丁目ワタナベへ

お通りがかりにはぜひどうぞ…本町喫茶店金剛

流感・カゼ・ネツに偉く賞讃を博せる
複方ピラミドン
京城龍山元町二丁目 林藥房 電龍三二二

圍碁新局 (三)

先 (四段)坂口半次郎 / (三段)鈴木秀子



四十一 つ十	四十二 に十二	四十三 に十七	四十四 か十三	四十五 へ十二
四十六 り十六	四十七 ほ九	四十八 は十七	四十九 れ九	五十 へ十
五十一 に十一	五十二 と十一	五十三 を十七	五十四 ほ十二	五十五 と十三
五十六 は十一	五十七 ち十八	五十八 か十一	五十九 へ十一	六十 ち十二

出版界

▼滑稽新聞(四月)大阪市南區上本町二丁目其社廿錢

▼川柳人(三月)井上劍花坊氏主宰(東京市外杉並町馬橋二五四七柳樽寺川柳會三十五錢)

▼三味(四九號)河東碧梧桐氏主宰(東京市牛込區加賀町一の九三味發行所五十錢)

▼塔影(三月)俳句俳畫の雜誌で本號には川合玉堂、荒木十畝、小室翠雲、川崎小虎、水上泰生、池上秀畝、狩野光雅諸畫伯の俳畫を始め西澤笛畝氏の『雛の句評釋』田中宇一郎『思ひ出すまゝ』吉村岳城氏『僕の句の行方』其他諸俳人の句俳諧關雜等(東京市外中野三九九俳句普及會三十錢)

▲1929(三月)文藝雜誌(東京市外澁谷町元廣尾一其社二十錢)

▲郷土(三月)文藝雜誌(長野縣北佐久郡大里村西原九三六其社二十五錢)

▲受驗界(三月)各種受驗の案內指導雜誌(東京市牛込區榎町七一其社三十五錢)

▼英文朝鮮施政年報(一九二七)朝鮮紹介の唯一英文記述のもの菊版二百餘頁(朝鮮總督府非賣品)

▼國立公園(創刊)細川護立侯を會長に戴く國立公園協會の機關誌として創刊されたもので細川會長の『國立公園協會の使命』、副會長湯內務次官の『國立公園と時代の要求』伊藤內務書記官の『國立公園の調查に就て』其他歐米各國の國立公園、開設等に關する諸研究を掲載(內務省衛生局內國立公園協會非賣品)

▼經濟時報(一〇三號)大連加賀町六共社五十錢

▼朝鮮の畜產(二號)綿羊飼養に關する考察(安達誠北知事)其他(京城南山町一の一朝鮮畜產協會五十錢)

▼同仁(三月)阿片問題に關して(菊池酉治氏)歐米醫學界視察談(福士政一氏)支那の新醫(川端柾夫氏)其他(東京市神田區中猿樂町一五同仁會二十五錢)

▼貧房少年(三月)原稿から本になるまで(蘭川瀧氏)何んといふ不祥事だ(赤野昌夫氏等(東京市麴町下六番町一〇平凡社十錢)

▼露西亞報(六五號)ロシア共產黨の現況、最近のアムール地方、等(東京市九ビル八九區露西亞通信社二十錢)

▼牛光(二號)俳誌(東京市牛込區市ケ谷本村町一七牛光發行所二十五錢)

▼沼瑤(三月)忠淸南道禮山其社價不明

▼旭光(二號)東京市外大井町水神下二〇二八廣文社一ケ月十錢

▼南山教育(二號)南山郡教育非賣品

けふの新刊 (九日)

(遞信局圖書課調)

▼邦文の部▲朝鮮(三月號)朝鮮總督府▲國北警察報(三月號)朝鮮北警察部▲會報(第三號)朝鮮總督府▲同(三一號)朝鮮官吏協會▲金剛(記念號)咸興高等女學校▲兒童の文藝(第一號)共刊行社▲士の香(創刊號)鳳山郡農會▲川柳三味(三月四號)南山吟社▲仁取商報(第三九五號)仁友會▲群山商報(第二七六號)其社▲南鮮內報(第六六號)帝國興信所▲會報(第六七號)釜山穀物組合▲同(第六七號)同▲商報(第三號)福田又商店釜山支店▲東亞食料品報(第五七號)其社▲滿鮮化粧品小間物商報(第六八號)其社▲歐文の部▲朝鮮商業彙報(第四四號)其社

讀者らん

▲京城放送局の昨十日夜の放送の有樣は何事だ反省を求む(一ファン)▲DK上日一日と改善されて行く放局の內地中繼ぶり一體に喜悅の至りです十二日の和洋合奏の如き實に見事な出來榮えです何卒技術課の一層の努力と自重とでこの上共われわれ園石黨の期待を滿足させてくれ玉へ(一園石ファン)▲京城放送局へ一言十日夜のプログラムは一體どうしたのか十三分休んで滿了を十分放送して又十九分休憩すると稱して約卅分間も休んでおもしろくない(憤慨生)▲十二日諸君の高山瑳子様に申上げます花、茶、謠曲および三味線御共謀者の御意志に添ふ樣御盡力願申上たいと思ひます一四時午後五時頃下記へ御來談下さい(南米倉町三六安井喬子)▲二十日間ほど京城に滯在する田舍の者ですがどなたか三味線『地唄の夕顔』を教へて戴きたら御座います御都合にては晝でも夜でもかまいません(地唄好)▲好本家諸兄アルセーヌ・ルパン愛讀中快紳士、快人對巨人死の巡禮および眞紅の肩掛、の四冊全部(又は一冊にてもよく)御譲り下さる方なきや紙上にて願します(K生)

●づつうに!ノーシン●

演藝案內

大正館

九日より朝生特別大興行 阪妻代表作 超特作品 雄篇 蘭果然公開
東亞甲陽撮影所作品 大久保忠素監督 三日目の女 七卷
小栗浪子主演 松井潤子 新井淳 野村吉谷久雄助演 松竹蒲田超特作 紅涙の大悲劇 ざ情もの芳すの悲しきあり 懷かしき人生 緣曲
愛戀行進曲 八卷
岩田祐吉、筑波雪子、鈴木歌子 阪田重則監督 河部五郎、大谷日出夫主演 明治の大家 全讀物 正義と友情の戰ひ

京龍館

十日より五日間 米國アクリーブランド氏提供 パラマウント特作品 ホープス主演 ローランド・ワーナー
大活劇 白鷲 全十五卷 第一篇第二篇 一卷五卷
現代劇 太陽色作品 原作 德川夢聲 近代サラリーマンの哀を敷く現實の妻
時代劇 太秦撮影 清水次郎長 監督 辻吉郎 大河部五郎主演

東亞俱樂部

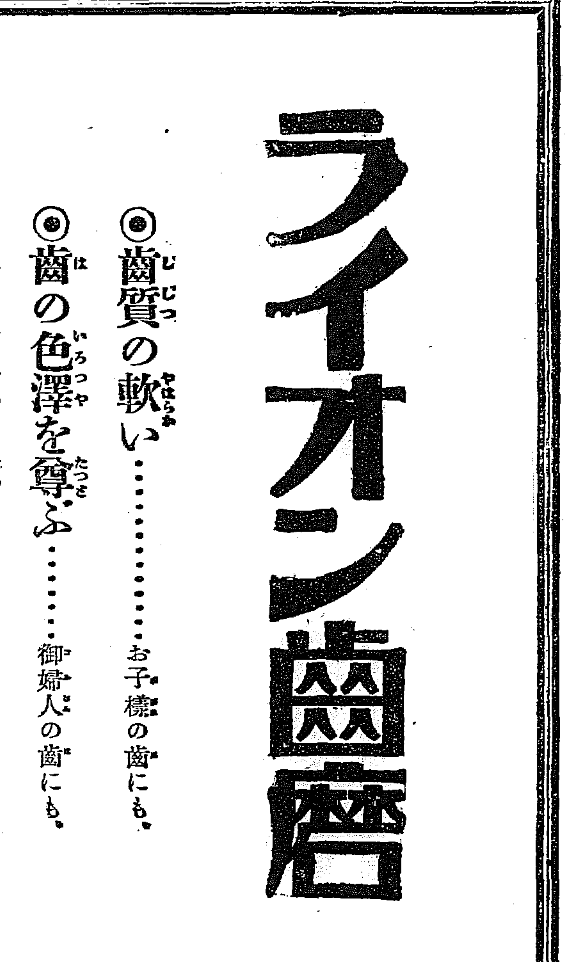
東亞キネマ直營 十四日より封切上映三大名篇
河合特別代劇部 超特作品 大悲劇 ぬかるみ小路 六卷
河合映畫特作品 大捕物劇 杉狂兒主演 御用盜三次 全九卷 探偵時代劇

喜樂館

十二日封切 日活特作映畫 大衆本位 二十錢 一等二十錢 小人十錢
日活時代劇部特作 流轉 後篇十卷
日活大河內傳次郎、伏見直江主演
日活時代劇部特作品 遠山櫻 八卷

中央館

マキノ社 十一日封切三大映畫特別提供
短篇 三時ノ現代劇 マキノ社
出世水兵 全七卷
救を求むる者 全七卷
東亞キネマ 近藤勇 第一篇 十卷



ライオン齒磨

◉齒質の軟い…………お子樣の齒にも。
◉齒の色澤を尊ぶ……御婦人の齒にも。
◉齒の健全を欲する……男子方の齒にも。
ライオン齒磨は最も理想的です。

御家庭で評判の
美しい
十號罐入
(金拾錢)

27—43

234

高評降る如し

御園固煉白粉

明るい春雨…
きれいな御園のお化粧美

□純無鉛
□お德用の濃粧
□携帶に便利な…金屬容器入

白粉下に 御園の蕾

嶋谷汽船 仁川出帆

○寄港地=天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、茶、與、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟(臨時)函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、室蘭、根室、網走
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀貨客船ニシテ無線電信設備ヲ有ス

大連天津直行 (大連汽船天津大連航路接續)

仁川發
△鮮海丸 三月廿一日未明
△大成丸 月 日未明
△長成丸 月 日未明

裏日本北海道樺太行 (群山、木浦、釜山經由)

仁川發
△鮮海丸 三月廿一日
△大成丸 月 日

鎭南浦發 代理店三和町日鮮海運出張所

△鮮海丸 三月十五日午後
△大成丸 三月廿六日午後
△長成丸 月 日午後

仁川發 代理店本町四日鮮海運株式會社

△鮮海丸 三月十六日午後
△長成丸 月 日午後
△大成丸 三月廿七日午後

○各船北三千噸級優秀貨客船ニシテ無電裝置アリ

嶋谷汽船株式會社仁川出張所 電話五八五番
仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 驛前 國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

大阪商船株式會社

●神戸・大阪行(群山、木浦經由)
△蘇州丸 三月廿一日
△溫州丸 三月廿三日
△京城丸 三月廿三日
△平安丸 三月十五日
△盛京丸 三月十七日
●名古屋、淸水、東京行
△花朝丸 三月十五日
△加賀丸 三月十八日
●大連行
●關東丸 三月十九日
●長崎、鹿兒島、三角行
△元山丸 三月廿五日
●淸津、雄基行
●河南丸 三月十九日
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
●武昌丸 三月廿四日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●豪洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●甲谷陀行毎月一回●加爾各答行毎月一回
●御注意△は船客御取扱

京城代理店 國際運輸株式會社 電話二一〇・二一一番
仁川支店 仁川本町一 電話四五九・七番
專賣特約代理店 仁川港町六 慶田組 電話七一番・一四三番

仁川出帆

尼ヶ崎汽船
●群山、木浦、阪神 △伏見丸 月 日
●群山、木浦、阪神 △玉榮丸 三月十九日
●群山、尾ノ道、阪神 △赤城丸 三月十七日
●群山、阪神 △百福丸 月 十 日
●阪神、直航 △神代丸 月 日
●阪神 △第八萬榮丸 三月十七日

高杉商店回漕部

尼崎汽船部 尼崎合名會社代理店
仁川海岸町(電話五九番)

辰馬汽船 仁川出帆

大新丸 三月十六日 關門、阪神
群山丸 三月廿二日 宇和島、阪神
嘉春丸 三月廿五日 名古屋、淸水
大新丸 月 日 芝浦、阪神、伊勢灣
群山丸 月 日 阪神
天長丸 三月二十日 阪神、名古屋、芝浦

朝日組回漕部

仁川代理店
仁川本町四丁目 專用電話六八二番 電話五九二番 一四番 蒙話五九八番・九六一番 六一番

森信汽船 仁川出帆

▲嘉?丸 鎭南浦、平壤行 月日出帆
▲延安丸 嘉積 月日出帆
▲??丸 北鮮各港行 月日出帆
▲? 月日出帆
各沿岸行帆船積荷取扱
鐵道局貨物ニ三本社監督部取扱
仁川驛前 電話一七六一・三三番 新設
森信汽船株式會社

定期出帆 朝鮮郵船

博多航路

●慶州丸(博多行)三月二十日 鎭南浦 北鮮各港經由 博多行
●淸津丸 三月二十八日 北鮮各港經由 博多發

淸津雄基船航路
淸津發 每偶數日 午後一時
雄基發 同 日 午後一時
每奇數日 正午十二時
淸津發 同 日 午後六時

咸南丸

○仁川出帆(代理店國際運輸支店)
東京行 天安丸 三月一六日
大阪行 芝浦丸 三月一六日
鹿兒島行 平安丸 三月一七日
長崎三角行 羅南丸 三月二日
木浦行 昌原丸 三月一一日
行 丸 月 日
鎭南浦行 丸 月 日午前 時
釜山上海行 平安丸 三月二三日
大連青島行 平安丸 三月二三日
大連行 羅南丸 月 日

○木浦出帆(代理店山野回漕店)
東京行 天安丸 三月一九日
大阪行 芝浦丸 三月一八日
濟州島行 濟州丸 三月一九日
多島海行 統營丸 三月二一日
仁川行 昌原丸 三月一六日
釜山上海行 平安丸 三月二六日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京行 天安丸 三月二一日
東京北鮮 長白山丸 四月七日
大阪西鮮 芝浦丸 三月二〇日
大阪北鮮 興島丸 三月一七日
長崎三角 羅南丸 三月一八日
鹿兒島行 羅南丸 三月一八日
大阪(釜山)濟州島 咸鏡丸 三月二九日
大阪鎭南浦 成鏡丸 三月二九日
北鮮行 春川丸 三月二一日
上海 咸鏡丸 三月一七日
沿岸經由 平安丸 三月二一日
江原道行 慶安丸 三月一八日
濟州島行 平安丸 三月一九日
南洲大阪行 城津丸 三月二六日
宇品大阪行 咸鏡丸 三月二〇日
淸津直行 立神丸 三月二六日

○元山出帆(代理國際運輸支店)
東京行 長白山丸 四月五日
大阪行 釜山丸 三月一七日
沿岸經由 第一江丸 三月二一日
大阪行 釜山丸 三月一七日
新潟行 慶州丸 三月一七日
城津行 白頭山丸 三月六日
雄基行 京畿丸 三月九日
淸津行 立神丸 三月一四日
淸津直行 立神丸 三月一七日

●日本郵船出帆
歐洲行 白山丸 橫濱 神戸 門司 三月二五日 三月一八日 三月二〇日
豪洲行 大洋丸 神戸 門司 三月二〇日
南洲行 安藝丸 神戸 長崎 四月一九日 四月二七日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ取計ヒ居候

●釜山出帆(取扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 各港寄港 每日前十一時
麗水行 各港寄港 每日後一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 每日前九時
統營行(急行) 每日夜半時
浦項行 各港寄港 每日後十一時
方魚津行 各港寄港 每日前十一時
釜山行 各港寄港 隔日後十時
●木浦發(扱店吉田回漕店)

朝鮮汽船株式會社
京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
本局(四一九五番 四一九六番 四一八四番 一八四番)
釜山支店 大倉町 電長一八四番
元山支店 海岸通 電長三四五番
仁川出張所 海岸町 電長三五一番
京城代理店 國際運輸 電本一七九、三一〇番

仁川汽船出帆

●海州行 江華、甲串、喬桐經由 隔日出帆
●延安行 草芝、甲串、鹽山、星湖、姑美浦、仁士里經由 隔日出帆
●仙甫行 淡津、喬桐、鳳里經由 隔日出帆
●禮成江 仙甫行 每月十日以上出帆直行
●唐津行 瑞山行自動車連絡取扱 每月九回以上出帆直行
●德積行 牧浦?經由 每月八回以上出帆
●外浦行 (江華島裏航路) 喬桐、仙水、乾坪經由 每月十回以上出帆
●馬山行 (水原郡) 靈興島、大阜島經由 每月十回以上出帆
各沿岸行汽船回漕取扱
鐵道局貨物取扱◆海陸運送
仁川府港町(築港前)
仁川汽船株式會社 電話六一番・一四〇番
雄町商船所(電話一〇五八番)